

平成 30 年 度

全国学校保健調査集計結果報告

公益社団法人 日本薬剤師会
学 校 薬 剤 師 部 会
全 国 学 校 保 健 調 査 W G

平成 30 年 度
全国学校保健調査集計結果報告
 (公社)日本薬剤師会 学校薬剤師部会
 —— 全国学校保健調査WG ——

I. はじめに

全国学校保健調査は、全国の学校における環境衛生活動の実情を把握し、その充実や改善に役立てる目的で昭和47年から毎年調査項目を選定し実施されている。平成30年度全国学校保健調査では、平成29年度のプールの水質検査、施設・設備、日常点検等について質問した。なお、各設問の詳細な解説も添付し、回答しやすくした。そして、この集計結果のグラフでは、サンプル数「n」を前年度同様記載するようにした。

II. 調査方法及び調査対象

調査対象は、全国の大学以外のすべての学校（認定こども園を含む）とし、中高一貫校・小中併設校等を適切に処理し、それぞれ別にして1校とした。

調査票は、各都道府県薬剤師会等を通じて各学校に配付した。調査票の記入は、原則として担当学校薬剤師が行い、担当学校薬剤師が記入できない場合、もしくは不明な点は、各学校に協力を求めた。

調査票は、各都道府県薬剤師会等を通じて回収し、(公社)日本薬剤師会学校薬剤師部会の広報WGが集計し、結果をとりまとめた。

全国の大学以外のすべての学校（認定こども

園を含む）は51,859校である。これらの学校のうち回答のあった33,643校から、学校の種類等の基本データの欠落による集計不能を除いた33,607校を対象に集計を行った。

集計結果は、一部設問を除き各設問における有効回答数に対する百分率で示し、少数点以下2桁目を四捨五入した。このため各設問における選択肢の回等比率の計は、必ずしも100%にならない。

表1 学校設置数、有効回答数及び回答率（学校種別・学校設置区分）

	有効回答数 (設置数*)	学校設置区分				回答率(%)
		国立	公立	私立(組合立)	合計	
学 校 種 別	認定こども園	0 (0)	546 (650)	1,164 (3,871)	1,710 (4,521)	37.8
	幼稚園	29 (49)	2,214 (3,737)	361 (6,688)	2,604 (10,474)	24.9
	小学校	60 (70)	16,525 (19,591)	70 (231)	16,655 (19,892)	83.7
	中学校	45 (71)	7,878 (9,421)	161 (778)	8,084 (10,270)	78.7
	義務教育学校	1 (2)	51 (80)	0 (0)	52 (82)	63.4
	全日制高等学校	12 (15)	2,762 (3,396)	329 (1,319)	3,103 (4,730)	65.6
	中等教育学校	3 (4)	26 (31)	5 (18)	34 (53)	64.2
	定時制高等学校	0 (0)	402 (612)	6 (27)	408 (639)	63.8
	特別支援学校	28 (45)	892 (1,082)	2 (14)	922 (1,141)	80.8
	高等専門学校	29 (51)	5 (3)	1 (3)	35 (57)	61.4
	合計	207 (307)	31,301 (38,603)	2,099 (12,949)	33,607 (51,859)	64.8
	回答率(%)	67.4	81.1	16.2	64.8	

*平成30年度学校基本調査報告書（文部科学省）
 「全日制高等学校」は全日制+併置（全日制と定時制の両方の課程を設置している学校）、「定時制高等学校」は定時制と併置を合わせた数値から算出

表2-1

平成30年度全国学校保健調査 (平成29年4月～平成30年3月までの活動報告)

コピー不可

～平成29年度のプールの水質検査、施設・設備、日常点検～

公益社団法人日本薬剤師会・学校薬剤師部会

記入・取扱上の注意	1. 記入は必ずHBの黒鉛筆で正確に塗りつぶしてください。 2. 訂正する場合は、消しゴムできれいに消してください。 3. 用紙を汚したり、折り曲げたり、穴を開けたりしないでください。	4. 用紙をクリップやホチキスで留めないでください。 記入例 良い例 ●●●●●●●●●● 悪い例 ●●●●●●●●●●
------------------	--	---

学校名	正式名で記入 (ゴム印が望ましい)	児童生徒数	人
所在地			
学校教職員の職名及び氏名			
学校薬剤師氏名	調査年月日	平成30年	月 日

*基本データ (漏れなくマークしてください。マーク漏れがあると集計より除外されます。)

A	学校設置区分	① 国立 ② 公立 ③ 私立 (組合立を含む。)										
B	学校の種類	① 認定こども園 ② 幼稚園 ③ 小学校 ④ 中学校 ⑤ 義務教育学校 ⑥ 全日制高等学校 ⑦ 中等教育学校 ⑧ 定時制高等学校 ⑨ 特別支援学校 ⑩ 高等専門学校										
C	児童生徒数	① 50人未満 ② 50人以上300人未満 ③ 300人以上500人未満 ④ 500人以上										
D	全国地方公共団体コード	十萬の位	①	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
		萬の位	⑩	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
		千の位	①	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
		百の位	①	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
		十の位	①	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
		一の位	①	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨

(ゼロも必ずマークしてください)

*基本データ (続き)

1-1	学校薬剤師 (あなた) の年齢について	① 20代 ② 30代 ③ 40代 ④ 50代 ⑤ 60代 ⑥ 70代 ⑦ 80代以上									
1-2	日本薬剤師会の会員ですか。	① はい ② いいえ									
1-3	学校薬剤師の本務の職場について	① 薬局 (開設者) ② 薬局 (勤務者) ③ 病院・診療所 ④ 卸 ⑤ 行政 ⑥ 製造管理 ⑦ 検査機関 ⑧ 教職員 ⑨ 無職 ⑩ その他 ()									
1-4	本校 (担当校) における医薬品に関する教育の実施状況について (学校薬剤師が関与していない場合も含む)	① 体育・保健体育科と特別活動等の両方で実施 ② 体育・保健体育科でのみ実施 ③ 特別活動等でのみ実施 ④ 実施していない									
1-5	学校保健計画の作成に際して、学校薬剤師に内容確認の要請がありましたか。	① あった ② なかった									
1-6	学校保健計画における環境衛生検査の記載状況について	① 全ての項目について記載がある ② 一部記載がない項目がある ③ まったく記載がない ④ わからない									
1-7	1-6で②と③に印をつけた人にお聞きします。記載がないことについて問い合わせをしましたか。	① した ② しなかった									
1-8	学校保健委員会への出席要請がありましたか。	① あった ② なかった									
1-9	環境衛生検査の実施状況について	① 学校環境衛生基準に定められたすべての項目を実施した ② 一部実施していない項目がある ③ まったく実施していない									
1-10	1-9で②及び③に印をつけた人にお聞きします。実施していない理由は何ですか。(複数回答可)	① 器具が足りない ② 人が足りない ③ 予算が足りない ④ 計画がなかった ⑤ その他									
2-1	平成29年度における出校日数について (メール、電話対応及び給食センター立ち入り検査も含む)	① 12日以上 ② 11～8日 ③ 7～4日 ④ 3～1日 ⑤ 0日 → (裏面のAへ)									
2-2	2-1で⑤以外に印をつけた人にお聞きします。出校の目的は何ですか。(複数回答可)	① 定期検査 ② 臨時検査 ③ 学校保健委員会への参画 ④ 保健教育に関する講話・講演及び支援 ⑤ その他									
2-3	2-2で①に印をつけた人にお聞きします。学校薬剤師 (あなた) は定期検査にどれくらい関わっていますか。	① 学校で実施しているすべての検査項目において、自らサンプリングや測定を行う ② サンプリングについてはすべて自ら行うが、一部測定については検査機関が行う ③ 一部の検査項目ではサンプリングや測定を自ら行うが、検査項目によっては検査機関が行うサンプリングや測定に対する指導助言のみの場合もある ④ 検査機関が行うサンプリングや測定に対する指導助言のみ									

(裏面にも回答欄があります)

表2-2

*基本データ(続き)

2-4	2-2で③に印をつけた人にお聞きします。議事において環境衛生に関する指導・助言等を行う機会がありましたか。 ① あった ② なかった
2-5	2-2で④に印をつけた人にお聞きします。講話・講演及び支援の題材は何ですか。(複数回答可) ① くすり教育 ② 喫煙、飲酒防止 ③ 薬物乱用防止 ④ 学校環境衛生 ⑤ その他

A. プールの水質検査の状況についてお聞きします。

A-1	本校にプール施設はありますか。 ① 屋外プールがある ② 屋内プールがある ③ 幼児用簡易プールがある ⇒ (Dの設問へ) ④ プールはない(他の施設を利用している) ⇒ (Eの設問へ) ⑤ プールはない(他の施設も利用していない) ⇒ 終了
A-2	原水として使用している水の種類は何ですか。 ① 水道水 ② 水道法水質基準に適合する井戸水・河川水・湖沼水等 ③ その他
A-3	水質検査はどれくらいの頻度で行いましたか。 ① 基準どおりに行った ② 実施したが基準の頻度では行わなかった ③ 行わなかった(Bの設問へ)
A-4	水質について以下の項目の検査を行いましたか。(複数回答可) ① 遊離残留塩素 ② pH値 ③ 大腸菌 ④ 一般細菌 ⑤ 有機物等 ⑥ 濁度 ⑦ 総トリハロメタン ⑧ 循環ろ過装置の処理水の濁度
A-5	水質基準の不適合項目はありましたか。 ① 不適合項目はなかった。(A-10の設問へ) ② 不適合項目があった。(A-6の設問へ)
A-6	不適合があった項目について、該当するものを選んでください(不適合の後、改善された場合も含む)。(複数回答可) ① 遊離残留塩素 ② pH値 ③ 大腸菌 ④ 一般細菌 ⑤ 有機物等 ⑥ 濁度 ⑦ 総トリハロメタン ⑧ 循環ろ過装置の処理水の濁度
A-7	不適合項目について、指導・助言を行いましたか。 ① 行った(A-8の設問へ) ② 行わなかった(A-10の設問へ)
A-8	指導・助言によって改善した項目を選んでください。(複数回答可) ① 遊離残留塩素 ② pH値 ③ 大腸菌 ④ 一般細菌 ⑤ 有機物等 ⑥ 濁度 ⑦ 総トリハロメタン ⑧ 循環ろ過装置の処理水の濁度
A-9	指導・助言を行っても改善されなかった項目を選んでください。(複数回答可) ① 遊離残留塩素 ② pH値 ③ 大腸菌 ④ 一般細菌 ⑤ 有機物等 ⑥ 濁度 ⑦ 総トリハロメタン ⑧ 循環ろ過装置の処理水の濁度
A-10	水質検査結果の記録を保存していましたか。(基準:5年間保存) ① すべて保存していた ② 一部保存していた ③ 保存していなかった

B. プール施設・設備の衛生状態についてお聞きします。

B-1	循環ろ過装置はありますか。 ① ある ② ない(B-4の設問へ)
B-2	循環ろ過装置の種類について、該当するものを選んでください。 ① 砂ろ過装置 ② 珪藻土ろ過装置 ③ カートリッジろ過装置
B-3	循環ろ過水の濁度検査用採水栓を設置していますか。 ① 設置している ② 設置していない
B-4	施設・設備について以下の項目の検査を行いましたか。(複数回答可) ① プール本体の衛生状況等 ② 浄化設備の管理 ③ 消毒設備・塩素の注入装置 ④ 行わなかった(Cの設問へ)
B-5	屋内プールがある学校にお聞きします。以下の項目の検査を行いましたか。(複数回答可) ① 空気中の二酸化炭素 ② 空気中の塩素ガス ③ 水平面照度 ④ 行わなかった
B-6	施設・設備の基準に適合しましたか。 ① すべて適合した(B-9の設問へ) ② 不適合項目があった(B-7の設問へ)
B-7	不適合項目について、指導・助言を行いましたか。 ① 行った(B-8の設問へ) ② 行わなかった(B-9の設問へ)
B-8	指導・助言によって改善しましたか。 ① すべて改善した ② 一部改善した ③ 改善しなかった
B-9	施設・設備検査結果の記録を保存していましたか。(基準:5年間保存) ① すべて保存していた ② 一部保存していた ③ 保存していなかった

C. プールの日常点検の状況についてお聞きします。

C-1	水質について以下の項目の点検を行いましたか。(複数回答可) ① 水中の危険物、異常物の有無 ② 遊離残留塩素 ③ pH値 ④ 透明度 ⑤ 行わなかった
C-2	附属施設・設備について以下の項目の点検を行いましたか。(複数回答可) ① 排水口の安全確認 ② 循環水取入れ口の安全確認 ③ 柵の安全確認 ④ 行わなかった
C-3	日常点検結果について以下の項目の記録を保存していましたか。(複数回答可) ① 水質 ② 附属施設・設備等 ③ 塩素剤等の在庫管理 ④ 保存していなかった

D. 幼児用簡易プールを使っている幼稚園・認定こども園にお聞きします。

D-1	水の浄化についてお聞きします。(複数回答可) ① 塩素注入装置がある ② 直接塩素剤を投入している ③ ろ過装置がある ④ 浄化をしていない
D-2	プール水の換水についてお聞きします。 ① 使用日ごと ② 2~7日 ③ 8日以上

E. その他

E-1	(公財)日本学校保健会が発行している「学校における水泳プールの保健衛生管理(平成28年度改訂)」の活用状況についてお聞きします。 ① 活用している ② 知っているが、活用していない ③ 知らない
-----	--

ご協力ありがとうございました。

表3 都道府県別・学校種別有効回答数

	認定こども園	幼稚園	小学校	中学校	義務教育学校	全日制高等学校	中等教育学校	定時制高等学校	特別支援学校	高等専門学校	合計
北海道	30	72	543	292	1	98	3	8	46	2	1,095
青森	130	27	256	140	0	60	0	7	19	1	640
岩手	2	43	314	160	1	70	0	9	16	1	616
宮城	3	28	308	168	0	62	2	6	21	1	599
秋田	44	21	200	112	0	51	0	7	14	1	450
山形	28	13	217	87	1	50	0	3	14	1	414
福島	2	0	401	201	0	74	0	7	23	0	708
茨城	56	131	396	177	6	91	4	7	21	1	890
栃木	10	9	342	147	4	62	1	5	15	1	596
群馬	13	44	274	134	0	58	2	4	21	0	550
埼玉	1	70	790	400	0	139	0	24	42	0	1,466
千葉	23	71	746	355	3	124	0	8	41	1	1,372
東京	16	94	1,133	550	4	138	4	41	42	0	2,022
神奈川	7	15	740	342	2	124	2	20	35	0	1,287
新潟	51	31	373	193	0	80	5	6	25	1	765
富山	39	17	166	70	0	38	0	3	14	1	348
石川	23	3	176	71	2	39	0	3	9	1	327
福井	35	10	161	63	1	24	0	4	8	0	306
山梨	10	1	105	53	0	15	0	2	6	0	192
長野	14	5	339	175	0	87	1	10	20	1	652
岐阜	43	65	334	163	2	59	0	7	17	1	691
静岡	110	138	471	274	0	118	0	14	32	1	1,158
愛知	14	60	922	391	0	139	0	30	31	4	1,591
三重	19	131	312	141	1	58	0	10	17	2	691
滋賀	35	91	177	84	1	40	0	4	12	0	444
京都	28	54	318	152	1	69	0	10	24	1	657
大阪	104	231	902	428	2	147	0	18	42	0	1,874
兵庫	289	295	691	319	4	136	2	23	38	1	1,798
奈良	29	101	170	91	0	31	2	3	7	1	435
和歌山	23	33	201	102	0	30	0	7	9	0	405
鳥取	21	4	118	57	1	25	0	4	11	1	242
島根	7	39	135	71	0	26	0	3	13	0	294
岡山	28	111	208	84	0	37	0	4	8	0	480
広島	41	47	355	177	2	63	1	9	14	1	710
山口	15	33	281	142	0	66	1	8	16	1	563
徳島	16	61	145	73	0	22	0	1	7	0	325
香川	20	76	126	56	0	25	0	3	5	1	312
愛媛	8	15	143	65	0	35	1	4	8	1	280
高知	4	5	101	62	2	20	0	6	9	0	209
福岡	3	14	701	325	2	102	2	20	37	1	1,207
佐賀	40	20	160	91	4	37	0	6	8	0	366
長崎	29	11	300	162	0	60	0	9	24	1	596
熊本	68	31	328	165	2	72	0	6	18	0	690
大分	17	56	192	90	0	32	0	1	12	1	401
宮崎	121	12	230	123	1	44	1	4	16	1	553
鹿児島	18	89	448	189	2	63	0	2	16	0	827
沖縄	23	76	206	117	0	63	0	8	19	1	513
合計	1,710	2,604	16,655	8,084	52	3,103	34	408	922	35	33,607

Ⅲ. 集計結果及び考察

1-1 学校薬剤師の年齢について

20代から、上は80代以上まで学校薬剤師活動に携わっている。

全体として50代26.5%、60代26.2%、40代21.7%、30代12.1%、70代10.6%、80代以上1.5%、20代1.4%であった。

学校種別では、大部分を占める小学校、中学校で比較してみても、小学校では50代26.4%、60代24.8%、40代22.9%、中学校は50代、60代とも同じで26.7%、40代21.5%と、昨年と比較しても数値に大きな差はなかった。

都道府県別で、20代がない県は、石川県、山梨県、徳島県、80代以上がない県は、岡山県、高知県であった。

* 都道府県別データは41ページ参照

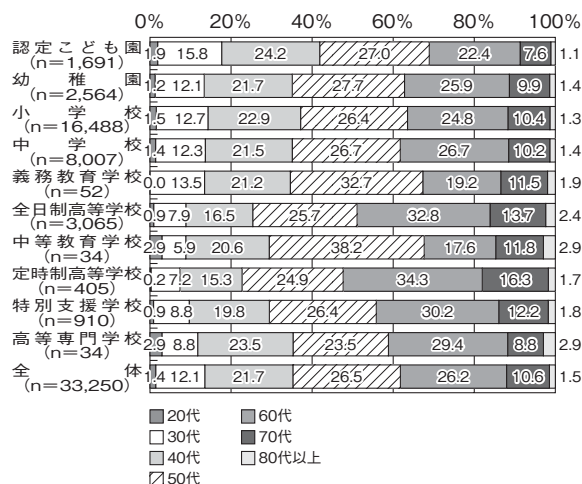
1-2 日本薬剤師会の会員ですか

全体では学校薬剤師に従事している薬剤師のうち、「日本薬剤師会の会員」93.7%、「日本薬剤師会の会員外」6.3%であった。

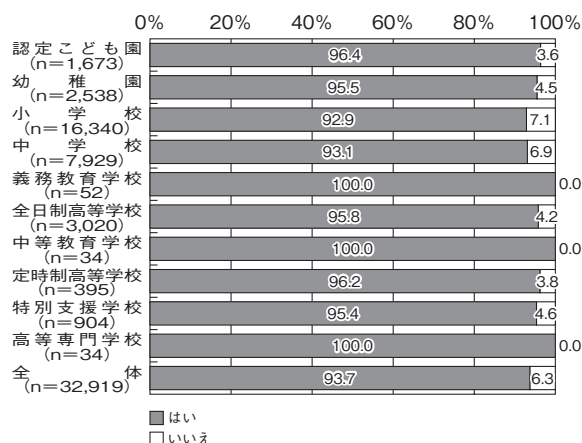
学校種別では、「日本薬剤師会の会員」は、認定こども園96.4%、幼稚園95.5%、小学校92.9%、中学校93.1%、義務教育学校100%、全日制高等学校95.8%、中等教育学校100%、定時制高等学校96.2%、特別支援学校95.4%、高等専門学校100%であった。

都道府県別では、山梨県、奈良県、和歌山県、鳥取県、岡山県が100%日薬会員であった。逆に日薬会員の割合が低かったのは、神奈川県75.9%、徳島県82.1%、滋賀県84.0%であった。昨年との比較で、大幅な変化はなかった。

1-1 学校薬剤師の年齢について



1-2 日本薬剤師会の会員ですか



* 都道府県別データは41ページ参照

1-3 学校薬剤師の本務の職場について

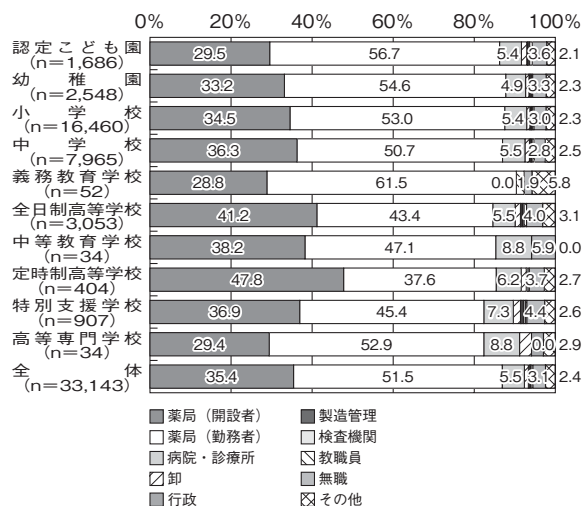
学校薬剤師の本務の職場は、薬局（開設者）35.4%、薬局（勤務者）51.5%、病院・診療所5.5%、卸1.0%、行政0.1%、製造管理0.3%、検査機関0.2%、教職員0.5%、無職3.1%、その他2.4%で、薬局関係者が全体の86.9%を占めていた。

学校種別では、定時制高等学校において薬局（開設者）が薬局（勤務者）より高かったが、それ以外は、すべて薬局（勤務者）の方が高かった。

都道府県別では、薬局（開設者）で高かったのは、山梨県68.2%、岐阜県51.3%、愛知県47.0%であり、山梨県と岐阜県は昨年と同様に上位であった。薬局（勤務者）で高かったのは、新潟県64.5%、滋賀県62.0%、鳥取県61.3%であった。

昨年度と比較すると、薬局（開設者）は1.6%

1-3 学校薬剤師の本務の職場について



1-3 学校薬剤師の本務の職場について

	1. 薬局（開設者）	2. 薬局（勤務者）	3. 病院・診療所	4. 卸	5. 行政	6. 製造管理	7. 検査機関	8. 教職員	9. 無職	10. その他
認定こども園	29.5	56.7	5.4	1.3	0.1	0.3	0.4	0.7	3.6	2.1
幼稚園	33.2	54.6	4.9	0.8	0.1	0.4	0.1	0.4	3.3	2.3
小学校	34.5	53.0	5.4	0.8	0.1	0.3	0.2	0.4	3.0	2.3
中学校	36.3	50.7	5.5	1.1	0.1	0.3	0.2	0.5	2.8	2.5
義務教育学校	28.8	61.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	1.9	5.8
全日制高等学校	41.2	43.4	5.5	1.3	0.1	0.4	0.3	0.7	4.0	3.1
中等教育学校	38.2	47.1	8.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0
定時制高等学校	47.8	37.6	6.2	1.2	0.0	0.7	0.0	0.0	3.7	2.7
特別支援学校	36.9	45.4	7.3	1.8	0.3	0.4	0.4	0.3	4.4	2.6
高等専門学校	29.4	52.9	8.8	2.9	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9
合計	35.4	51.5	5.5	1.0	0.1	0.3	0.2	0.5	3.1	2.4

下がったが、薬局（勤務者）は1.7%増加している。病院・診療所の割合が高かったのは、北海道20.8%及び秋田県19.0%であった。

* 都道府県別データは43ページ参照

1-4 本校（担当校）における医薬品に関する教育の実施状況について（学校薬剤師が関与しない場合も含む）

医薬品に関する教育を行った学校の割合は55.5%であり、「体育・保健体育科でのみ実施」23.0%、「特別活動等でのみ実施」17.2%、「体育・保健体育科と特別活動等の両方で実施」15.4%であった。

学校種別では、中等教育学校75.0%、全日制高等学校71.8%、定時制高等学校69.4%、中学校68.9%、義務教育学校67.3%、小学校58.1%であった。

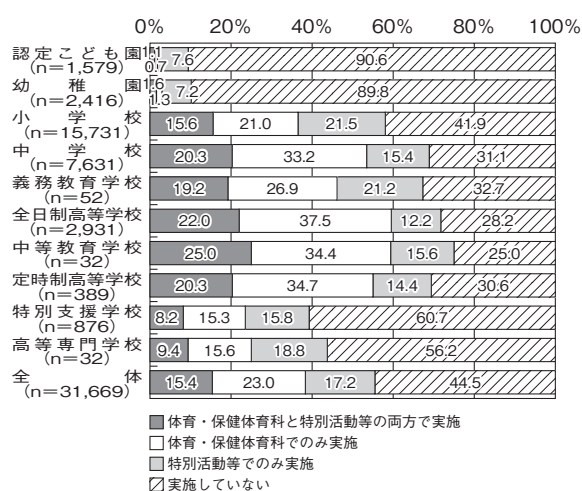
都道府県別では、医薬品に関する教育を行った学校の割合が高かったのは、静岡県77.0%、岩手県70.3%、熊本県70.0%であった。

* 都道府県別データは43ページ参照

昨年度と比較すると、「体育・保健体育科と特別活動等の両方で実施」は8.8%、「体育・保健体育科でのみ実施」は10.6%、それぞれ増加した。

中学校及び高等学校では、学習指導要領に基づき、保健体育科で必ず学習する内容になっている。昨年に比べると実施し始めた学校が増えているが、100%実施されるよう、学校薬剤師が積極的に提案し、協力していくことが大切である。

1-4 本校（担当校）における医薬品に関する教育の実施状況について（学校薬剤師が関与しない場合も含む）



1-5 学校保健計画の作成に関して、学校薬剤師に内容確認の要請がありましたか

学校保健計画の作成にあたり「学校から内容確認の要請があった」19.6%、「学校から内容確認の要請がなかった」80.4%であった。

学校種別では、「学校から内容確認の要請があった」で高かったのは、特別支援学校32.4%、全日制高等学校・定時制高等学校31.3%であった。

都道府県別では、「学校から内容確認の要請があった」で高かったのは、岐阜県61.3%、沖縄県42.4%、茨城県31.7%であった。

* 都道府県別データは46ページ参照

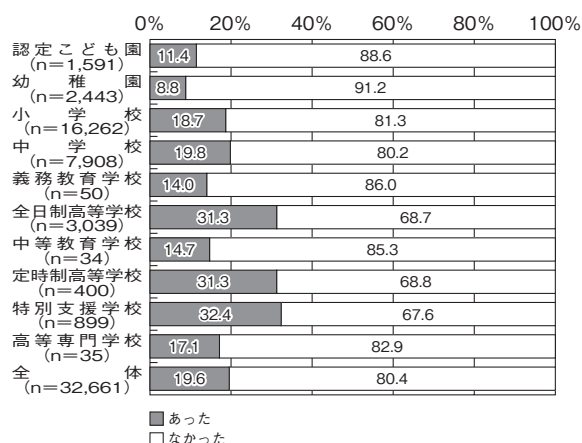
学校保健計画の立案に参加することは学校薬剤師の職務であることから、学校に学校保健計画の内容確認を行うように求めることが大切である。

1-6 学校保健計画における環境衛生検査の記載状況について

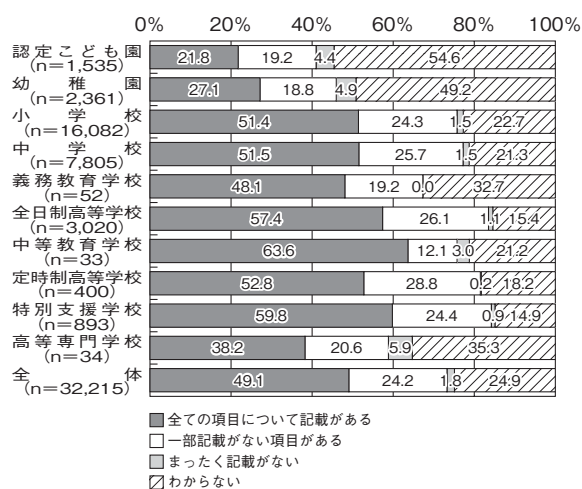
学校保健計画に環境衛生検査が記載されているかについての質問では、「全ての項目について記載がある」49.1%、「一部記載がない項目がある」24.2%、「まったく記載がない」1.8%、「わからない」24.9%であった。

学校種別では、「全ての項目について記載がある」で高かったのは、中等教育学校63.6%、特別支援学校59.8%、全日制高等学校57.4%、「一部記載がない項目がある」で高かったのは、定時制高等学校28.8%、全日制高等学校26.1%、中学校25.7%、「まったく記載がない」で高かったのは、高等専門学校5.9%、幼稚園4.9%、認定子ども園4.4%、「わからない」で高かったのは、認定子ども園54.6%、幼稚園49.2%、高等

1-5 学校保健計画の作成に際して、学校薬剤師に内容確認の要請がありましたか。



1-6 学校保健計画における環境衛生検査の記載状況について



専門学校35.3%であった。

都道府県別では、「全ての項目について記載がある」で高かったのは、宮城県74.7%、愛知県69.3%、新潟県64.1%であった。また、「まったく記載がない」で高かったのは、奈良県6.9%、富山県5.0%、北海道4.4%であった。

* 都道府県別データは46ページ参照

1-7 1-6で②と③に印をつけた人にお聞きします。学校保健計画における環境衛生検査の記載がないことについて問い合わせをしましたか

学校保健計画に環境衛生検査の記載がなかった学校に対して、「問い合わせをした」10.4%、「問い合わせをしなかった」89.6%であった。

本問は今回から掲載した新設問である。

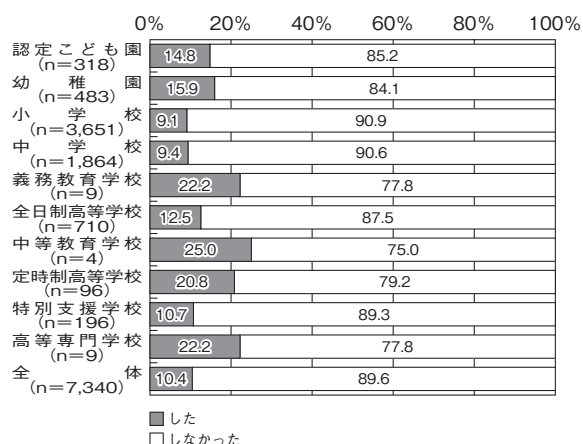
学校種別では「問い合わせをした」で高かったのは、中等教育学校25.0%、義務教育学校と高等専門学校が22.2%、「問い合わせをしなかった」で高かったのは、小学校90.9%、中学校90.6%、特別支援学校89.3%であった。

都道府県別では、「問い合わせをした」で高かったのは、岐阜県25.3%、沖縄県21.8%、新潟県と宮崎県20.8%、「問い合わせをしなかった」で高かったのは、青森県98.8%、奈良県97.7%、大阪府95.1%であった。

* 都道府県別データは48ページ参照

学校保健計画に環境衛生検査についてまったく記載がない、又は一部記載がない検査項目があった場合、学校薬剤師は問い合わせをし、記載がない理由を明確にすることが大切である。

1-7 1-6で②と③に印をつけた人にお聞きします。記載がないことについて問い合わせをしましたか。



1-8 学校保健委員会への出席要請がありましたか。

「学校保健委員会への出席要請があった」54.5%、「学校保健委員会への出席要請がなかった」45.5%であった。

学校種別では、「学校保健委員会への出席要請があった」で高かったのは、義務教育学校76.9%、特別支援学校66.7%、小学校61.6%であった。

都道府県別では、「学校保健委員会への出席要請があった」で高かったのは、宮城県92.9%、岐阜県88.0%、群馬県86.2%であった。

* 都道府県別データは48ページ参照

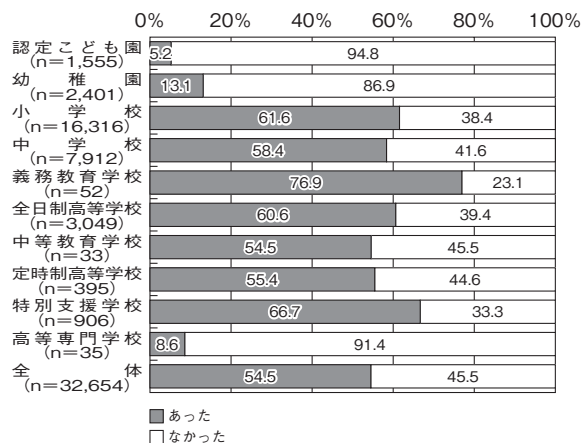
学校保健委員会は、学校における健康課題を協議し、健康づくりを推進するための組織であることから、学校薬剤師を含む学校関係者が参加して協議を行うように学校薬剤師は積極的にアピールする必要がある。

1-9 環境衛生検査の実施状況について

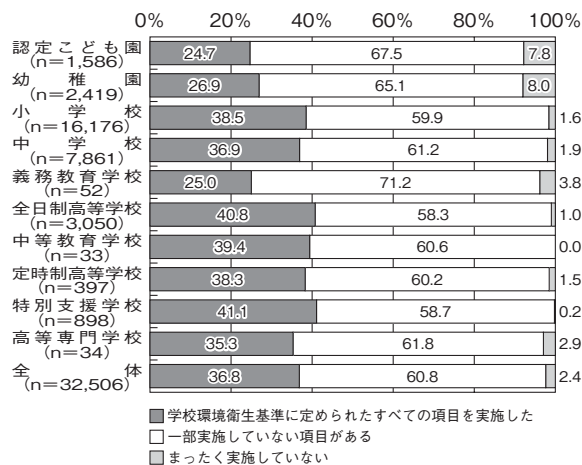
学校環境衛生検査の実施状況については、「学校環境衛生基準に定められたすべての項目を実施した」36.8%、「一部実施していない項目がある」60.8%、「まったく実施していない」2.4%であった。「学校環境衛生基準に定められたすべての項目を実施した」と「一部実施していない項目がある」を合わせると、97.6%が実施しており、昨年度の97.2%を上回る結果となった。また、「まったく実施していない」は、昨年度より、0.4%減少した。

学校種別では、「まったく実施していない」で高かったのは、幼稚園8.0%、認定子ども園7.8%であったが、認定子ども園は昨年度より

1-8 学校保健委員会への出席要請がありましたか。



1-9 環境衛生検査の実施状況について



2.8%減少した。

都道府県別では、「まったく実施していない」で高かったのは、群馬県10.6%、奈良県10.3%、島根県9.9%であった。

*都道府県別データは49ページ参照

学校保健安全法の第5条において、学校では環境衛生検査の計画を策定し、実施することになっているので、100%実施に向けて、さらなる努力が必要である。

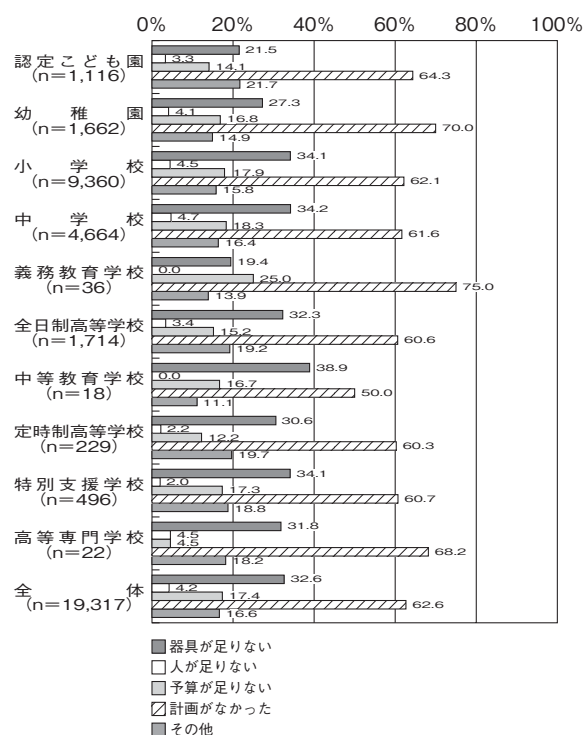
1-10 1-9で②及び③に印をつけた人にお聞きします。実施していない理由は何ですか。(複数回答可)

理由の内訳として「器具が足りない」32.6%、「人が足りない」4.2%、「予算が足りない」17.4%、「計画がなかった」62.6%、「その他」16.6%であった。

学校種別では、「器具が足りない」で高かったのは、中等教育学校38.9%、中学校34.2%、小学校・特別支援学校34.1%、「人が足りない」で高かったのは中学校4.7%、小学校と高等専門学校が4.5%、「予算が足りない」で高かったのは、義務教育学校25.0%、中学校18.3%、小学校17.9%、「計画がなかった」で高かったのは、義務教育学校75.0%、幼稚園70.0%、高等専門学校68.2%であった。

都道府県別では、「器具が足りない」で高かったのは、新潟県56.6%、静岡県55.1%、岐阜県53.1%、「人が足りない」で高かったのは、鹿児島県12.6%、高知県12.2%、長崎県9.2%、「予算が足りない」で高かったのは、滋賀県44.9%、佐賀県40.8%、徳島県37.1%、「計画がなかった」で高かったのは、滋賀県86.2%、青森県84.6%、宮城県81.0%、「その他」で高かったのは、宮崎県62.9%、島根県31.8%、長野県29.5%であった。

1-10 1-9で②及び③に印をつけた人にお聞きします。実施していない理由は何ですか。(複数回答可)



*都道府県別データは50ページ参照

昨年度と比較すると、「器具が足りない」が25.4%、「予算が足りない」が11.3%それぞれ増加していて、「計画がなかった」が3.7%、「人が足りない」が3.0%減った。

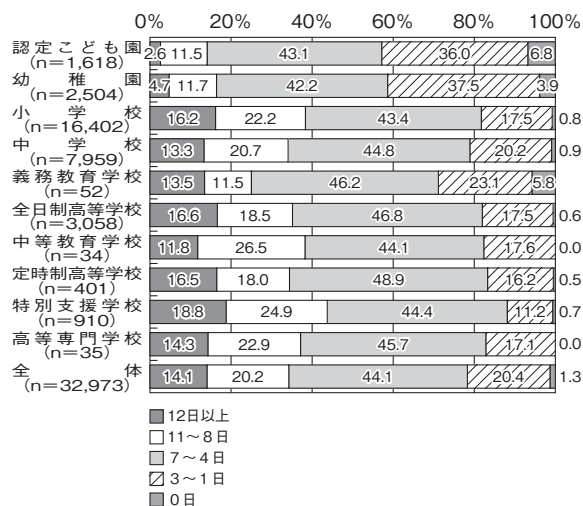
環境衛生検査を実施していない理由として最も多かった「計画がなかった」については、学校保健計画の立案に学校薬剤師が参与し、計画に記載していくようにすることが大切である。また、「器具が足りない」については、学校保健安全法第四条及び第六条第二項の規定を踏まえ、学校の設置者に検査器具の整備を求めていく必要がある。

2-1 平成29年度における出校日数について（メール、電話対応及び給食センター立ち入り検査も含む）

学校薬剤師の年間出校日数は「12日以上」14.1%、「11～8日」20.2%、「7～4日」44.1%、「3～1日」20.4%、「0日」1.3%であった。昨年度と比較しても大きな差は見られなかった。

学校種別では、「12日以上」で高かったのは、特別支援学校18.8%、全日制高等学校16.6%、定時制高等学校16.5%、「11～8日」で高かったのは、中等教育学校26.5%、特別支援学校24.9%、高等専門学校22.9%、「3～1日」で高かったのは、幼稚園37.5%、認定こども園36.0%、義務教育学校23.1%、「0日」で高かったのは、認定こども園6.8%、義務教育学校5.8%、幼稚園3.9%であった。

2-1 平成29年度における出校日数について（メール、電話対応及び給食センター立ち入り検査も含む）



2-2 2-1で⑤以外に印を付けた人にお聞きします。出校目的について(複数回答可)

「定期検査」95.1%、「学校保健委員会への参画」38.0%、「保健教育に関する講話・講演及び支援」28.7%、「臨時検査」11.1%、「その他」13.2%であった。

学校種別では、中等教育学校が「定期検査」において100%、他校種では全て90%を超えていた。認定こども園、幼稚園においては、「学校保健委員会への参画」及び「保健教育に関する講話・講演及び支援」が他校種より極めて低い値となった。

都道府県別では、「学校保健委員会への参画」に関して低かったのは、宮崎県5.9%、北海道6.2%、青森県7.8%であった。

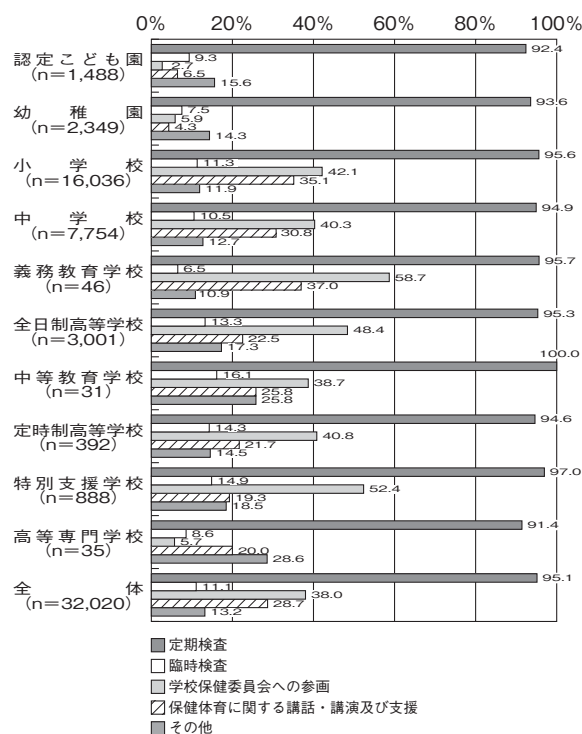
* 都道府県別データは53ページ参照

2-3 2-2で①に印をつけた人にお聞きします。学校薬剤師は定期検査にどのくらい関わっていますか。

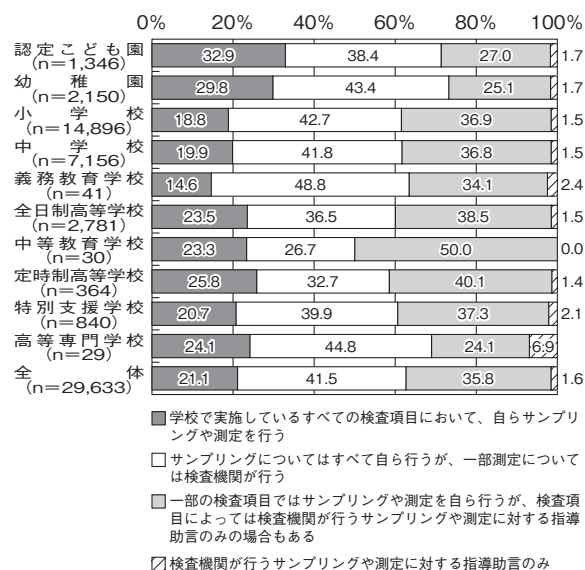
「サンプリングについてはすべて自ら行うが、一部測定については検査機関が行う」41.5%、「一部の検査項目ではサンプリングや測定を自ら行うが、検査項目によっては検査機関が行うサンプリングや測定に対する指導助言のみの場合もある」35.8%、「学校で実施しているすべての検査項目において、自らサンプリングや測定を行う」21.1%、「検査機関が行うサンプリングや測定に対する指導助言のみ」1.6%であった。

学校種別では、「学校で実施しているすべての検査項目において、自らサンプリングや測定を行う」で高かったのは、認定こども園32.9%、

2-2 2-1で⑤以外に印をつけた人にお聞きします。出校の目的は何ですか。(複数回答可)



2-3 2-2で①に印をつけた人にお聞きします。学校薬剤師は定期検査にどのくらい関わっていますか。



幼稚園29.8%であった。小学校は18.8%であった。「サンプリングについてはすべて自ら行うが、一部測定については検査機関が行う」で高かったのは、義務教育学校48.8%、高等専門学校44.8%、幼稚園43.4%、「検査機関が行うサンプリングや測定に対する指導助言のみ」で高かったのは、高等専門学校6.9%、義務教育学校2.4%、特別支援学校2.1%であった。

都道府県別では、「学校で実施しているすべての検査項目において、自らサンプリングや測定を行う」で高かったのは、兵庫県48.5%、香川県42.1%、北海道38.5%、「サンプリングについてはすべて自ら行うが、一部測定については検査機関が行う」で高かったのは、三重県72.6%、和歌山県71.5%、石川県69.3%、「一部の検査項目ではサンプリングや測定を自ら行うが、検査項目によっては検査機関が行うサンプリングや測定に対する指導助言のみの場合もある」で高かったのは、新潟県71.3%、愛媛県66.4%、大分県64.0%、「検査機関が行うサンプリングや測定に対する指導助言のみ」で高かったのは、愛媛県13.6%、群馬県8.1%、福島県5.7%であった。

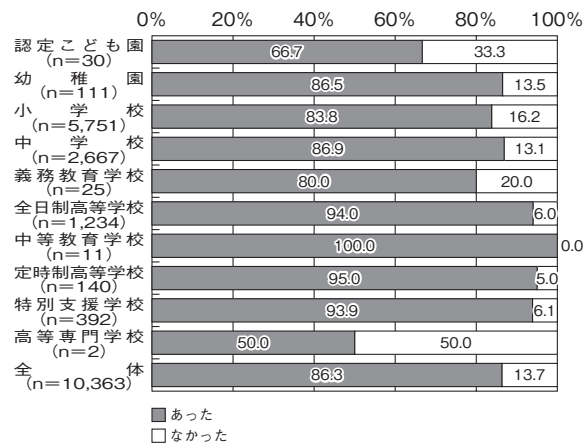
*都道府県別データは54ページ参照

2-4 2-2で③に印をつけた人にお聞きします。議事において環境衛生に関する指導・助言等を行う機会がありましたか。

「あった」86.3%、「なかった」13.7%であった。年度別で比較すると、徐々に「あった」と回答したポイントが上昇している傾向が見られた。

学校種別では、「あった」で高かったのは、中等教育学校100%、定時制高等学校95.0%、全日制高等学校94.0%、「なかった」で高かった

2-4 2-2で③に印をつけた人にお聞きします。議事において環境衛生に関する指導・助言等を行う機会がありましたか。



たのは、高等専門学校50.0%、認定こども園33.3%、義務教育学校20.0%であった。

都道府県別では、「あった」で高かったのは、岐阜県97.8%、宮城県97.7%、佐賀県95.4%であった。

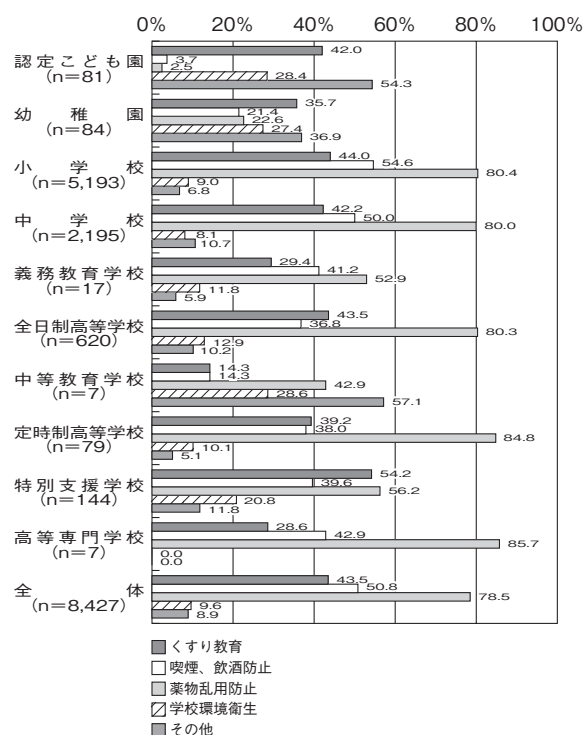
* 都道府県別データは54ページ参照

2-5 2-2で④に印をつけた人にお聞きします。講話・講演及び支援の題材は何ですか。(複数回答可)

「くすり教育」43.5%、「喫煙、飲酒防止」50.8%、「薬物乱用防止」78.5%、「学校環境衛生」9.6%、「その他」8.9%であった。

学校種別では、「くすり教育」で高かったのは、特別支援学校54.2%、小学校44.0%、全日制高等学校43.5%、「喫煙・飲酒防止」で高かったのは、小学校54.6%、中学校50.0%、高等専門学校42.9%、「薬物乱用防止」で高かったのは、高等専門学校85.7%、定時制高等学校84.8%、小学校80.4%、「学校環境衛生」で高かったのは、中等教育学校28.6%、認定こども園28.4%、幼稚園27.4%。「その他」で高かったのは、中等教育学校57.1%、認定こども園54.3%、幼稚園36.9%であった。

2-5 2-2で④に印をつけた人にお聞きします。講話・講演及び支援の題材は何ですか。(複数回答可)



A. プールの水質検査の状況についてお聞きします。

A-1 本校にプール施設はありますか。

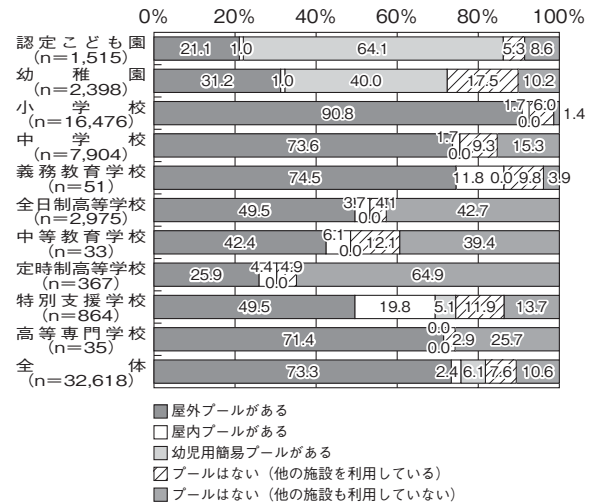
「屋外プールがある」73.3%、「屋内プールがある」2.4%、「幼児用簡易プールがある」6.1%、「プールはない（他の施設を利用している）」7.6%、「プールはない（他の施設も利用していない）」10.6%であった。

学校種別では、「屋外プールがある」で高かったのは、小学校90.8%、義務教育学校74.5%であった。「屋内プールがある」で高かったのは、特別支援学校19.8%、義務教育学校11.8%であった。「幼児用簡易プールがある」は、認定こども園64.1%、幼稚園40%であった。「プールはない（他の施設を利用している）」で高かったのは、幼稚園17.5%、中等教育学校12.1%、特別支援学校11.9%と続いた。「プールはない（他の施設も利用していない）」で高かったのは定時制高等学校64.9%、全日制高等学校42.7%、中等教育学校39.4%であった。

都道府県別では、「屋外プールがある」で高かったのは、高知県93.5%、東京都89.5%、愛知県88.9%であった。「屋内プールがある」で高かったのは、北海道17.9%、山梨県10.8%、岩手県7.0%であった。「幼児用簡易プールがある」で高かったのは、宮崎県15.7%、兵庫県15.3%、三重県14.5%であった。「プールはない（他の施設を利用している）」で高かったのは、北海道23.2%、島根県21.6%、青森県19.7%であった。「プールはない（他の施設も利用していない）」で高かったのは、青森県45.3%、北海道38.9%、富山県27.0%であった。

* 都道府県別データは56ページ参照

A-1 本校にプール施設はありますか。



A-2 原水として使用している水の種類は何かですか。

プールに供給される水の原水が「水道水」94.4%、「水道法水質基準に適合する井戸水・河川水・湖沼水等」5.4%、「その他」0.3%であった。

学校種別では、「水道水」は、高等専門学校84.0%、義務教育学校81.8%であった以外は90%以上、「水道法水質基準に適合する井戸水・河川水・小沼水等」で高かったのは、義務教育学校18.2%、高等専門学校12.0%、「その他」で高かったのは、高等専門学校4.0%、定時制高等学校1.0%、全日制高等学校0.6%であった。

都道府県別では、「水道水」で高かったのは、奈良県・沖縄県100%、大阪府99.8%「水道法水質基準に適合する井戸水・河川水・小沼水等」で高かったのは、鹿児島県25.6%、大分県24.0%、徳島県19.3%、「その他」で高かったのは、徳島県3.0%、島根県2.3%、愛媛県1.8%であった。

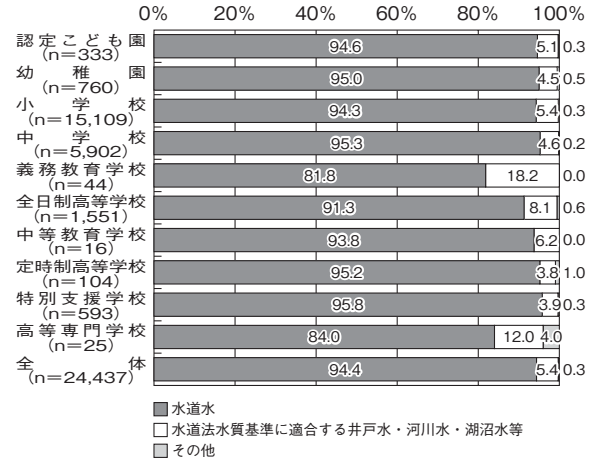
* 都道府県別データは56ページ参照

A-3 水質検査はどれくらいの頻度で行いましたか。

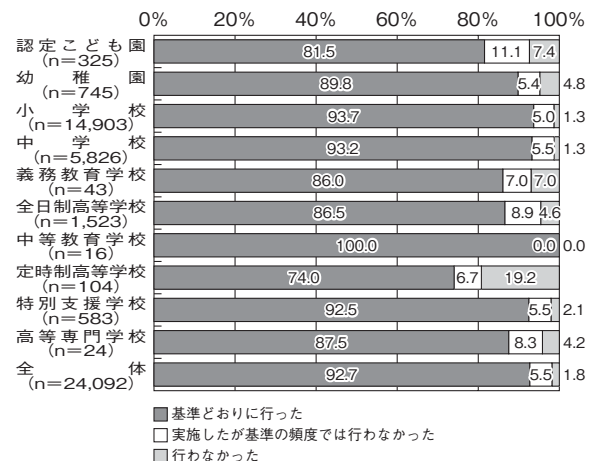
「基準通りに行った」92.7%、「実施したが基準の頻度では行わなかった」5.5%、「行わなかった」1.8%であった。

学校種別では、「基準通りに行った」で高かったのは、中等教育学校100%、小学校93.7%、中学校93.2%であった。「実施したが基準の頻度では行わなかった」で高かったのは、認定子ども園11.1%、全日制高等学校8.9%であった。「行わなかった」で高かったのは、定時制高等学校の19.2%であった。

A-2 原水として使用している水の種類は何ですか。



A-3 水質検査はどれくらいの頻度で行いましたか。



都道府県別では、水質検査を「基準通りに行った」で高かったのは、岡山県97.4%、石川県97.3%、香川県97.1%であった。「実施したが基準の頻度では行わなかった」で高かったのは、和歌山県24.6%、大分県17.0%、秋田県14.6%であった。「行わなかった」で高かったのは、鳥根県7.9%、高知県6.6%、新潟県5.8%であった。

*都道府県別データは58ページ参照

A-4 水質について以下の項目の検査を行いましたか。(複数回答可)

プールの水質検査を実施した学校全体で見ると、「遊離残留塩素」98.1%、「pH値」92.6%、「大腸菌」85.5%、「濁度」83.3%、「一般細菌」81.8%、「有機物等」72.1%、「総トリハロメタン」71.0%、「循環ろ過装置の処理水の濁度」49.3%であった。

学校種別では、「遊離残留塩素」は、各種学校とも95%以上であった。「pH値」では認定こ

A-4 水質について以下の項目の検査を行いましたか。(複数回答可)

	1. 遊離残留塩素	2. pH値	3. 大腸菌	4. 一般細菌	5. 有機物等	6. 濁度	7. 総トリハロメタン	8. 循環ろ過装置の処理水の濁度
認定こども園 (n = 291)	96.6	84.5	69.1	58.4	46.7	59.1	29.9	8.6
幼稚園 (n = 690)	95.8	87.2	79.1	72.2	62.2	73.2	44.2	17.5
小学校 (n = 14,461)	98.3	92.8	85.8	82.4	72.5	83.6	72.1	50.7
中学校 (n = 5,667)	98.0	92.6	85.4	82.0	71.9	83.3	71.7	51.9
義務教育学校 (n = 37)	100.0	94.6	89.2	83.8	67.6	78.4	62.2	48.6
全日制高等学校 (n = 1,435)	98.2	94.2	89.0	83.7	76.9	88.0	76.0	48.3
中等教育学校 (n = 16)	100.0	100.0	87.5	87.5	81.3	87.5	62.5	56.3
定時制高等学校 (n = 84)	97.6	90.5	73.8	75.0	67.9	76.2	54.8	39.3
特別支援学校 (n = 562)	97.9	93.2	87.7	84.5	78.6	88.1	79.0	52.1
高等専門学校 (n = 23)	100.0	100.0	91.3	95.7	87.0	91.3	82.6	60.9
全体 (n = 23,266)	98.1	92.6	85.5	81.8	72.1	83.3	71.0	49.3

ども園、幼稚園を除いて90%以上であった。なお、認定こども園と幼稚園も80%以上であった。「大腸菌」は、小学校・中学校はそれぞれ85.8、85.4%で、認定こども園は69.1%であったが、他の学校や幼稚園に関しては70%以上であった。「循環ろ過装置の処理水の濁度」に関しては比較的数値の高い小学校・中学校でもそれぞれ50.7%、51.9%であった。

都道府県別では、「遊離残留塩素」で高かったのは、石川県、鳥取県で100%であった。数値の低い県でも95%を超えていた。「pH値」で高かったのは、鳥取県98.3%、三重県98.2%、石川県97.7%であった。「大腸菌」で高かったのは、山梨県、長野県、京都府は95%を超えていた。「一般細菌」で高かったのは、山梨県96.5%、三重県95.6%、京都府95.4%であった。「有機物等」で高かったのは、青森県88.1%、滋賀県87.7%、石川県87.2%、「濁度」で高かったのは、京都府94.9%、長野県94.4%、香川県93.2%、「総トリハロメタン」で高かったのは、京都府93.0%、長野県92.8%、三重県92.0%、「循環ろ過装置の処理水の濁度」で高かったのは、茨城県87.4%、香川県86.5%、石川県85.8%であった。

* 都道府県別データは59ページ参照

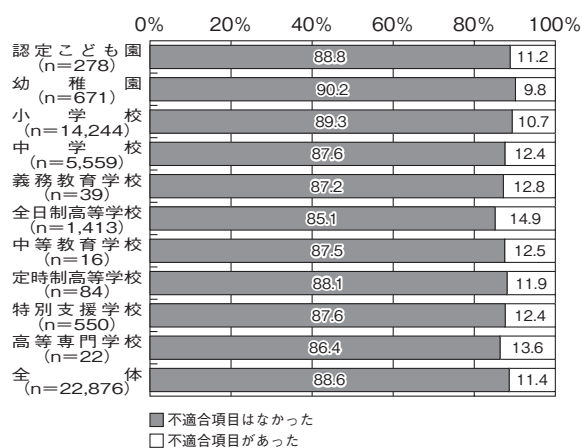
A-5 水質基準の不適合項目はありましたか。

「不適合項目はなかった」88.6%、「不適合項目があった」11.4%であった。

学校種別では、「不適合項目はなかった」は、全種別で85%以上を満たしていた。「不適合項目があった」に関しては、全日制高等学校が14.9%、高等専門学校が13.6%であった。

都道府県別では、「不適合項目はなかった」で高かったのは、新潟県97.8%、沖縄県95.8%、三重県94.7%であった。「不適合項目があった」

A-5 水質基準の不適合項目はありましたか。



で高かったのは、滋賀県22.4%、佐賀県18.3%、神奈川県と愛知県17.4%であった。

* 都道府県別データは60ページ参照

A-6 不適合があった項目について、該当するものを選んでください（不適合の後、改善された場合も含む）（複数回答可）

「遊離残留塩素」57.4%、次いで「一般細菌」15.6%、「循環ろ過装置の処理水の濁度」15.3%、「大腸菌」11.3%であった。

学校種別では、「遊離残留塩素」は、各種学校で50%以上の不適合があった。他の項目に関しては、不適合の項目が10%を超えるものは少なかったが、各種学校において10%以上の不適合が多くみられた項目は、「大腸菌」、「一般細菌」、「循環ろ過装置の処理水の濁度」であった。

都道府県別では、「遊離残留塩素」で高かったのは、福井県100%、高知県88.2%、和歌山県、島根県85.7%、「大腸菌」は佐賀県53.7%、富山県34.8%、神奈川県29.1%であった。「一

A-6 不適合があった項目について、該当するものを選んでください（不適合の後、改善された場合も含む）。（複数回答可）

	1. 遊離残留塩素	2. pH値	3. 大腸菌	4. 一般細菌	5. 有機物等	6. 濁度	7. 総トリハロメタン	8. 循環ろ過装置の処理水の濁度
認定こども園 (n = 31)	71.0	0.0	22.6	19.4	6.5	6.5	3.2	6.5
幼稚園 (n = 64)	51.6	3.1	18.8	21.9	1.6	7.8	0.0	15.6
小学校 (n = 1,498)	57.7	6.7	10.4	14.8	0.8	5.6	0.5	15.2
中学校 (n = 681)	55.4	8.1	11.9	16.2	1.2	7.3	1.0	17.3
義務教育学校 (n = 5)	60.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全日制高等学校 (n = 208)	58.2	13.5	12.0	18.3	1.4	3.8	0.5	13.5
中等教育学校 (n = 2)	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
定時制高等学校 (n = 10)	70.0	30.0	10.0	0.0	0.0	10.0	0.0	20.0
特別支援学校 (n = 67)	65.7	7.5	7.5	13.4	3.0	4.5	1.5	10.4
高等専門学校 (n = 3)	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体 (n = 2,569)	57.4	7.6	11.3	15.6	1.1	6.0	0.7	15.3

般細菌」は山梨県55.6%、北海道54.2%、宮城県53.3%であった。

* 都道府県別データは61ページ参照

A-7 不適合項目について指導・助言を行いましたか。

不適合項目について指導・助言を「行った」は94.9%、「行わなかった」は5.1%であった。

学校種別では、各種学校とも指導助言を「行った」は、90%を超えていた。各学校薬剤師が、不適合項目があった場合に指導・助言を積極的に行っていることがうかがえる。

都道府県別では、不適合項目があった場合に指導・助言を「行わなかった」で高かったのは、愛媛県21.4%、大分県21.2%、岩手県20.6%であった。

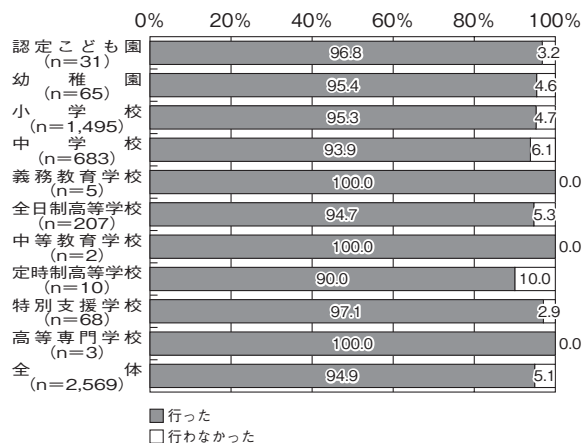
* 都道府県別データは62ページ参照

A-8 指導・助言によって改善した項目を選んでください。(複数回答可)

「遊離残留塩素」86.8%、「pH値」84.3%、「大腸菌」88.2%、「一般細菌」84.0%、「有機物等」60.7%、「濁度」69.9%、「総トリハロメタン」55.6%、「循環ろ過装置の処理水の濁度」64.3%であった。(※本問及びA-9では割合の算出方法が他の設問と異なり、算出方式は表の下部に記載したので参照願いたい。)

学校種別では、100%改善されたのは、「遊離残留塩素」中等教育学校、「pH値」幼稚園、「大腸菌」義務教育学校、定時制高等学校、特別支援学校、高等専門学校、「一般細菌」認定子ども園、中等教育学校、「有機物等」特別支援学校、「濁度」認定子ども園、定時制高等学校、

A-7 不適合項目について、指導・助言を行いましたか。



「総トリハロメタン」認定こども園、特別支援学校であった。

都道府県別では、100%改善されたのは、「遊離残留塩素」北海道、宮城県、山形県、茨城県、石川県、山梨県、岐阜県、岡山県、高知県、鹿児島県、「pH値」栃木県、群馬県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、滋賀県、京都府、大阪府、奈良県、和歌山県、鳥取県、山口県、徳島県、香川県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、鹿児島県、沖縄県、「大腸菌」北海道、宮城県、山形県、茨城県、栃木県、山梨県、長野県、岐阜県、愛知県、三重県、京都府、大阪府、鳥取県、岡山県、山口県、徳島県、香川県、佐賀県、長崎県、熊本県、「一般細菌」青森県、宮城県、山形県、福島県、山梨県、長野県、岐阜県、愛知県、京都府、和歌山県、鳥取県、岡山県、山口県、徳島県、香川県、長崎県、大分県、宮崎県、沖縄県、「有機物等」栃木県、群馬県、埼玉県、東京都、岐阜県、大阪府、岡山県、山口県、宮崎県、「濁度」北海道、山形県、栃木県、神奈川県、新潟県、山梨県、三重県、鳥取県、香川県、福岡県、熊本県、宮崎県、鹿児島県、「総トリハロメタン」長野県、

A-8 指導・助言によって改善した項目を選んでください。(複数回答可)

	1. 遊離残留塩素	2. pH値	3. 大腸菌	4. 一般細菌	5. 有機物等	6. 濁度	7. 総トリハロメタン	8. 循環ろ過装置の処理水の濁度
認定こども園	81.8 (18/22)	—	57.1 (4/7)	100.0 (6/6)	50.0 (1/2)	100.0 (2/2)	100.0 (1/1)	50.0 (1/2)
幼稚園	93.9 (31/33)	100.0 (2/2)	75.0 (9/12)	78.6 (11/14)	0.0 (0/1)	60.0 (3/5)	—	50.0 (5/10)
小学校	87.0 (746/857)	88.8 (87/98)	92.9 (145/156)	85.5 (189/221)	75.0 (9/12)	76.2 (64/84)	50.0 (4/8)	68.6 (155/226)
中学校	86.1 (322/374)	81.5 (44/54)	82.5 (66/80)	79.1 (87/110)	37.5 (3/8)	62.0 (31/50)	57.1 (4/7)	58.1 (68/117)
義務教育学校	66.7 (2/3)	0.0 (0/1)	100.0 (2/2)	—	—	—	—	—
全日制高等学校	85.8 (103/120)	82.1 (23/28)	88.0 (22/25)	92.1 (35/38)	66.7 (2/3)	62.5 (5/8)	0.0 (0/1)	64.3 (18/28)
中等教育学校	100.0 (1/1)	—	—	100.0 (1/1)	—	—	—	—
定時制高等学校	85.7 (6/7)	33.3 (1/3)	100.0 (1/1)	—	—	100.0 (1/1)	—	50.0 (1/2)
特別支援学校	90.9 (40/44)	80.0 (4/5)	100.0 (5/5)	66.7 (6/9)	100.0 (2/2)	33.3 (1/3)	100.0 (1/1)	57.1 (4/7)
高等専門学校	50.0 (1/2)	—	100.0 (1/1)	—	—	—	—	—
全体	86.8 (1270/1463)	84.3 (161/191)	88.2 (255/289)	84.0 (335/399)	60.7 (17/28)	69.9 (107/153)	55.6 (10/18)	64.3 (252/392)

* 選択肢1～8の各列の枠内に記載のカッコ()内の分子、分母の内訳(例:「1. 遊離残留塩素」の列の場合)

分子→A6の不具合があった項目で、「1. 遊離残留塩素」を選択し、且つ、A-7の不適合項目について指導助言を行ったかで、「1. 行った」を選択し、且つ、A-8の指導・助言で改善した項目で、「1. 遊離残留塩素」を選択した学校数

分母→A6の不具合があった項目で、「1. 遊離残留塩素」を選択し、且つ、A-7の不適合項目について指導助言を行ったかで、「1. 行った」を選択した学校数

なお、対象が無かった項(A6で、不適合項目にマークのなかった項)に関しては、本表では、「—」(ハイフン)を記載した。

大阪府、香川県、愛媛県、「循環ろ過装置の処理水の濁度」山形県、岐阜県、奈良県、岡山県、愛媛県、福岡県、佐賀県、熊本県であった。

* 都道府県別データは63ページ参照

A-9 指導・助言を行っても改善されなかった項目を選んでください。(複数回答可)

「遊離残留塩素」9.0%、「pH値」7.3%、「大腸菌」1.4%、「一般細菌」2.5%、「有機物等」3.6%、「濁度」11.1%、「総トリハロメタン」5.6%、「循環ろ過装置の処理水の濁度」23.2%であった。

学校種別では、改善されなかった項目で高かったのは、「遊離残留塩素」高等専門学校50.0%、義務教育学校33.3%、「pH値」義務教育学校100%、「大腸菌」幼稚園8.3%、全日制高等学校4.0%、「一般細菌」幼稚園14.3%、特別支援学校11.1%、「有機物等」小学校8.3%、「濁度」特別支援学校33.3%、幼稚園20.0%、中学校14.0%、「総トリハロメタン」中学校14.3%で、他はすべて0%、「循環ろ過装置の処理水の濁度」認定こども園50.0%、特別支援

A-9 指導・助言を行っても改善されなかった項目を選んで下さい。(複数回答可)

	1. 遊離残留塩素	2. pH値	3. 大腸菌	4. 一般細菌	5. 有機物等	6. 濁度	7. 総トリハロメタン	8. 循環ろ過装置の処理水の濁度
認定こども園	9.1 (2/22)	—	0.0 (0/7)	0.0 (0/6)	0.0 (0/2)	0.0 (0/2)	0.0 (0/1)	50.0 (1/2)
幼稚園	9.1 (3/33)	0.0 (0/2)	8.3 (1/12)	14.3 (2/14)	0.0 (0/1)	20.0 (1/5)	—	20.0 (2/10)
小学校	8.8 (75/857)	7.1 (7/98)	0.6 (1/156)	1.8 (4/221)	8.3 (1/12)	9.5 (8/84)	0.0 (0/8)	19.0 (43/226)
中学校	9.1 (34/374)	7.4 (4/54)	1.3 (1/80)	0.9 (1/110)	0.0 (0/8)	14.0 (7/50)	14.3 (1/7)	30.8 (36/117)
義務教育学校	33.3 (1/3)	100.0 (1/1)	0.0 (0/2)	—	—	—	—	—
全日制高等学校	10.8 (13/120)	7.1 (2/28)	4.0 (1/25)	5.3 (2/38)	0.0 (0/3)	0.0 (0/8)	0.0 (0/1)	21.4 (6/28)
中等教育学校	0.0 (0/1)	—	—	0.0 (0/1)	—	—	—	—
定時制高等学校	0.0 (0/7)	0.0 (0/3)	0.0 (0/1)	—	—	0.0 (0/1)	—	0.0 (0/2)
特別支援学校	6.8 (3/44)	0.0 (0/5)	0.0 (0/5)	11.1 (1/9)	0.0 (0/2)	33.3 (1/3)	0.0 (0/1)	42.9 (3/7)
高等専門学校	50.0 (1/2)	—	0.0 (0/1)	—	—	—	—	—
全体	9.0 (132/1463)	7.3 (14/191)	1.4 (4/289)	2.5 (10/399)	3.6 (1/28)	11.1 (17/153)	5.6 (1/18)	23.2 (91/392)

* 選択肢1～8の各列の枠内に記載のカッコ () 内の分子、分母の内訳 (例: 「1. 遊離残留塩素」の列の場合)

分子→A6の不具合があった項目で、「1. 遊離残留塩素」を選択し、且つ、A-7の不適合項目について指導助言を行ったかで、「1. 行った」を選択し、且つ、A-9の指導・助言で改善されなかった項目で、「1. 遊離残留塩素」を選択した学校数

分母→A6の不具合があった項目で、「1. 遊離残留塩素」を選択し、且つ、A-7の不適合項目について指導助言を行ったかで、「1. 行った」を選択した学校数

なお、対象が無かった項 (A6で、不適合項目にマークのなかった項) に関しては、本表では、「—」(ハイフン) を記載した。

学校42.9%、中学校30.8%であった。

都道府県別では、改善されなかった項目で高かったのは、「遊離残留塩素」香川県25.0%、熊本県16.7%、「pH値」長崎県50.0%、宮崎県40.0%、「大腸菌」滋賀県14.3%、東京都5.6%、「一般細菌」富山県16.7%、滋賀県12.5%、「有機物等」神奈川県100%で、他はすべて0%、「濁度」長崎県100%、岐阜県、徳島県とも50.0%、「総トリハロメタン」静岡県25.0%で、他はすべて0%、「循環ろ過装置の処理水の濁度」宮城県、栃木県、広島県、福岡県が50.0%であった。

* 都道府県別データは64ページ参照

A-10 水質検査結果の記録を保存していませんか。(基準：5年間保存)

プールの水質検査を実施した学校全体で見ると、検査結果を「すべて保存していた」は95.4%、「一部保存していた」は4.1%、「保存していなかった」は0.5%であった。

学校種別は、「すべて保存していた」は、中等教育学校が100%で、その他の種別の学校においても90%以上を保っている。

都道府県別では「一部保存していた」が10%を超えたのは、高知県で11.9%であった。

* 都道府県別データは65ページ参照

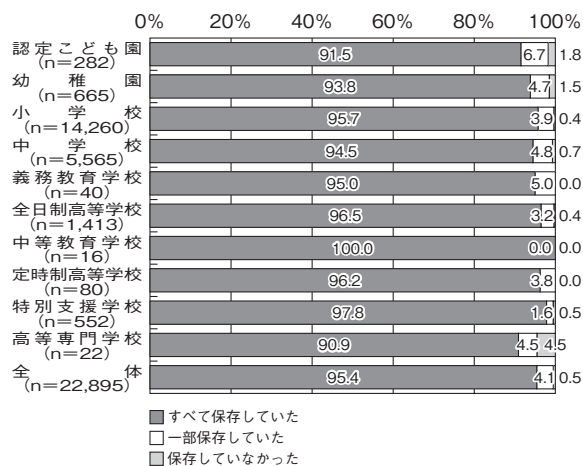
B. プール施設・設備の衛生状態についてお聞きします。

B-1 循環ろ過装置はありますか

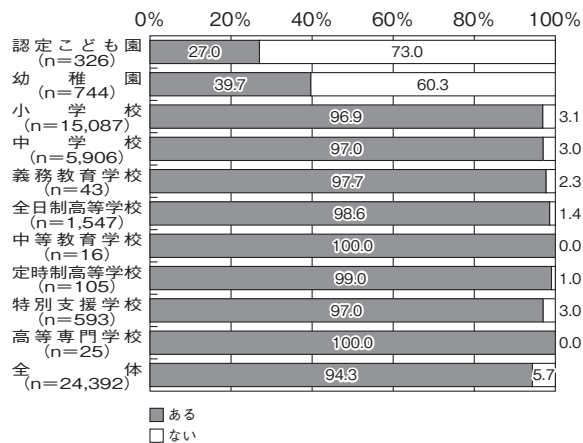
「ある」は94.3%、「ない」は5.7%であった。

学校種別では、「ある」で高かったのは、中等教育学校と高等専門学校100%、認定子ども園と幼稚園以外は96.9%以上であった。低かっ

A-10 水質検査結果の記録を保存していませんか。(基準：5年間保存)



B-1 循環ろ過装置はありますか。



たのは、認定こども園27.0%と幼稚園39.7%であった。

都道府県別では、「ある」で高かったのは岩手県99.8%、石川県99.6%、沖縄県99.4%であった。「ない」で高かったのは、鹿児島県29.2%、宮崎県26.9%、奈良県16.3%であった。

*都道府県別データは65ページ参照

平成25年度の集計結果と比較すると、全体では「ある」が7.5%増加した。

B-2 循環ろ過装置の種類について、該当するものを選んでください。

「砂ろ過装置」48.3%、「珪藻土ろ過装置」33.1%、「カートリッジろ過装置」18.7%であった。

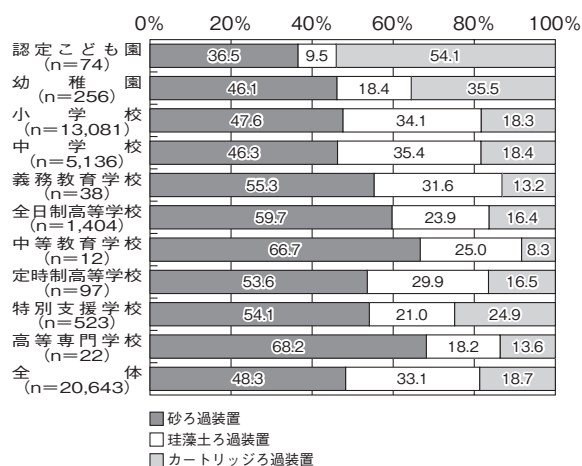
学校種別では、「砂ろ過装置」で高かったのは、高等専門学校68.2%、中等教育学校66.7%、全日制高等学校59.7%であった。「珪藻土ろ過装置」で高かったのは、中学校35.4%、小学校34.1%、義務教育学校31.6%であった。「カートリッジろ過装置」で高かったのは、認定こども園54.1%、幼稚園35.5%、特別支援学校24.9%であった。

都道府県別では、「砂ろ過装置」で高かったのは、石川県79.4%、奈良県76.7%、愛知県75.2%、低かったのは、広島県7.2%、青森県12.7%、熊本県14.7%であった。「珪藻土ろ過装置」で高かったのは、熊本県77.1%、山口県71.0%、宮城県63.3%、低かったのは、青森県3.7%、石川県4.1%、三重県5.2%であった。

「カートリッジろ過装置」で高かったのは、青森県83.6%、高知県68.6%、広島県37.4%、低かったのは、宮崎県3.3%、山口県4.6%、島根県5.0%であった。

*都道府県別データは66ページ参照

B-2 循環ろ過装置の種類について、該当するものを選んでください。



B-3 循環ろ過水の濁度検査用採水栓を設置していますか。

「設置している」76.4%、「設置していない」23.6%であった。

学校種別では、「設置している」で高かったのは、中等教育学校84.6%、定時制高等学校78.8%、中学校77.5%であった。「設置していない」で高かったのは、認定子ども園45.6%、幼稚園37.4%、義務教育学校30.8%であった。

都道府県別では、「設置している」で高かったのは、石川県96.6%、三重県95.3%、宮崎県95.0%、「設置していない」で高かったのは、富山県48.4%、福島県42.6%、福岡県42.5%であった。

* 都道府県別データは66ページ参照

平成25年度の集計結果と比較すると、「設置している」が4.3%増加した。

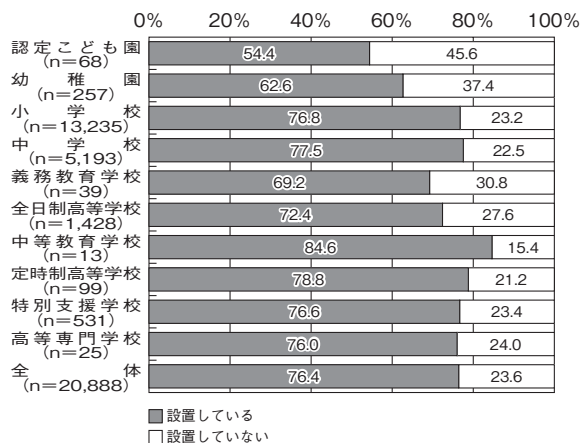
B-4 施設・設備について以下の項目の検査を行いましたか。(複数回答可)

「プール本体の衛生状態等」88.6%、「浄化装置の管理」62.3%、「消毒設備・塩素の注入装置」59.7%、「行わなかった」7.4%であった。

学校種別では、「プール本体の衛生状態等」で高かったのは、高等専門学校92.0%、特別支援学校90.0%、中学校89.4%、「浄化装置の管理」で高かったのは、高等専門学校76.0%、中等教育学校75.0%、低かったのは、認定子ども園17.9%、幼稚園26.7%であった。「消毒設備・塩素の注入装置」で高かったのは、中等教育学校81.3%、高等専門学校80.0%、低かったのは、認定子ども園26.5%、幼稚園32.2%であった。

「行わなかった」で高かったのは、認定子ども園18.8%、定時制高等学校17.2%、低かったの

B-3 循環ろ過水の濁度検査用採水栓を設置していますか。



は、中等教育学校0%、高等専門学校4.0%であった。

都道府県別では、「プール本体の衛生状態等」で高かったのは、沖縄県96.8%、三重県96.1%、石川県95.0%、低かったのは、岡山県73.5%、鳥根県と徳島県81.0%であった。「浄化装置の管理」で高かったのは、愛媛県80.0%、岐阜県75.7%、新潟県と京都府74.4%、低かったのは、山梨県45.5%、徳島県47.5%、大阪府49.3%であった。「消毒設備・塩素の注入装置」で高かったのは、愛媛県77.2%、岐阜県73.1%、富山県72.7%、低かったのは、大阪府45.3%、徳島県と鹿児島県48.1%であった。

「行わなかった」で高かったのは、岡山県16.7%、青森県13.4%、鳥根県11.6%、低かったのは、沖縄県1.6%、三重県1.8%、新潟県3.3%であった。

* 都道府県別データは67ページ参照

平成25年度の集計結果と比較すると、「プール本体の衛生状態等」は4.7%増加し、「浄化装置の管理」は4.0%、「消毒設備・塩素の注入装置」は5.9%、「行わなかった」は5.6%減少した。

B-4 施設・設備について以下の項目の検査を行いましたか。(複数回答可)

	1. プール本体の衛生状況等	2. 浄化設備の管理	3. 消毒設備・塩素の注入装置	4. 行わなかった
認定こども園(n=313)	77.3	17.9	26.5	18.8
幼稚園(n=690)	82.2	26.7	32.2	14.3
小学校(n=1,4585)	89.1	64.5	62.0	6.8
中学校(n=5,699)	89.4	63.4	58.9	6.8
義務教育学校(n=41)	68.3	61.0	48.8	12.2
全日制高等学校(n=1,507)	86.6	62.7	59.3	8.4
中等教育学校(n=16)	68.8	75.0	81.3	0.0
定時制高等学校(n=99)	79.8	52.5	52.5	17.2
特別支援学校(n=570)	90.0	61.4	61.1	7.4
高等専門学校(n=25)	92.0	76.0	80.0	4.0
全体(n=23,545)	88.6	62.3	59.7	7.4

B-5 屋内プールがある学校にお聞きします。以下の項目の検査を行いましたか。(複数回答可)

「空気中の二酸化炭素」29.2%、「空気中の塩素ガス」21.7%、「水平面照度」21.9%、「行わなかった」65.9%であった。

学校種別では、「空気中の二酸化炭素」で高かったのは、中等教育学校100%、低かったのは、定時制高等学校16.7%、認定こども園18.2%、小学校20.7%であった。「空気中の塩素ガス」で高かったのは、中等教育学校50.0%、特別支援学校31.4%、低かったのは、義務教育学校0%、幼稚園5.6%、小学校14.3%であった。「水平面照度」で高かったのは、中等教育学校50.0%、幼稚園38.9%、義務教育学校33.3%、低かったのは、認定こども園9.1%、小学校13.4%、定時制高等学校16.7%であった。「行わなかった」で高かったのは、認定こども園81.8%、小学校77.0%、義務教育学校と定時制高等学校66.7%、低かったのは中等教育学校0%であった。

B-5 屋内プールがある学校にお聞きします。以下の項目の検査を行いましたか。(複数回答可)

	1. 空気中の二酸化炭素	2. 空気中の塩素ガス	3. 水平面照度	4. 行わなかった
認定こども園(n=11)	18.2	18.2	9.1	81.8
幼稚園(n=18)	33.3	5.6	38.9	50.0
小学校(n=217)	20.7	14.3	13.4	77.0
中学校(n=100)	37.0	26.0	23.0	56.0
義務教育学校(n=3)	33.3	0.0	33.3	66.7
全日制高等学校(n=87)	32.2	24.1	24.1	63.2
中等教育学校(n=2)	100.0	50.0	50.0	0.0
定時制高等学校(n=12)	16.7	16.7	16.7	66.7
特別支援学校(n=140)	35.0	31.4	31.4	59.3
高等専門学校(n=0)	—	—	—	—
全体(n=590)	29.2	21.7	21.9	65.9

都道府県別では、「空気中の二酸化炭素」で高かったのは、福井県100%、東京都70.8%、新潟県70.0%、低かったのは、14道府県における0%であった。「空気中の塩素ガス」で高かったのは、福井県100%、新潟県70.0%、神奈川県60.9%、低かったのは、21都道府県での0%であった。「水平面照度」で高かったのは、福井県100%、新潟県80.0%、富山県75.0%、低かったのは、18都道府県での0%であった。「行わなかった」で高かったのは、11道府県における100%、低かったのは福井県、徳島県、香川県の0%、新潟県20.0%、東京都23.6%であった。

* 都道府県別データは68ページ参照

平成25年度の集計結果と比較すると、「空気中の塩素ガス」は11.0%、「空気中の二酸化炭素」は7.1%、「水平面照度」は9.1%増加し、「行わなかった」は9.1%減少した。

B-6 施設・設備の基準に適合しましたか。

「すべて適合した」95.2%、「不適合項目があった」4.8%であった。

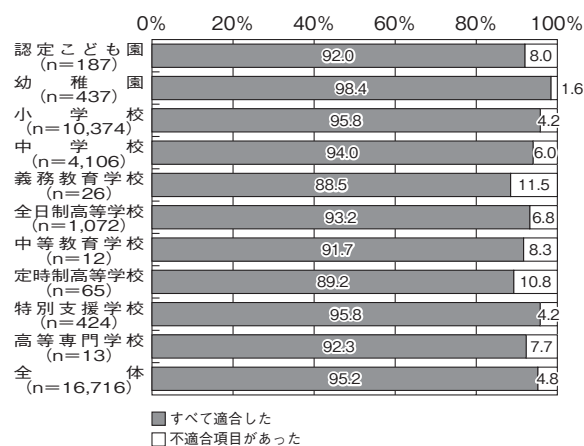
学校種別では、「すべて適合した」で高かったのは、幼稚園98.4%、小学校と特別支援学校95.8%であった。「不適合項目があった」で高かったのは、義務教育学校11.5%、定時制高等学校10.8%であった。

都道府県別では、「すべて適合した」で高かったのは、和歌山県99.1%、北海道98.9%、群馬県98.8%であった。「不適合項目があった」で高かったのは、滋賀県と宮崎県9.5%、愛知県8.9%であった。

* 都道府県別データは69ページ参照

本間については、平成25年度の集計結果と比較して、ほとんど変わらなかった。

B-6 施設・設備の基準に適合しましたか。



B-7 不適合項目について、指導・助言を行いましたか。

「行った」93.1%、「行わなかった」6.9%であった。

学校種別では、「行った」で高かったのは、認定子ども園、義務教育学校、中等教育学校、定時制高等学校、高等専門学校の100%であった。「行わなかった」で高かったのは、幼稚園14.3%、中学校9.4%、全日制高等学校8.5%であった。

都道府県別では、「行った」が100%であったのは18県であった。「行わなかった」で高かったのは、山形県40.0%、北海道と群馬県33.3%、栃木県28.6%であった。

* 都道府県別データは69ページ参照

平成25年度の集計結果と比較すると、「行った」が3.1%増加した。

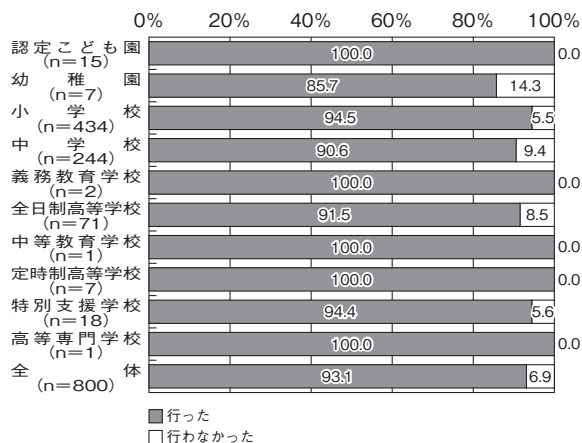
B-8 指導・助言によって改善しましたか。

「すべて改善した」37.3%、「一部改善した」43.2%、「改善しなかった」19.5%であった。

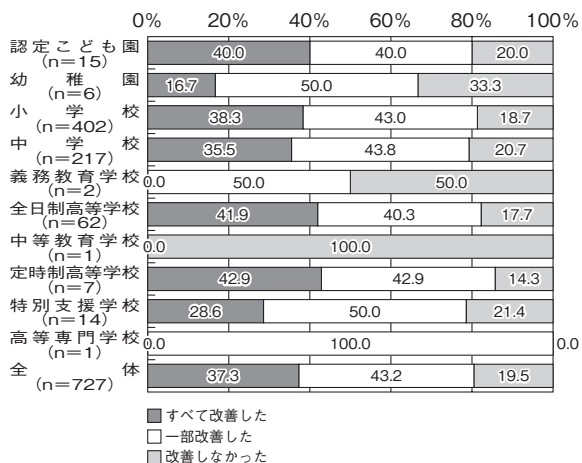
学校種別では、「すべて改善した」で高かったのは、定時制高等学校42.9%、全日制高等学校41.9%、認定子ども園40.0%、「一部改善した」で高かったのは、高等専門学校100%、幼稚園、義務教育学校、特別支援学校は50.0%、「改善しなかった」で高かったのは、中等教育学校100%、義務教育学校50.0%、幼稚園33.3%であった。

都道府県別では、「すべて改善した」で高かったのは、青森県100%、栃木県80.0%、長野県75.0%、低かったのは、和歌山県、鳥取県、愛媛県0%、秋田県14.3%、滋賀県15.8%であった。「一部改善した」で高かったのは、和歌山県

B-7 不適合項目について、指導・助言を行いましたか。



B-8 指導・助言によって改善しましたか。



100%、鳥取県83.3%、秋田県71.4%、低かったのは、青森県、山形県、島根県、徳島県0%であった。「改善しなかった」で高かったのは、愛媛県66.7%、島根県、徳島県、香川県50.0%、広島県42.9%であった。

* 都道府県別データは70ページ参照

平成25年度の集計結果と比較すると、「すべて改善した」は変化なく、「一部改善した」が1.4%減少し、「改善しなかった」は1.4%増加した。

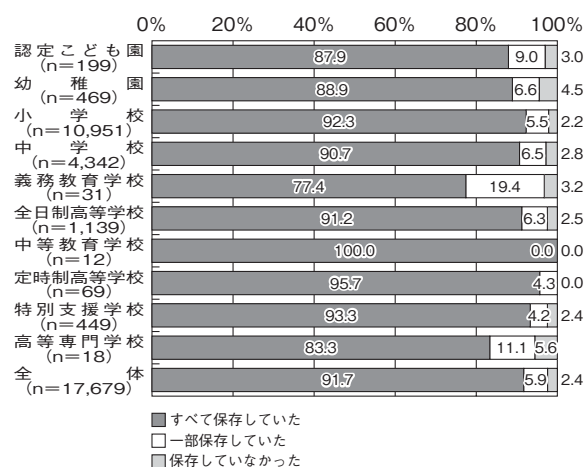
B-9 施設・設備検査結果の記録を保存して いましたか。(基準：5年間保存)

「すべて保存していた」91.7%、「一部保存していた」5.9%、「保存していなかった」2.4%であった。

学校種別では、「すべて保存していた」で高かったのは、中等教育学校100%、定時制高等学校95.7%、特別支援学校93.3%、低かったのは、義務教育学校77.4%、高等専門学校83.3%、認定こども園87.9%であった。「一部保存していた」で高かったのは、義務教育学校19.4%、高等専門学校11.1%、低かったのは、中等教育学校0%、特別支援学校4.2%、定時制高等学校4.3%であった。「保存していなかった」で高かったのは、高等専門学校5.6%、幼稚園4.5%、低かったのは、中等教育学校と定時制高等学校0%、小学校2.2%であった。

都道府県別では、「すべて保存していた」で高かったのは、石川県98.8%、滋賀県98.4%、三重県98.2%、低かったのは、鹿児島県81.2%、沖縄県81.5%、福井県82.1%であった。「一部保存していた」で高かったのは、沖縄県13.3%、鹿児島県13.0%、熊本県11.7%、低かったのは、石川県0%、三重県1.2%、滋賀県1.6%であった。「保存していなかった」で高かったの

B-9 施設・設備検査結果の記録を保存していましたか。
(基準：5年間保存)



は、和歌山県6.5%、福井県6.4%、鳥取県6.2%、低かったのは、滋賀県0%、新潟県0.2%、三重県0.6%であった。

* 都道府県別データは70ページ参照

平成25年度の集計結果と比較すると、「すべて保存していた」が4.7%増加し、「一部保存していた」は3.2%、「保存していなかった」は1.5%減少した。

C. プールの日常点検の状況についてお聞きします。

C-1 水質について以下の項目の点検を行いましたか。(複数回答可)

「水中の危険物、異常物の有無」92.7%、「遊離残留塩素」96.4%、「pH値」67.0%、「透明度」74.1%、「行わなかった」1.6%であった。

学校種別では、「水中の危険物、異常物の有無」で低かったのは、定時制高等学校75.8%、認定こども園86.5%、幼稚園88.9%、全日制高等学

C-1 水質について以下の項目の点検を行いましたか。(複数回答可)

	1. 水中の危険物、異常物の有無	2. 遊離残留塩素	3. pH値	4. 透明度	5. 行わなかった
認定こども園(n=319)	86.5	85.9	50.8	56.7	2.8
幼稚園(n=742)	88.9	93.1	57.1	64.6	2.0
小学校(n=15,022)	93.3	97.1	70.5	75.5	1.2
中学校(n=5,840)	93.3	96.4	62.6	73.9	1.5
義務教育学校(n=42)	90.5	95.2	66.7	61.9	4.8
全日制高等学校(n=1,536)	89.3	93.6	57.6	70.8	4.0
中等教育学校(n=16)	93.8	100.0	68.8	75.0	6.3
定時制高等学校(n=99)	75.8	75.8	52.5	54.5	18.2
特別支援学校(n=582)	93.0	97.1	67.7	73.0	0.7
高等専門学校(n=25)	96.0	96.0	56.0	76.0	4.0
全体(n=24,223)	92.7	96.4	67.0	74.1	1.6

校89.3%で、他は90%を超えていた。「遊離残留塩素」で低かったのは、定時制高等学校75.8%、認定こども園85.9%で、他は90%を超えている。

「pH値」は、認定こども園50.8%から小学校70.5%の範囲であり、全体で67.0%と実施率が低い。「透明度」も定時制高等学校54.5%から高等専門学校76.0%までで、全体で74.1%と低い実施率である。「行わなかった」と答えたのは定時制高等学校18.2%で、他の学校種に比べて群を抜いて高い。認定こども園、幼稚園、定時制高等学校は全項目を通じて実施率が低い。

都道府県別で差が大きかったのは、「pH値」で、高かったのは、宮崎県95.0%、愛知県92.4%、沖縄県88.1%で、低かったのは、秋田県32.7%、鹿児島県35.9%、茨城県43.7%であった。「行わなかった」で高かったのは、島根県7.8%、高知県3.8%、石川県3.6%であった。

* 都道府県別データは71ページ参照

平成25年度の集計結果と比較すると、「遊離残留塩素」が0.3%、「pH値」が4.5%、「透明度」が6.6%増加し、「行わなかった」が6.1%減少している。

C-2 附属施設・設備について以下の項目の点検を行いましたか。(複数回答可)

「排水口の安全確認」90.4%、「循環水取入れ口の安全確認」76.7%、「柵の安全確認」71.5%、「行わなかった」5.8%であった。

学校種別で「排水口の安全確認」は定時制高等学校のみが73.7%と80%以下であった。「循環水取入れ口の安全確認」で高かったのは、高等専門学校87.5%、中学校79.0%、小学校78.7%であった。認定こども園、幼稚園の実施率が低いのは、循環浄化装置を持つ施設が少ないからである。「柵の安全確認」も構造上の理由からであろう。附属施設・設備の点検を「行わなかった」と答えた率が高いのは定時制高等学校で21.1%であった。

都道府県別で「行わなかった」で高かったのは、高知県14.5%、香川県12.9%、福井県12.0%であった。

* 都道府県別データは72ページ参照

平成25年度の集計結果と比較すると、「行わなかった」が、4.6%減少している事を除いて、

C-2 附属施設・設備について以下の項目の点検を行いましたか。(複数回答可)

	1. 排水口の安全確認	2. 循環水取入れ口の安全確認	3. 柵の安全確認	4. 行わなかった
認定こども園(n=293)	84.0	28.7	57.3	9.9
幼稚園(n=708)	86.6	38.7	58.8	9.9
小学校(n=14,588)	90.9	78.7	73.5	5.3
中学校(n=5,680)	91.0	79.0	71.7	5.2
義務教育学校(n=40)	92.5	72.5	72.5	5.0
全日制高等学校(n=1,483)	87.3	76.3	64.4	8.6
中等教育学校(n=16)	93.8	68.8	62.5	0.0
定時制高等学校(n=95)	73.7	62.1	47.4	21.1
特別支援学校(n=560)	89.6	77.9	63.9	7.3
高等専門学校(n=24)	87.5	87.5	66.7	4.2
全体(n=23,487)	90.4	76.7	71.5	5.8

大きな変化は見られない。

C-3 日常点検結果について以下の項目の記録を保存していましたか。(複数回答可)

「水質」95.5%、「附属施設・設備等」55.5%、「塩素剤等の在庫管理」59.0%、「保存していなかった」2.4%であった。

学校種別では、「水質」で高かったのは、特別支援学校97.9%、小学校96.8%であった。

「附属施設・設備等」で高かったのは、中等教育学校62.5%、特別支援学校60.1%、小学校57.4%であった。「塩素剤等の在庫管理」に関しては、どの学校種も大差が無かった。「保存していなかった」では、定時制高等学校が11.8%で一番高かった。

都道府県別で差があったのは「附属施設・設備等」で、高かったのが、新潟県69.3%、福島県68.5%、青森県67.4%で、低かったのが高知県25.6%、鳥取県34.0%、福井県42.8%であった。「塩素剤等の在庫管理」も差があり、高かったのが宮崎県77.7%、青森県73.2%、新潟県72.1%で、低かったのが、鳥取県34.6%、熊本

C-3 日常点検について以下の項目の記録を保存していましたか。(複数回答可)

	1. 水質	2. 附属施設・設備等	3. 塩素剤等の在庫管理	4. 保存していなかった
認定こども園(n=303)	89.4	32.0	52.8	4.6
幼稚園(n=711)	91.7	42.5	54.0	5.3
小学校(n=14,643)	96.8	57.4	59.0	1.4
中学校(n=5,677)	94.5	54.6	59.5	3.2
義務教育学校(n=42)	92.9	47.6	54.8	4.8
全日制高等学校(n=1,487)	90.5	49.8	60.2	6.3
中等教育学校(n=16)	87.5	62.5	68.8	0.0
定時制高等学校(n=93)	87.1	47.3	54.8	11.8
特別支援学校(n=571)	97.9	60.1	61.3	1.1
高等専門学校(n=24)	87.5	41.7	58.3	8.3
全体(n=23,567)	95.5	55.5	59.0	2.4

県45.4%、高知県と佐賀県48.8%であった。

* 都道府県別データは73ページ参照

平成25年度の集計結果と比較すると、「水質」が4.4%増加しており、「保存していなかった」が5.5%減少している。

D. 幼児用簡易プールを使っている幼稚園・認定こども園にお聞きします。

D-1 水の浄化についてお聞きします。(複数回答可)

「塩素注入装置がある」1.7%、「直接塩素剤を投入している」78.9%、「ろ過装置がある」4.8%、「浄化をしていない」21.6%であった。

「塩素注入装置がある」認定こども園2.0%、幼稚園1.4%であった。「直接塩素剤を投入している」認定こども園81.4%、幼稚園76.2%で、全体では78.9%であった。「ろ過装置がある」認定こども園5.1%、幼稚園4.5%であった。「浄化をしていない」認定こども園18.4%、幼稚園24.8%であった。

D-1 水の浄化についてお聞きします。(複数回答可)

	1. 塩素注入装置がある	2. 直接塩素剤を投入している	3. ろ過装置がある	4. 浄化をしていない
認定こども園(n=962)	2.0	81.4	5.1	18.4
幼稚園(n=934)	1.4	76.2	4.5	24.8
全体(n=1,896)	1.7	78.9	4.8	21.6

D-2 プール水の換水についてお聞きします。

「使用日ごと」89.3%、「2～7日」9.3%、「8日以上」1.4%であった。

学校種別では、「使用日ごと」に換水しているのは、認定子ども園88.7%、幼稚園89.9%であった。「2～7日」認定子ども園9.8%、幼稚園8.9%、「8日以上」認定子ども園1.6%、幼稚園1.2%であった。

都道府県別では、福島県、神奈川県、島根県、愛媛県、高知県、福岡県、大分県、沖縄県で100%が「使用日ごと」に換水していた。「2～7日」で高かったのは、長野県46.2%、香川県42.9%で、「8日以上」で高かったのは、山形県13.6%、北海道12.0%、秋田県10.0%であった。

* 都道府県別データは75ページ参照

E. その他

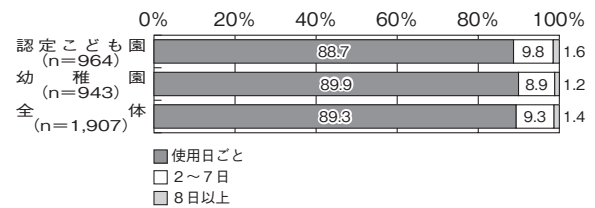
E-1 (公財) 日本学校保健会が発行している「学校における水泳プールの保健衛生管理(平成28年度改訂)」の活用状況についてお聞きします。

「活用している」51.3%、「知っているが、活用していない」26.6%、「知らない」22.0%であった。

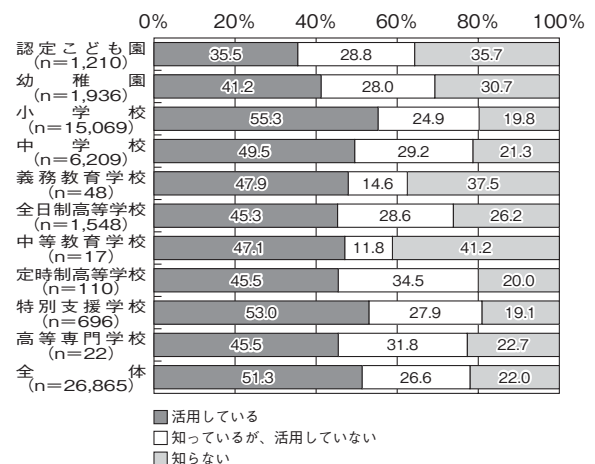
学校種別では、「活用している」で高かったのは、小学校55.3%、特別支援学校53.0%であり、低いのは認定子ども園35.5%、幼稚園41.2%であった。「知らない」で高かったのは、中等教育学校の41.2%、義務教育学校37.5%、認定子ども園35.7%であった。

都道府県別では、「活用している」で高かったのは、群馬県66.8%、岩手県64.1%、香川県

D-2 プール水の換水についてお聞きします。



E-1 (公財) 日本学校保健会が発行している「学校における水泳プールの保健衛生管理(平成28年度改訂)」の活用状況についてお聞きします。



63.8%、「知っているが、活用していない」で高かったのは、秋田県36.6%、和歌山県36.1%、北海道35.8%、「知らない」で高かったのは、新潟県36.5%、大分県35.6%、滋賀県35.5%であった。

* 都道府県別データは75ページ参照

IV. まとめ

学校薬剤師の年代・職場は、例年との比較で大きな変動はなく、50代、60代、40代の順に多く、合わせると約75%で、薬局（開設者）又は薬局（勤務者）が全体の約87%で、日本薬剤師会の会員は、93.7%であった。

医薬品に関する教育の実施状況については、昨年度より、「体育・保健体育科と特別活動等の両方で実施」8.8%、「体育・保健体育科でのみ実施」10.6%、それぞれ増加した。中学校及び高等学校では、学習指導要領に基づき、保健体育科で必ず学習する内容になっているので、学校薬剤師としては、保健体育科教諭に積極的に提案し、協力していく必要がある。

学校保健計画を作成するにあたり、学校薬剤師に学校から内容確認の要請があったかについては、「なかった」が約80%で、環境衛生検査の記載は、「全ての項目について記載がある」49.1%で約半数であり、記載がなかった学校に対して「問い合わせをしなかった」89.6%であった。学校保健安全法施行規則第24条(1)において「学校保健計画及び学校安全計画の立案に参加すること」とされており、学校薬剤師の職務執行の準則を踏まえて従事するべきである。

学校環境衛生検査の実施状況については、「学校環境衛生基準に定められたすべての項目を実施した」36.8%（昨年度30.9%）、「一部実施されていない項目がある」60.8%（昨年度66.3%）、「まったく実施していない」2.4%（昨年度2.8%）で、100%実施にむけて、着実に進

んでいる。

出校日数は、メール、電話対応及び給食センター立ち入り検査を含んでも、「0日」1.3%で、昨年度（1.6%）より若干減ってきているが、引き続き問題点をさぐる必要がある。地域により実情があるかと思うが、学校薬剤師を引き受けた以上、学校保健安全法に基づき、学校環境衛生基準に示された定期検査を実施することで、実態を定期的に把握し、学校環境衛生の維持管理に寄与しなければならない。

出校目的については、「定期検査」95.1%の次が「学校保健委員会への参画」38.0%であるが、環境衛生の正しい知識の普及や学校職員及び関連団体等との連携に不可欠なので、できるだけ時間を調整して参加していただきたい。また、保健教育に関する講話・講演及び支援では、「薬物乱用防止」が一番多く78.5%、次いで「喫煙、飲酒防止」50.8%、「くすり教育」43.5%になっており、ほぼ昨年と同様の結果であった。

プール施設の種類及び有無については、「屋外プール」73.3%で、割合が高かったのは、小学校90.8%、義務教育学校74.5%、「屋内プール」2.4%で、割合が高かったのは、特別支援学校19.8%、義務教育学校11.8%、「幼児用簡易プール」6.1%で、割合が高かったのは、認定こども園64.1%、幼稚園40.0%、「プールはない（他の施設を利用している）」7.6%で、割合が高かったのは、幼稚園17.5%、中等教育学校12.1%、「プールはない（他の施設も利用していない）」10.6%で、割合が高かったのは、定時制高等学校64.9%、全日制高等学校42.7%であった。使用している原水については、ほぼ「水道水」で、割合は94.4%であり、「水道法水質基準に適合する井戸水・河川水・小沼水等」5.4%、「その他」0.3%であり、水質検査は、「基準通りに行った」92.7%であった。

検査項目は、「遊離残留塩素」「pH値」が90%

台、「大腸菌」「一般細菌」「濁度」が80%台、「有機物等」「総トリハロメタン」が70%台、「循環ろ過装置の処理水の濁度」のみ低く40%台であった。

水質基準の検査における不適合項目の有無については、「不適合項目はなかった」88.6%、「不適合項目があった」11.4%で、その内、不適合項目で高かったのは、「遊離残留塩素」57.4%、「一般細菌」15.6%、「循環ろ過装置の処理水の濁度」15.3%、「大腸菌」11.3%であった。また、不適合項目について、指導助言を「行った」94.9%で、指導助言によって改善した項目で高かったのは、「遊離残留塩素」86.8%「pH値」84.3%、「大腸菌」88.2%、「一般細菌」84.0%であった。

水質検査結果の記録を5年間保存(基準)していたかに関する設問については、「すべて保存していた」95.4%、「一部保存していた」4.1%、「保存していなかった」0.5%であった。

プールの施設・設備の衛生状態については、循環ろ過装置が「ある」94.3%、「ない」5.7%で、循環ろ過装置の種類は、「砂ろ過装置」48.3%、「珪藻土ろ過装置」33.1%、「カートリッジろ過装置」18.7%であった。

循環ろ過水の濁度検査用採水栓を「設置している」76.4%、「設置していない」23.6%であった。厚生労働省健康局長より遊泳用プールの衛生基準を改正する通知「遊泳プールの衛生基準について(健発第774号平成13年7月24日)」が発出され、循環ろ過装置の出口に濁度検査のための採水栓又は測定装置を設けることとなっている。設置していない学校に対しては、指導していただきたい。

施設・設備の検査項目は、平成25年度の集計結果と比較すると「プール本体の衛生状態等」が4.7%増加し、「浄化装置の管理」が4.0%、「消毒設備・塩素の注入装置」が5.9%、「行わなかった」が5.6%減少した。また、屋内プー

ルがある学校では、検査項目を平成25年度と比較すると、「空気中の塩素ガス」が11.0%、「空気中の二酸化炭素」が7.1%、「水平面照度」が9.1%それぞれ増加し、「行わなかった」は9.1%減少した。本検査における適合状況については、「すべて適合した」は95.2%で、平成25年度とほとんど変わらなかった。また、「不適合項目があった」4.8%のうち、「指導助言を行った」は93.1%で、改善状況に関しては、「全て改善した」37.3%、「一部改善した」43.2%、「改善しなかった」19.5%であった。

施設・設備検査結果の記録保存(基準5年間)については、「全て保存していた」91.7%、「一部保存していた」5.9%、「保存していなかった」2.4%であった。

プールの日常点検の状況に関し、点検項目については、「水中の危険物、異常物の有無」92.7%、「遊離残留塩素」96.4%、「pH値」67.0%、「透明度」74.1%、「行わなかった」1.6%であった。附属施設・設備については、「排水口の安全確認」90.4%、「循環水取入口の安全確認」76.6%、「柵の安全点検」71.5%、「行わなかった」5.8%であった。また、日常点検項目の結果の保存については、「水質」95.5%、「附属施設・設備等」55.5%、「塩素剤等の在庫管理」59.0%、「保存していなかった」2.4%であった。日常点検は、それぞれの検査項目について、毎授業日に教職員が実施することにより、環境衛生を維持し、問題点があれば速やかに改善を図るためのものであるため、必ず行うように指導していただきたい。また、そのためには、記録を残すように努めることが必要である。

今回初めて、幼児用簡易プールを使っている幼稚園・認定こども園対象の設問を作ったが、水の浄化については、「直接塩素剤を投入」78.9%、「浄化をしていない」21.6%であり、換水については、「使用日ごと」が89.3%であった。

(公財)日本学校保健会が発行している「学校

における水泳プールの保健衛生管理（平成28年度改訂）」の活用状況については、「活用している」が約半数であった。日本学校保健会のホームページから電子ブックで見ることができ、またPDFファイルとして保存もできるので、ぜひ活用していただきたい。

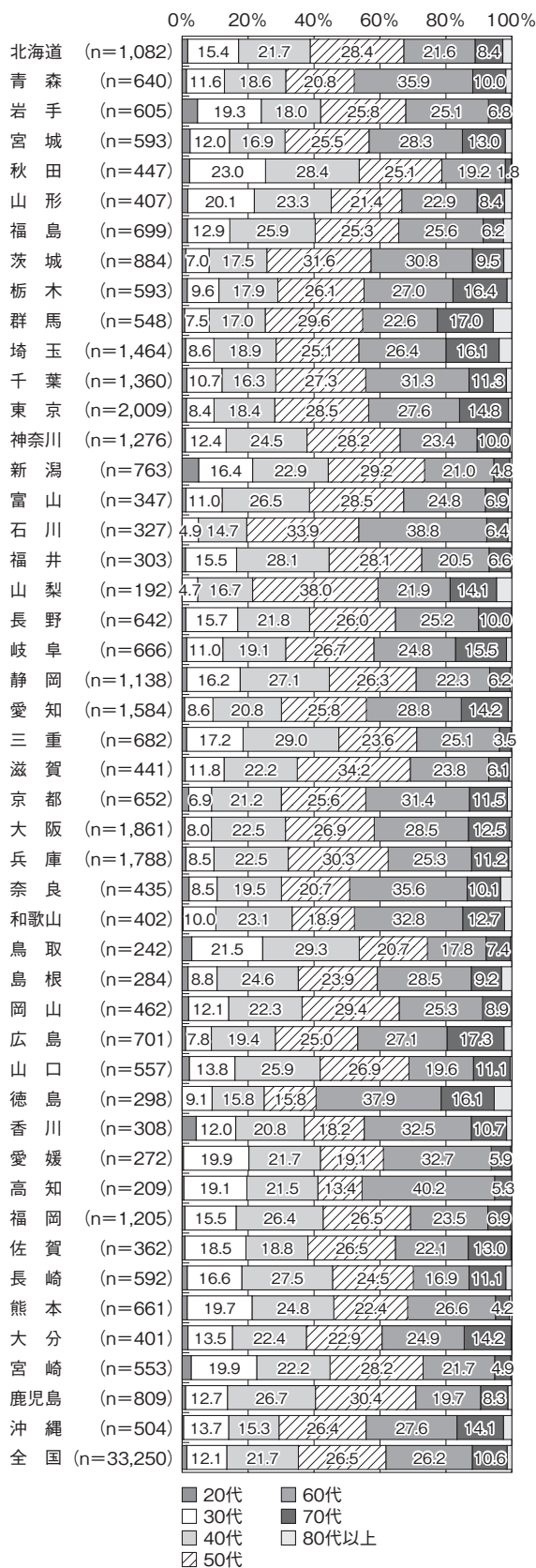
V. 終わりに

本調査を実施するにあたり、ご指導とご協力を賜りました文部科学省文部科学省 初等中等教育局 健康教育・食育課健康教育調査官並びに各都道府県市町村等の教育委員会に深く感謝いたします。

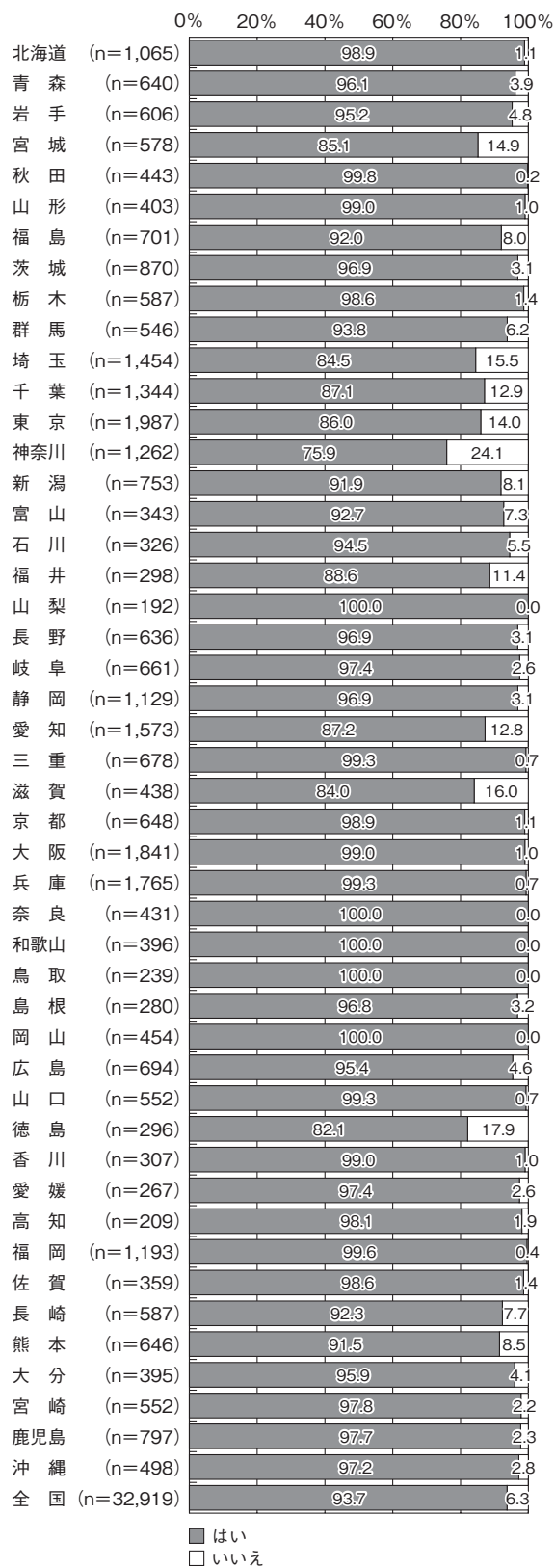
【都道府県別データ】

・都道府県別データは基本的にグラフで提示しているが、グラフでは各項目の数値表示等が難しい設問に関しては、グラフと表の両方を用いる形で、或いは表のみにて提示している。
 ・グラフ及び表の掲載順は一部設問順と異なる部分があるので、ご了承願いたい。

1-1 学校薬剤師（あなた）の年齢について



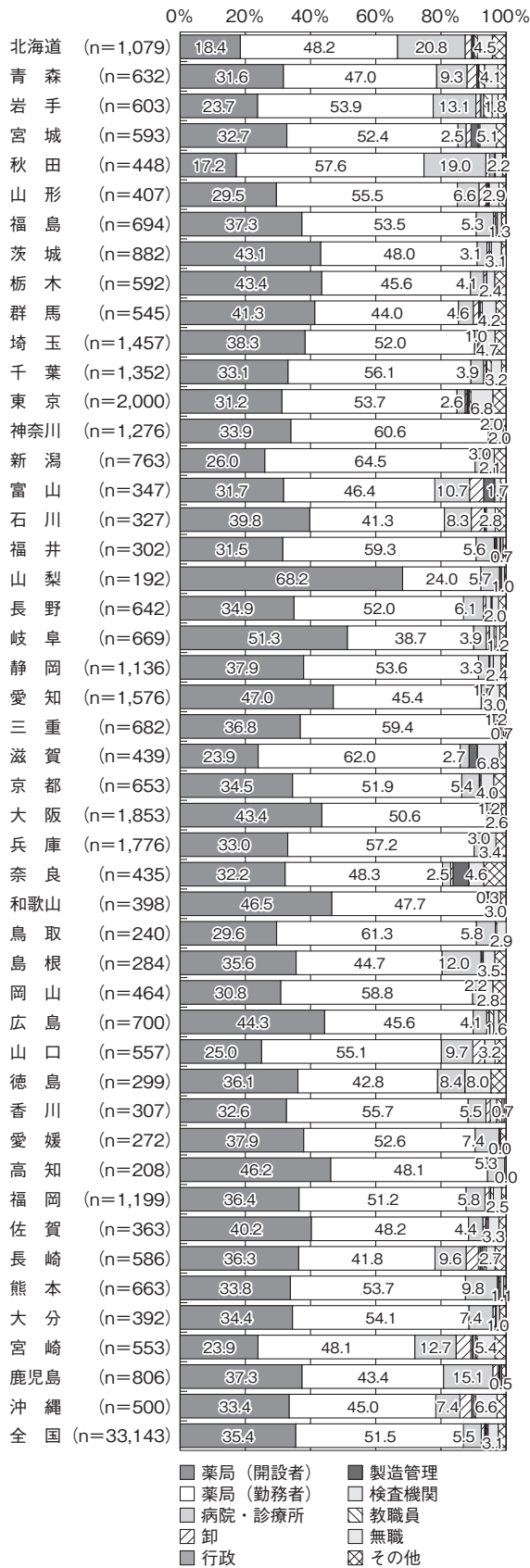
1-2 日本薬剤師会の会員ですか



1-1 学校薬剤師（あなた）の年齢について

	1. 20代	2. 30代	3. 40代	4. 50代	5. 60代	6. 70代	7. 80代以上
北海道(n=1,082)	1.7	15.4	21.7	28.4	21.6	8.4	2.8
青森(n=640)	1.3	11.6	18.6	20.8	35.9	10.0	1.9
岩手(n=605)	4.6	19.3	18.0	25.8	25.1	6.8	0.3
宮城(n=593)	2.4	12.0	16.9	25.5	28.3	13.0	2.0
秋田(n=447)	2.2	23.0	28.4	25.1	19.2	1.8	0.2
山形(n=407)	1.7	20.1	23.3	21.4	22.9	8.4	2.2
福島(n=699)	1.6	12.9	25.9	25.3	25.6	6.2	2.6
茨城(n=884)	1.1	7.0	17.5	31.6	30.8	9.5	2.5
栃木(n=593)	1.5	9.6	17.9	26.1	27.0	16.4	1.5
群馬(n=548)	0.7	7.5	17.0	29.6	22.6	17.0	5.7
埼玉(n=1,464)	1.0	8.6	18.9	25.1	26.4	16.1	3.9
千葉(n=1,360)	1.4	10.7	16.3	27.3	31.3	11.3	1.7
東京(n=2,009)	1.2	8.4	18.4	28.5	27.6	14.8	1.0
神奈川(n=1,276)	0.9	12.4	24.5	28.2	23.4	10.0	0.6
新潟(n=763)	5.0	16.4	22.9	29.2	21.0	4.8	0.7
富山(n=347)	1.2	11.0	26.5	28.5	24.8	6.9	1.2
石川(n=327)	0.0	4.9	14.7	33.9	38.8	6.4	1.2
福井(n=303)	1.0	15.5	28.1	28.1	20.5	6.6	0.3
山梨(n=192)	0.0	4.7	16.7	38.0	21.9	14.1	4.7
長野(n=642)	1.1	15.7	21.8	26.0	25.2	10.0	0.2
岐阜(n=666)	1.4	11.0	19.1	26.7	24.8	15.5	1.7
静岡(n=1,138)	1.4	16.2	27.1	26.3	22.3	6.2	0.5
愛知(n=1,584)	0.7	8.6	20.8	25.8	28.8	14.2	1.1
三重(n=682)	1.3	17.2	29.0	23.6	25.1	3.5	0.3
滋賀(n=441)	0.9	11.8	22.2	34.2	23.8	6.1	0.9
京都(n=652)	2.0	6.9	21.2	25.6	31.4	11.5	1.4
大阪(n=1,861)	0.9	8.0	22.5	26.9	28.5	12.5	0.7
兵庫(n=1,788)	1.1	8.5	22.5	30.3	25.3	11.2	1.0
奈良(n=435)	2.1	8.5	19.5	20.7	35.6	10.1	3.4
和歌山(n=402)	0.2	10.0	23.1	18.9	32.8	12.7	2.2
鳥取(n=242)	2.9	21.5	29.3	20.7	17.8	7.4	0.4
島根(n=284)	1.8	8.8	24.6	23.9	28.5	9.2	3.2
岡山(n=462)	1.9	12.1	22.3	29.4	25.3	8.9	0.0
広島(n=701)	1.0	7.8	19.4	25.0	27.1	17.3	2.4
山口(n=557)	2.2	13.8	25.9	26.9	19.6	11.1	0.5
徳島(n=298)	0.0	9.1	15.8	15.8	37.9	16.1	5.4
香川(n=308)	4.2	12.0	20.8	18.2	32.5	10.7	1.6
愛媛(n=272)	0.4	19.9	21.7	19.1	32.7	5.9	0.4
高知(n=209)	0.5	19.1	21.5	13.4	40.2	5.3	0.0
福岡(n=1,205)	0.8	15.5	26.4	26.5	23.5	6.9	0.4
佐賀(n=362)	0.8	18.5	18.8	26.5	22.1	13.0	0.3
長崎(n=592)	1.5	16.6	27.5	24.5	16.9	11.1	1.9
熊本(n=661)	1.5	19.7	24.8	22.4	26.6	4.2	0.8
大分(n=401)	1.7	13.5	22.4	22.9	24.9	14.2	0.2
宮崎(n=553)	2.7	19.9	22.2	28.2	21.7	4.9	0.4
鹿児島(n=809)	1.0	12.7	26.7	30.4	19.7	8.3	1.2
沖縄(n=504)	0.4	13.7	15.3	26.4	27.6	14.1	2.6
全国(n=33,250)	1.4	12.1	21.7	26.5	26.2	10.6	1.5

1-3 学校薬剤師の本務の職場について



1-4 本校 (担当校) における医薬品に関する教育の実施状況について (学校薬剤師が関与しない場合も含む)



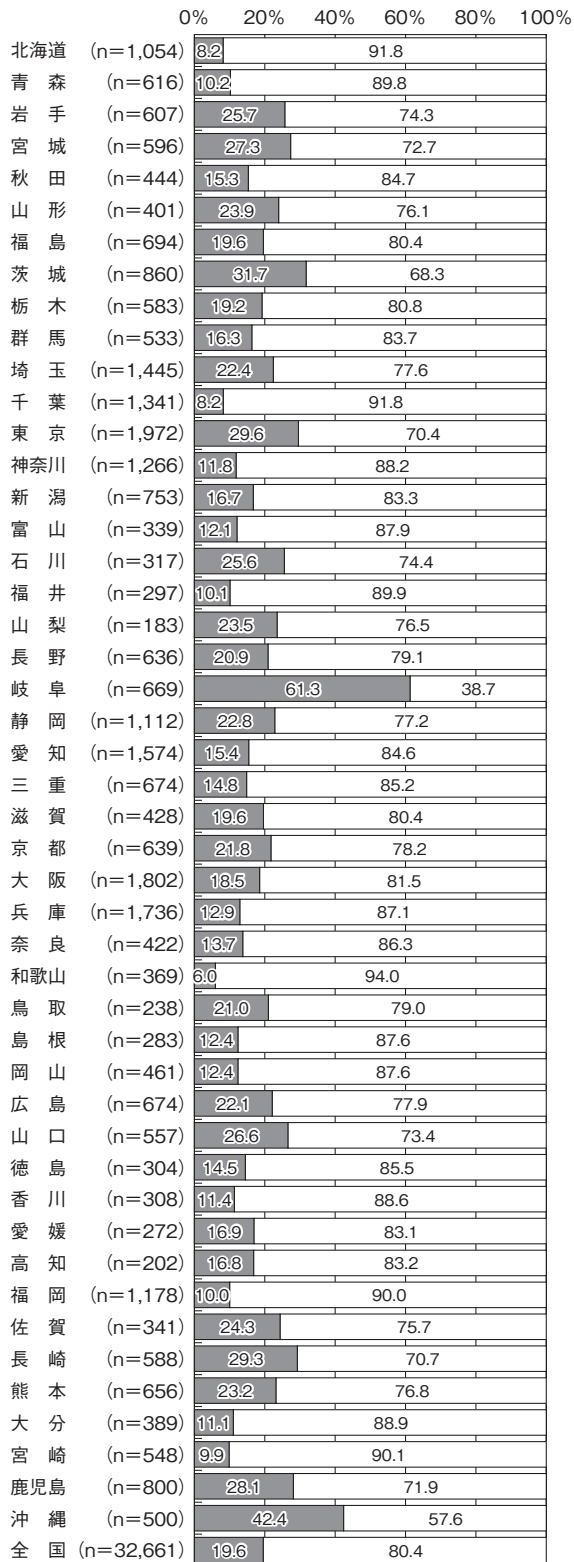
1-3 学校薬剤師の本務の職場について

	1. 薬局 (開設者)	2. 薬局 (勤務者)	3. 病院・ 診療所	4. 卸	5. 行政	6. 製造管理	7. 検査機関	8. 教職員	9. 無職	10. その他
北海道(n=1,079)	18.4	48.2	20.8	1.9	0.0	0.5	0.4	1.0	4.5	4.3
青森(n=632)	31.6	47.0	9.3	3.0	0.0	0.5	0.2	1.7	4.1	2.5
岩手(n=603)	23.7	53.9	13.1	1.3	0.0	0.2	0.8	2.7	1.8	2.5
宮城(n=593)	32.7	52.4	2.5	1.5	0.0	2.2	0.0	0.5	5.1	3.0
秋田(n=448)	17.2	57.6	19.0	1.1	1.6	0.0	0.2	0.0	2.2	1.1
山形(n=407)	29.5	55.5	6.6	2.2	0.0	0.5	0.2	0.2	2.9	2.2
福島(n=694)	37.3	53.5	5.3	0.6	0.0	0.0	0.0	0.6	1.3	1.4
茨城(n=882)	43.1	48.0	3.1	0.7	0.0	0.0	0.0	0.7	3.1	1.5
栃木(n=592)	43.4	45.6	4.1	0.8	0.0	0.0	0.2	0.0	2.4	3.5
群馬(n=545)	41.3	44.0	4.6	1.7	0.4	0.0	0.0	0.7	4.2	3.1
埼玉(n=1,457)	38.3	52.0	1.0	0.4	0.1	0.0	0.0	0.1	4.7	3.4
千葉(n=1,352)	33.1	56.1	3.9	0.7	0.0	0.2	0.0	1.4	3.2	1.4
東京(n=2,000)	31.2	53.7	2.6	0.6	0.2	0.4	0.1	0.6	6.8	4.1
神奈川(n=1,276)	33.9	60.6	2.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.3	2.0	0.9
新潟(n=763)	26.0	64.5	3.0	0.7	0.0	0.0	0.1	0.0	2.1	3.7
富山(n=347)	31.7	46.4	10.7	4.3	0.0	3.2	0.0	0.3	1.7	1.7
石川(n=327)	39.8	41.3	8.3	4.0	0.0	0.3	0.0	0.3	2.8	3.4
福井(n=302)	31.5	59.3	5.6	0.3	0.3	0.0	1.0	0.3	0.7	1.0
山梨(n=192)	68.2	24.0	5.7	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	1.0	0.5
長野(n=642)	34.9	52.0	6.1	0.8	0.0	0.0	1.6	0.3	2.0	2.3
岐阜(n=669)	51.3	38.7	3.9	0.9	0.0	0.0	1.5	0.6	1.2	1.9
静岡(n=1,136)	37.9	53.6	3.3	0.2	0.0	0.1	1.1	0.0	2.4	1.6
愛知(n=1,576)	47.0	45.4	1.7	0.4	0.1	0.1	0.0	0.3	3.0	2.0
三重(n=682)	36.8	59.4	1.2	0.6	0.0	0.4	0.0	0.0	0.7	0.9
滋賀(n=439)	23.9	62.0	2.7	0.0	0.0	2.5	0.0	0.0	6.8	2.1
京都(n=653)	34.5	51.9	5.4	0.3	0.0	0.2	0.0	0.0	4.0	3.8
大阪(n=1,853)	43.4	50.6	1.2	0.1	0.1	0.4	0.0	0.0	2.6	1.5
兵庫(n=1,776)	33.0	57.2	3.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	3.4	3.2
奈良(n=435)	32.2	48.3	2.5	0.7	0.0	4.8	0.0	0.0	4.6	6.9
和歌山(n=398)	46.5	47.7	0.3	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	1.8
鳥取(n=240)	29.6	61.3	5.8	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	0.0
島根(n=284)	35.6	44.7	12.0	0.4	0.0	0.4	0.0	0.0	3.5	3.5
岡山(n=464)	30.8	58.8	2.2	0.6	0.0	0.0	0.0	0.6	2.8	4.1
広島(n=700)	44.3	45.6	4.1	0.7	0.0	0.0	0.0	1.4	1.6	2.3
山口(n=557)	25.0	55.1	9.7	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	3.4
徳島(n=299)	36.1	42.8	8.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0	4.7
香川(n=307)	32.6	55.7	5.5	1.3	0.0	0.0	2.0	1.6	0.7	0.7
愛媛(n=272)	37.9	52.6	7.4	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	1.8
高知(n=208)	46.2	48.1	5.3	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
福岡(n=1,199)	36.4	51.2	5.8	1.3	0.1	0.3	0.1	0.8	2.5	1.4
佐賀(n=363)	40.2	48.2	4.4	0.8	0.0	0.0	0.3	0.6	3.3	2.2
長崎(n=586)	36.3	41.8	9.6	3.8	0.5	0.7	0.5	0.7	2.7	3.4
熊本(n=663)	33.8	53.7	9.8	0.0	0.0	0.5	0.0	0.5	1.1	0.8
大分(n=392)	34.4	54.1	7.4	0.8	0.0	0.3	0.0	0.0	1.0	2.0
宮崎(n=553)	23.9	48.1	12.7	4.5	0.2	0.5	0.7	0.5	5.4	3.4
鹿児島(n=806)	37.3	43.4	15.1	1.5	0.0	0.4	0.1	0.2	0.5	1.4
沖縄(n=500)	33.4	45.0	7.4	3.6	0.6	0.0	0.0	0.6	6.6	2.8
全国(n=33,143)	35.4	51.5	5.5	1.0	0.1	0.3	0.2	0.5	3.1	2.4

1-4 本校(担当校)における医薬品に関する教育の実施状況について(学校薬剤師が関与しない場合も含む)

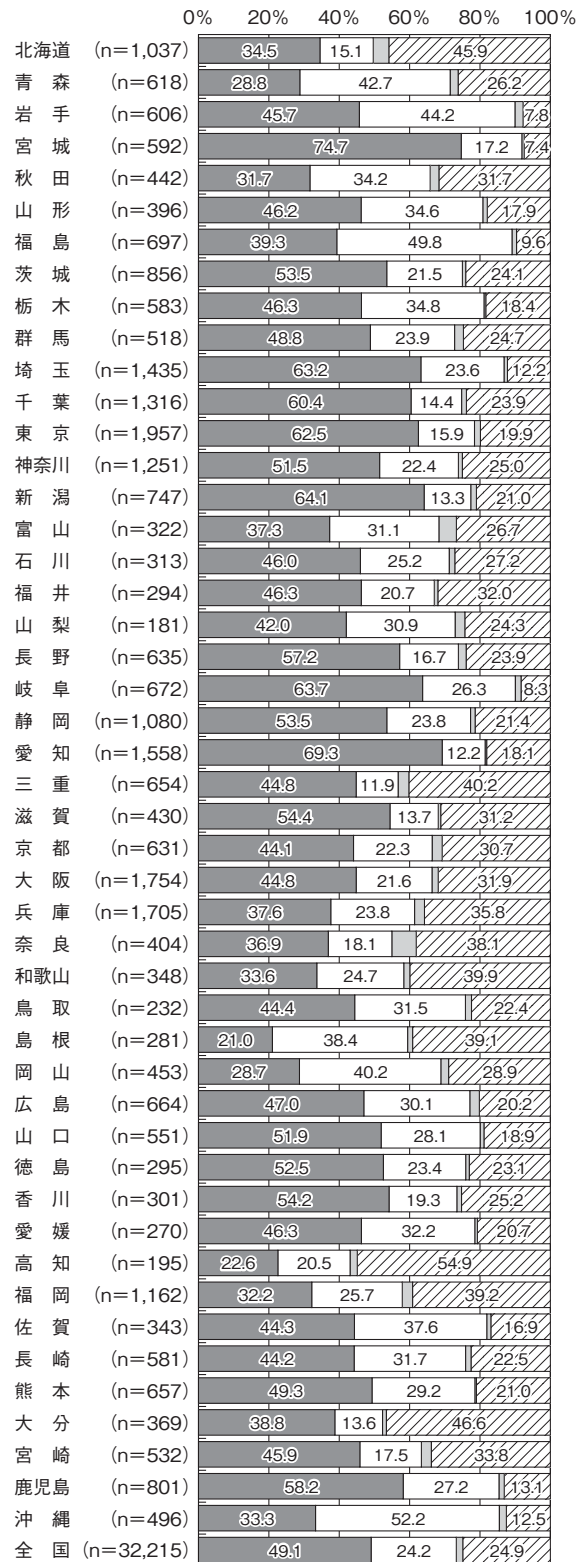
	1. 体育・保健体育科と特別活動等の両方で実施	2. 体育・保健体育科でのみ実施	3. 特別活動等でのみ実施	4. 実施していない
北海道(n=1,023)	9.1	16.3	10.1	64.5
青森(n=613)	9.0	21.4	12.9	56.8
岩手(n=602)	21.3	32.6	16.4	29.7
宮城(n=573)	15.9	34.9	14.8	34.4
秋田(n=437)	15.6	24.3	14.6	45.5
山形(n=397)	11.1	18.4	17.9	52.6
福島(n=693)	14.7	27.0	14.3	44.0
茨城(n=838)	15.8	21.1	14.8	48.3
栃木(n=562)	18.7	24.9	21.2	35.2
群馬(n=510)	16.3	25.1	14.9	43.7
埼玉(n=1,416)	17.4	29.0	15.2	38.3
千葉(n=1,277)	10.1	26.4	11.2	52.3
東京(n=1,933)	21.4	26.6	18.8	33.2
神奈川(n=1,186)	16.2	27.7	14.8	41.3
新潟(n=729)	14.7	27.2	15.0	43.2
富山(n=317)	10.4	20.2	14.8	54.6
石川(n=297)	13.8	24.2	21.5	40.4
福井(n=285)	12.3	22.1	22.8	42.8
山梨(n=179)	12.3	19.0	13.4	55.3
長野(n=621)	21.1	22.7	22.2	34.0
岐阜(n=658)	19.0	28.9	19.5	32.7
静岡(n=1,088)	23.3	12.6	41.1	23.0
愛知(n=1,524)	15.6	25.4	12.5	46.6
三重(n=651)	13.5	11.1	19.4	56.1
滋賀(n=422)	10.4	21.3	14.0	54.3
京都(n=610)	23.6	23.8	17.9	34.8
大阪(n=1,736)	17.9	15.0	28.1	39.0
兵庫(n=1,681)	9.5	19.6	8.6	62.3
奈良(n=412)	12.4	22.8	13.6	51.2
和歌山(n=349)	10.3	21.2	15.8	52.7
鳥取(n=230)	10.0	25.2	11.7	53.0
島根(n=273)	10.6	23.1	7.3	59.0
岡山(n=447)	13.6	23.0	16.1	47.2
広島(n=651)	21.8	26.6	17.1	34.6
山口(n=547)	14.4	27.2	13.5	44.8
徳島(n=286)	11.9	18.9	10.1	59.1
香川(n=302)	13.2	21.9	7.6	57.3
愛媛(n=269)	13.0	30.9	13.8	42.4
高知(n=189)	5.3	16.9	16.4	61.4
福岡(n=1,139)	15.8	20.4	21.1	42.8
佐賀(n=332)	13.6	25.9	15.1	45.5
長崎(n=559)	16.5	29.9	15.7	37.9
熊本(n=653)	19.0	28.9	22.1	30.0
大分(n=378)	10.1	14.3	23.3	52.4
宮崎(n=530)	10.9	15.5	15.8	57.7
鹿児島(n=786)	18.2	18.2	25.8	37.8
沖縄(n=479)	7.7	18.8	10.0	63.5
全国(n=31,669)	15.4	23.0	17.2	44.5

1-5 学校保健計画の作成に際して、学校薬剤師に内容確認の要請がありましたか。



■ あった
□ なかった

1-6 学校保健計画における環境衛生検査の記載状況について

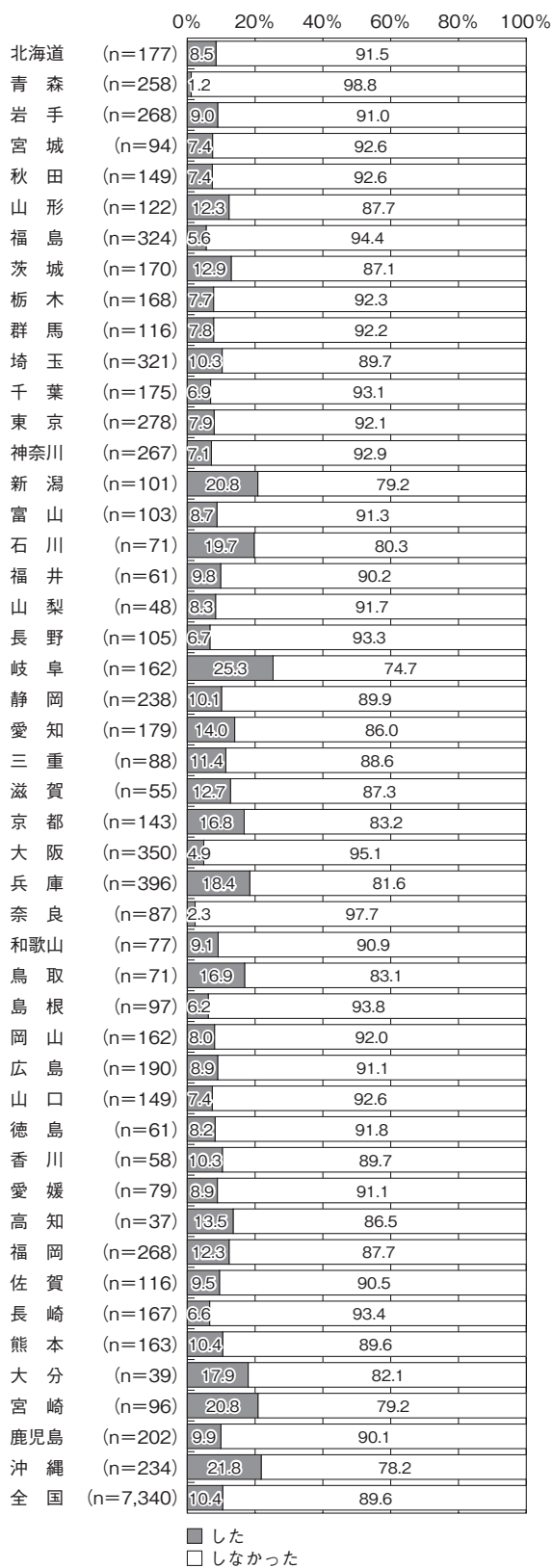


■ 全ての項目について記載がある
□ 一部記載がない項目がある
▨ まったく記載がない
▩ わからない

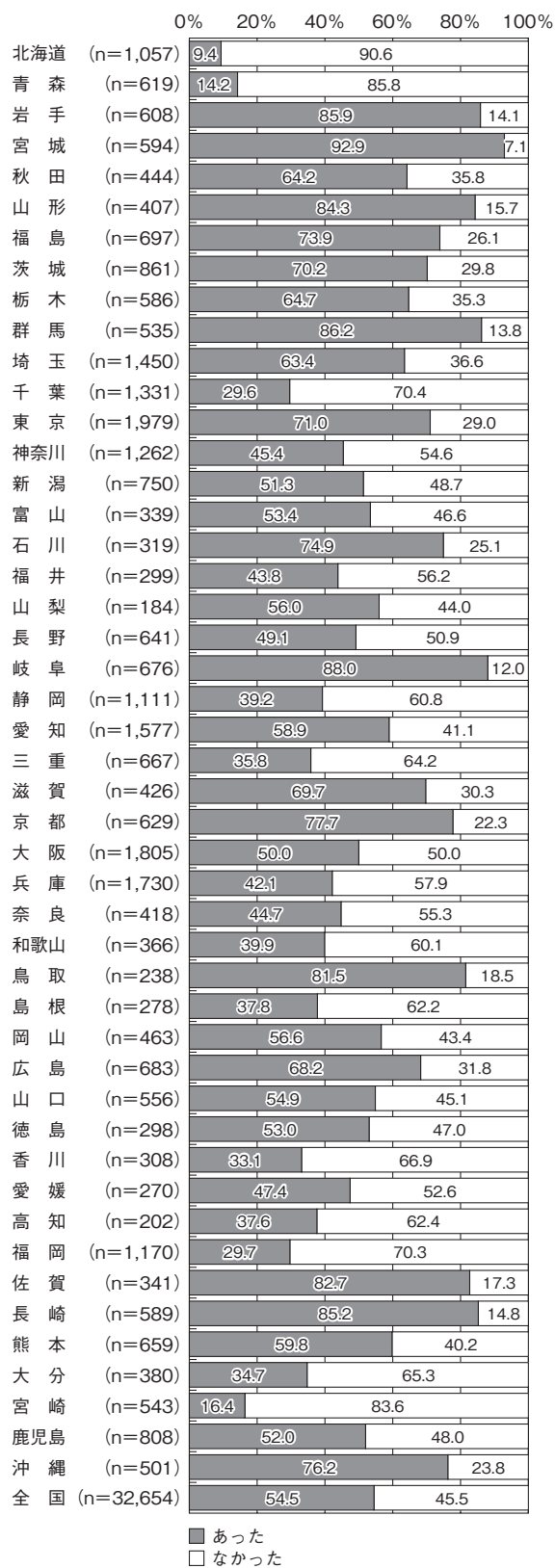
1-6 学校保健計画における環境衛生検査の記載状況について

	1. 全ての項目について記載がある	2. 一部記載がない項目がある	3. まったく記載がない	4. わからない
北海道(n=1,037)	34.5	15.1	4.4	45.9
青森(n=618)	28.8	42.7	2.3	26.2
岩手(n=606)	45.7	44.2	2.3	7.8
宮城(n=592)	74.7	17.2	0.7	7.4
秋田(n=442)	31.7	34.2	2.5	31.7
山形(n=396)	46.2	34.6	1.3	17.9
福島(n=697)	39.3	49.8	1.3	9.6
茨城(n=856)	53.5	21.5	0.9	24.1
栃木(n=583)	46.3	34.8	0.5	18.4
群馬(n=518)	48.8	23.9	2.5	24.7
埼玉(n=1,435)	63.2	23.6	1.0	12.2
千葉(n=1,316)	60.4	14.4	1.4	23.9
東京(n=1,957)	62.5	15.9	1.7	19.9
神奈川(n=1,251)	51.5	22.4	1.1	25.0
新潟(n=747)	64.1	13.3	1.6	21.0
富山(n=322)	37.3	31.1	5.0	26.7
石川(n=313)	46.0	25.2	1.6	27.2
福井(n=294)	46.3	20.7	1.0	32.0
山梨(n=181)	42.0	30.9	2.8	24.3
長野(n=635)	57.2	16.7	2.2	23.9
岐阜(n=672)	63.7	26.3	1.6	8.3
静岡(n=1,080)	53.5	23.8	1.3	21.4
愛知(n=1,558)	69.3	12.2	0.4	18.1
三重(n=654)	44.8	11.9	3.1	40.2
滋賀(n=430)	54.4	13.7	0.7	31.2
京都(n=631)	44.1	22.3	2.9	30.7
大阪(n=1,754)	44.8	21.6	1.8	31.9
兵庫(n=1,705)	37.6	23.8	2.8	35.8
奈良(n=404)	36.9	18.1	6.9	38.1
和歌山(n=348)	33.6	24.7	1.7	39.9
鳥取(n=232)	44.4	31.5	1.7	22.4
島根(n=281)	21.0	38.4	1.4	39.1
岡山(n=453)	28.7	40.2	2.2	28.9
広島(n=664)	47.0	30.1	2.7	20.2
山口(n=551)	51.9	28.1	1.1	18.9
徳島(n=295)	52.5	23.4	1.0	23.1
香川(n=301)	54.2	19.3	1.3	25.2
愛媛(n=270)	46.3	32.2	0.7	20.7
高知(n=195)	22.6	20.5	2.1	54.9
福岡(n=1,162)	32.2	25.7	2.9	39.2
佐賀(n=343)	44.3	37.6	1.2	16.9
長崎(n=581)	44.2	31.7	1.5	22.5
熊本(n=657)	49.3	29.2	0.5	21.0
大分(n=369)	38.8	13.6	1.1	46.6
宮崎(n=532)	45.9	17.5	2.8	33.8
鹿児島(n=801)	58.2	27.2	1.5	13.1
沖縄(n=496)	33.3	52.2	2.0	12.5
全国(n=32,215)	49.1	24.2	1.8	24.9

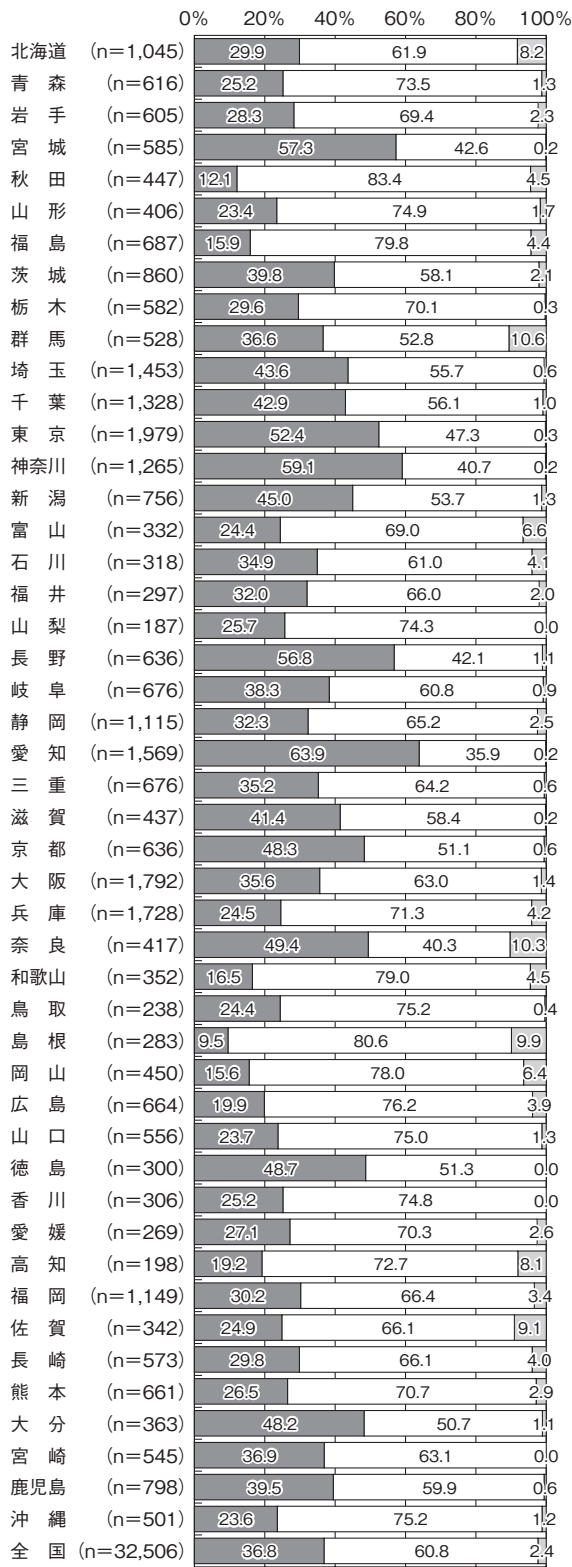
1-7 1-6で②と③に印をつけた人にお聞きします。記載がないことについて問い合わせをしましたか。



1-8 学校保健委員会への出席要請がありましたか。



1-9 環境衛生検査の実施状況について

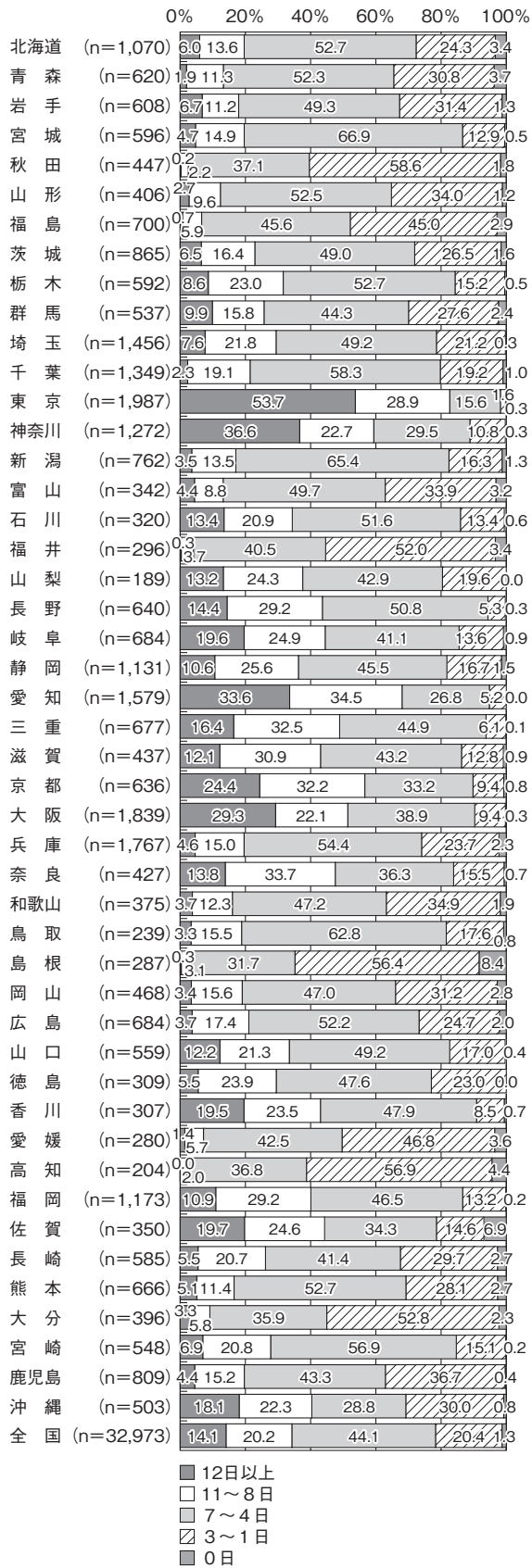


学校環境衛生基準に定められたすべての項目を実施した
 一部実施していない項目がある
 まったく実施していない

1-10 1-9で②及び③に印をつけた人にお聞きます。実施していない理由はなんですか。(複数回答可)

	1. 器具が足りない	2. 人が足りない	3. 予算が足りない	4. 計画がなかった	5. その他
北海道(n=670)	21.8	4.2	11.5	66.7	18.1
青森(n=448)	13.4	4.2	12.5	84.6	10.7
岩手(n=403)	36.0	2.0	8.4	53.6	24.3
宮城(n=232)	31.9	3.4	19.0	81.0	5.6
秋田(n=375)	32.8	7.2	7.5	60.0	21.9
山形(n=293)	26.3	2.0	17.1	65.2	18.4
福島(n=557)	42.0	5.0	12.0	54.0	14.7
茨城(n=486)	45.5	2.5	14.0	44.9	21.4
栃木(n=365)	42.2	7.7	23.8	56.7	12.9
群馬(n=305)	34.4	7.9	13.1	53.8	14.8
埼玉(n=768)	33.9	2.9	17.1	54.9	20.2
千葉(n=714)	14.6	3.8	21.1	77.0	20.9
東京(n=875)	27.8	3.7	8.0	71.1	12.2
神奈川(n=492)	39.4	1.6	7.9	74.2	19.9
新潟(n=401)	56.6	1.0	6.5	34.4	22.2
富山(n=244)	34.8	2.5	8.2	61.1	15.2
石川(n=189)	23.3	5.3	5.3	66.1	16.4
福井(n=197)	38.1	7.1	14.2	56.9	19.8
山梨(n=125)	32.8	8.0	24.0	56.8	23.2
長野(n=258)	13.6	2.3	10.1	62.0	29.5
岐阜(n=386)	53.1	4.7	24.6	33.4	18.4
静岡(n=710)	55.1	2.5	10.7	69.0	11.1
愛知(n=552)	44.9	1.4	16.1	55.1	13.2
三重(n=419)	40.1	1.4	30.3	64.4	6.2
滋賀(n=247)	42.5	0.8	44.9	86.2	8.5
京都(n=310)	28.7	2.6	12.3	63.5	22.9
大阪(n=1,099)	23.0	3.1	17.0	74.5	11.4
兵庫(n=1,239)	28.5	8.4	16.1	76.7	9.3
奈良(n=203)	38.9	1.0	20.7	53.7	16.7
和歌山(n=264)	11.7	1.9	30.7	79.5	11.0
鳥取(n=176)	26.1	2.8	10.8	59.1	29.0
島根(n=245)	33.1	4.9	8.2	52.7	31.8
岡山(n=361)	32.7	6.6	20.8	65.4	14.4
広島(n=506)	31.8	2.8	35.6	63.8	12.6
山口(n=407)	39.3	5.2	13.5	56.3	19.2
徳島(n=140)	17.9	2.1	37.1	61.4	8.6
香川(n=213)	13.6	1.4	8.5	71.4	26.3
愛媛(n=189)	48.1	5.8	14.3	43.9	18.5
高知(n=147)	32.7	12.2	8.2	48.3	28.6
福岡(n=744)	36.4	2.7	25.4	78.5	9.1
佐賀(n=238)	21.8	2.5	40.8	50.0	19.3
長崎(n=381)	40.4	9.2	19.4	58.0	12.9
熊本(n=470)	34.7	6.2	26.4	46.8	19.6
大分(n=173)	22.0	5.2	15.0	72.8	8.7
宮崎(n=302)	9.3	4.0	10.9	23.8	62.9
鹿児島(n=444)	24.1	12.6	23.0	51.4	20.9
沖縄(n=355)	43.4	1.7	34.6	50.1	11.8
全国(n=19,317)	32.6	4.2	17.4	62.6	16.6

2-1 平成29年度における出校日数について（メール、電話
 応対及び給食センター立ち入り検査も含む）



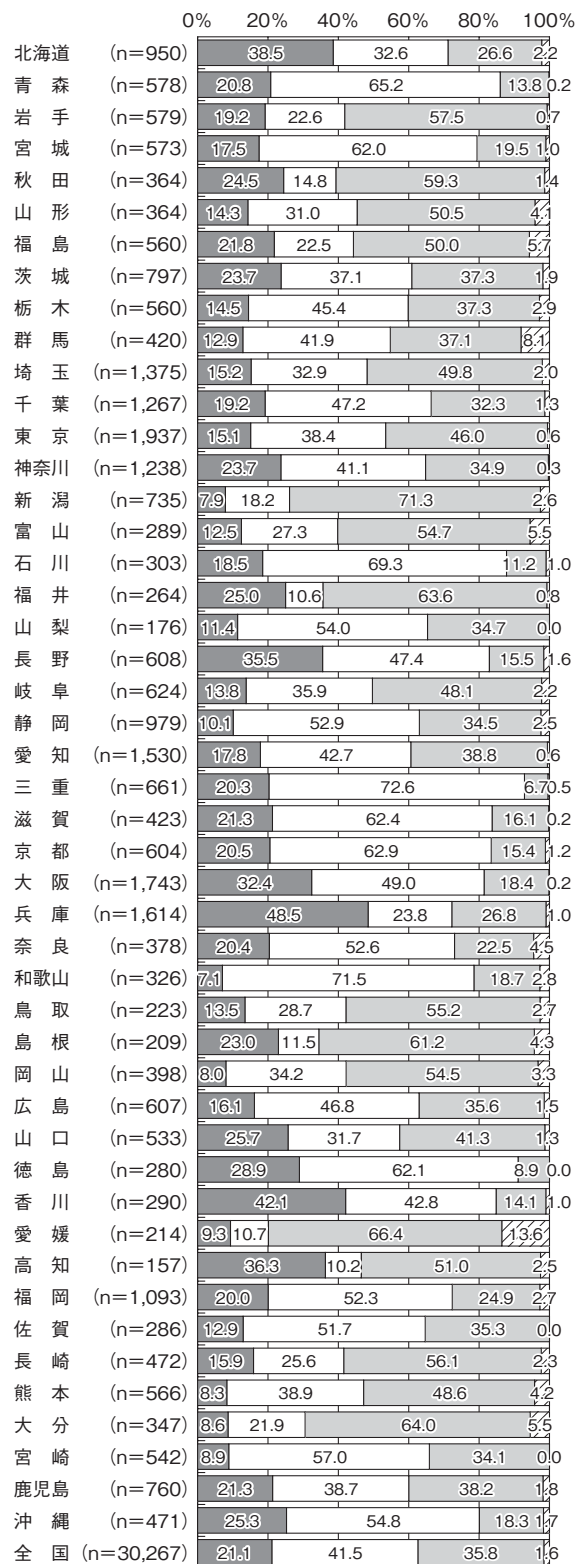
2-1 平成29年度における出校日数について（メール、電話対応及び給食センター立ち入り検査も含む）

	1. 12日以上	2. 11～8日	3. 7～4日	4. 3～1日	5. 0日
北海道(n=1,070)	6.0	13.6	52.7	24.3	3.4
青森(n=620)	1.9	11.3	52.3	30.8	3.7
岩手(n=608)	6.7	11.2	49.3	31.4	1.3
宮城(n=596)	4.7	14.9	66.9	12.9	0.5
秋田(n=447)	0.2	2.2	37.1	58.6	1.8
山形(n=406)	2.7	9.6	52.5	34.0	1.2
福島(n=700)	0.7	5.9	45.6	45.0	2.9
茨城(n=865)	6.5	16.4	49.0	26.5	1.6
栃木(n=592)	8.6	23.0	52.7	15.2	0.5
群馬(n=537)	9.9	15.8	44.3	27.6	2.4
埼玉(n=1456)	7.6	21.8	49.2	21.2	0.3
千葉(n=1349)	2.3	19.1	58.3	19.2	1.0
東京(n=1987)	53.7	28.9	15.6	1.6	0.3
神奈川(n=1,272)	36.6	22.7	29.5	10.8	0.3
新潟(n=762)	3.5	13.5	65.4	16.3	1.3
富山(n=342)	4.4	8.8	49.7	33.9	3.2
石川(n=320)	13.4	20.9	51.6	13.4	0.6
福井(n=296)	0.3	3.7	40.5	52.0	3.4
山梨(n=189)	13.2	24.3	42.9	19.6	0.0
長野(n=640)	14.4	29.2	50.8	5.3	0.3
岐阜(n=684)	19.6	24.9	41.1	13.6	0.9
静岡(n=1,131)	10.6	25.6	45.5	16.7	1.5
愛知(n=1,579)	33.6	34.5	26.8	5.2	0.0
三重(n=677)	16.4	32.5	44.9	6.1	0.1
滋賀(n=437)	12.1	30.9	43.2	12.8	0.9
京都(n=636)	24.4	32.2	33.2	9.4	0.8
大阪(n=1,839)	29.3	22.1	38.9	9.4	0.3
兵庫(n=1,767)	4.6	15.0	54.4	23.7	2.3
奈良(n=427)	13.8	33.7	36.3	15.5	0.7
和歌山(n=375)	3.7	12.3	47.2	34.9	1.9
鳥取(n=239)	3.3	15.5	62.8	17.6	0.8
島根(n=287)	0.3	3.1	31.7	56.4	8.4
岡山(n=468)	3.4	15.6	47.0	31.2	2.8
広島(n=684)	3.7	17.4	52.2	24.7	2.0
山口(n=559)	12.2	21.3	49.2	17.0	0.4
徳島(n=309)	5.5	23.9	47.6	23.0	0.0
香川(n=307)	19.5	23.5	47.9	8.5	0.7
愛媛(n=280)	1.4	5.7	42.5	46.8	3.6
高知(n=204)	0.0	2.0	36.8	56.9	4.4
福岡(n=1,173)	10.9	29.2	46.5	13.2	0.2
佐賀(n=350)	19.7	24.6	34.3	14.6	6.9
長崎(n=585)	5.5	20.7	41.4	29.7	2.7
熊本(n=666)	5.1	11.4	52.7	28.1	2.7
大分(n=396)	3.3	5.8	35.9	52.8	2.3
宮崎(n=548)	6.9	20.8	56.9	15.1	0.2
鹿児島(n=809)	4.4	15.2	43.3	36.7	0.4
沖縄(n=503)	18.1	22.3	28.8	30.0	0.8
全国(n=32,973)	14.1	20.2	44.1	20.4	1.3

2-2 2-1で⑤以外に印をつけた人にお聞きします。出校の目的は何ですか。(複数回答可)

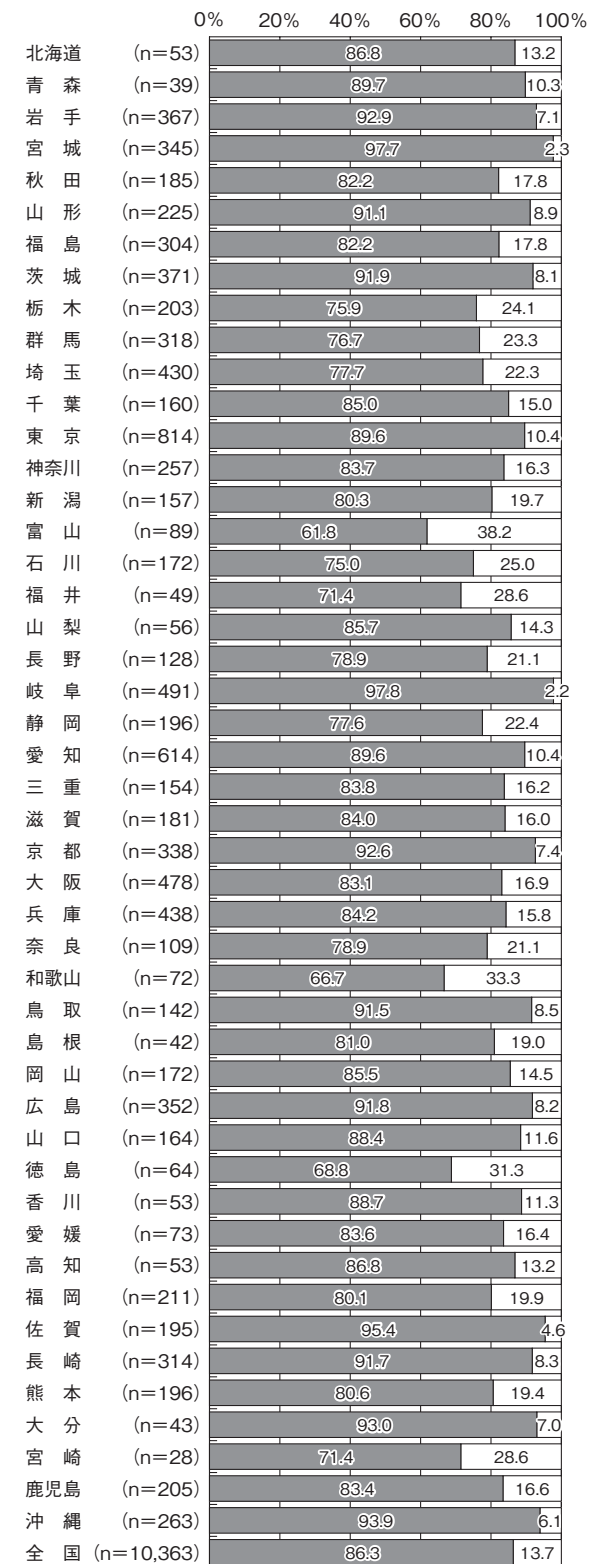
	1. 定期検査	2. 臨時検査	3. 学校保健委員会 への参画	4. 保健教育に関する 講話・講演及 び支援	5. その他
北海道(n=1,009)	95.2	8.7	6.2	10.2	11.4
青森(n=587)	98.1	10.1	7.8	23.5	12.1
岩手(n=597)	95.3	5.4	65.8	62.8	8.2
宮城(n=589)	98.8	6.6	70.5	34.1	11.5
秋田(n=438)	84.5	9.1	47.9	33.3	14.2
山形(n=396)	90.4	11.4	66.2	23.0	18.9
福島(n=669)	83.9	8.1	55.2	24.1	9.1
茨城(n=844)	95.7	8.9	52.5	21.1	16.6
栃木(n=573)	99.3	10.8	43.8	21.1	19.5
群馬(n=515)	83.7	5.6	71.8	16.5	19.8
埼玉(n=1,429)	96.3	5.7	34.8	22.1	12.3
千葉(n=1,309)	98.5	5.1	14.9	12.9	9.2
東京(n=1,917)	98.9	14.2	49.2	30.3	9.8
神奈川(n=1,250)	98.6	17.1	25.0	21.2	14.6
新潟(n=743)	99.2	4.0	24.2	28.3	7.4
富山(n=327)	87.5	10.4	31.8	20.5	25.1
石川(n=316)	98.4	9.8	59.8	41.8	16.1
福井(n=284)	90.5	10.9	22.2	35.9	14.1
山梨(n=185)	97.8	16.2	38.4	17.3	16.2
長野(n=621)	98.7	11.8	25.8	40.7	14.5
岐阜(n=668)	95.2	12.7	83.2	49.3	17.1
静岡(n=1,097)	89.0	7.2	20.1	72.3	14.2
愛知(n=1,555)	98.5	15.9	44.9	14.3	17.9
三重(n=667)	99.4	10.3	28.9	21.7	15.4
滋賀(n=430)	100.0	8.6	50.2	20.7	13.3
京都(n=621)	97.3	15.3	64.6	27.7	13.5
大阪(n=1,801)	98.5	18.9	32.9	42.4	9.9
兵庫(n=1,703)	95.9	11.8	31.4	11.3	11.3
奈良(n=420)	91.0	13.6	31.4	24.8	25.7
和歌山(n=366)	92.1	7.4	28.1	18.3	19.9
鳥取(n=233)	94.8	10.3	70.0	21.5	12.4
島根(n=256)	80.5	11.7	18.0	17.2	27.7
岡山(n=451)	91.6	13.7	43.5	29.5	18.6
広島(n=657)	92.8	12.2	59.7	44.3	8.1
山口(n=550)	97.6	11.8	33.1	30.4	12.2
徳島(n=301)	99.0	9.6	27.2	20.3	5.6
香川(n=298)	98.0	15.8	22.5	10.7	9.4
愛媛(n=260)	81.5	7.3	33.1	17.3	22.3
高知(n=192)	85.4	10.9	32.8	9.4	14.1
福岡(n=1,158)	96.3	12.0	21.0	29.7	12.7
佐賀(n=320)	88.8	19.1	70.6	50.0	18.8
長崎(n=565)	82.8	9.7	66.2	41.1	9.2
熊本(n=637)	88.7	13.0	35.2	53.2	10.8
大分(n=381)	97.4	8.4	13.6	19.7	11.8
宮崎(n=544)	99.3	6.6	5.9	22.4	15.8
鹿児島(n=800)	96.8	7.9	30.8	48.3	8.6
沖縄(n=491)	94.7	14.7	64.8	16.5	10.8
全国(n=32,020)	95.1	11.1	38.0	28.7	13.2

2-3 2-2で①に印をつけた人にお聞きます。学校薬剤師(あなた)は定期検査にどのくらい関わっていますか。



■ 学校で実施しているすべての検査項目において、自らサンプリングや測定を行う
□ サンプリングについてはすべて自ら行うが、一部測定については検査機関が行う
■ 一部の検査項目ではサンプリングや測定を自ら行うが、検査項目によっては検査機関が行うサンプリングや測定に対する指導助言のみ
□ 検査機関が行うサンプリングや測定に対する指導助言のみ

2-4 2-2で③に印をつけた人にお聞きます。議事において環境衛生に関する指導・助言等を行う機会がありましたか。

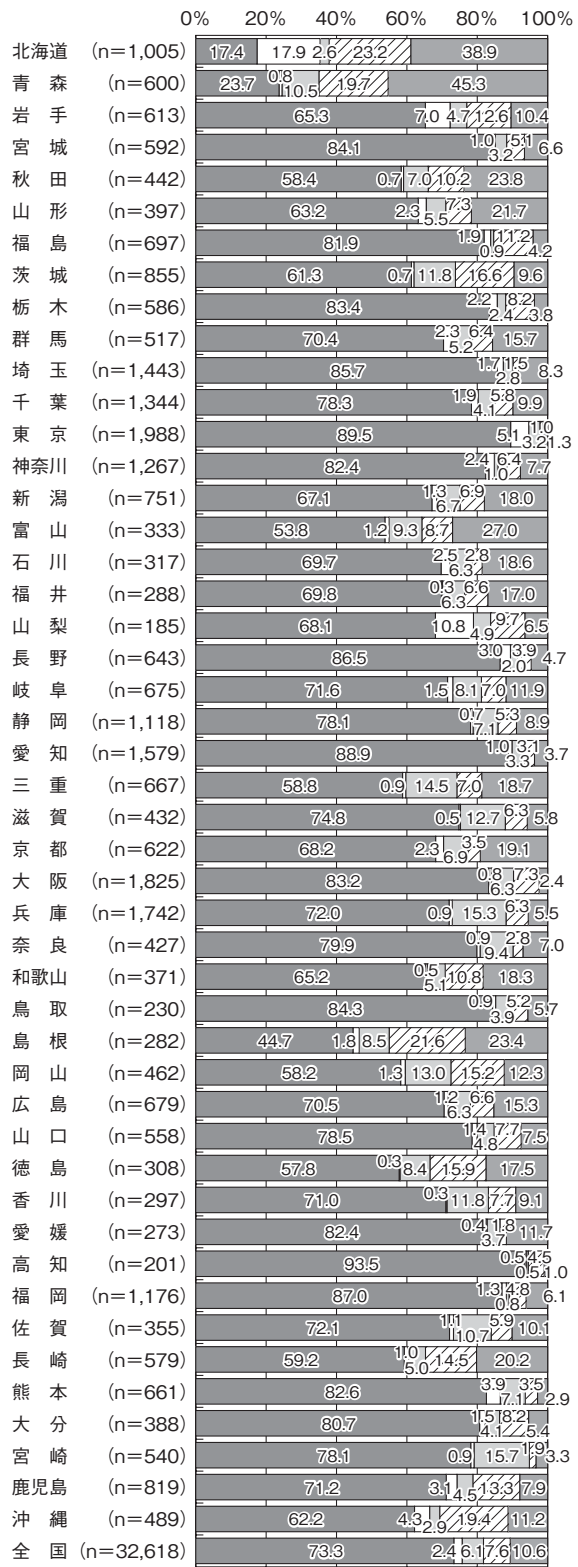


■ あった
□ なかった

2-5 2-2で④に印をつけた人にお聞きます。講話・講演及び支援の題材は何ですか。(複数回答可)

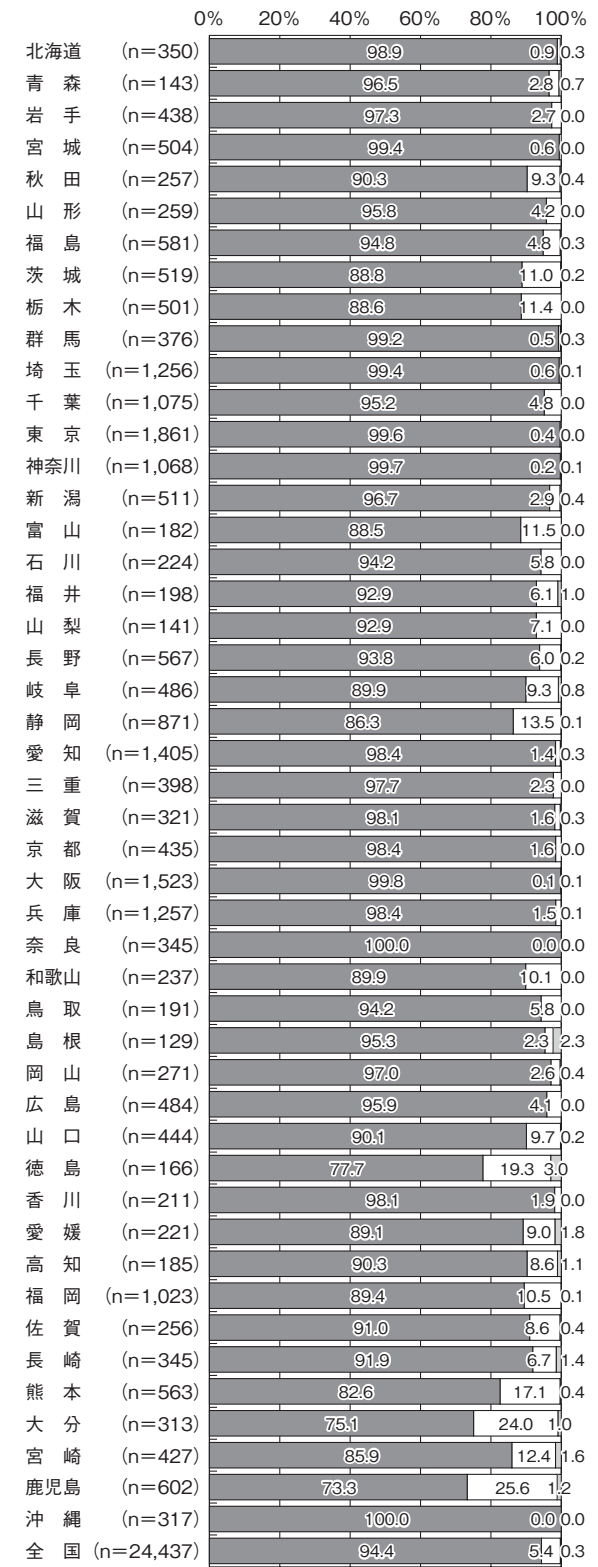
	1. くすり教育	2. 喫煙、飲酒防止	3. 薬物乱用防止	4. 学校環境衛生	5. その他
北海道(n=93)	41.9	23.7	69.9	4.3	14.0
青森(n=123)	34.1	62.6	65.9	0.8	4.1
岩手(n=356)	45.8	68.3	93.0	8.1	2.5
宮城(n=179)	32.4	45.3	95.5	7.3	1.7
秋田(n=139)	39.6	44.6	77.7	9.4	15.8
山形(n=80)	36.3	51.3	58.8	18.8	11.3
福島(n=149)	42.3	50.3	85.2	8.7	8.7
茨城(n=152)	32.2	32.2	70.4	14.5	11.8
栃木(n=107)	37.4	23.4	66.4	17.8	25.2
群馬(n=80)	47.5	50.0	77.5	31.3	11.3
埼玉(n=292)	35.6	39.0	71.6	11.0	12.7
千葉(n=156)	52.6	39.7	54.5	9.6	17.9
東京(n=544)	45.8	25.4	81.3	10.3	7.9
神奈川(n=248)	34.3	31.5	69.4	12.9	13.3
新潟(n=204)	52.0	50.5	91.7	3.9	2.9
富山(n=58)	29.3	19.0	60.3	12.1	22.4
石川(n=123)	25.2	65.0	69.9	6.5	8.1
福井(n=95)	31.6	43.2	75.8	6.3	6.3
山梨(n=30)	50.0	23.3	60.0	16.7	10.0
長野(n=232)	51.3	79.7	84.1	3.4	3.9
岐阜(n=302)	25.5	43.4	87.4	15.9	7.9
静岡(n=724)	78.3	75.8	75.7	6.5	2.9
愛知(n=199)	49.2	26.6	58.3	18.1	17.1
三重(n=126)	74.6	50.8	75.4	15.1	11.1
滋賀(n=85)	28.2	48.2	61.2	7.1	5.9
京都(n=159)	48.4	39.6	72.3	20.8	1.9
大阪(n=691)	61.1	46.3	77.6	6.5	8.7
兵庫(n=165)	32.7	39.4	62.4	12.1	16.4
奈良(n=94)	55.3	53.2	84.0	8.5	13.8
和歌山(n=58)	39.7	41.4	60.3	15.5	15.5
鳥取(n=45)	26.7	22.2	84.4	15.6	8.9
島根(n=43)	37.2	55.8	62.8	7.0	14.0
岡山(n=125)	36.8	33.6	80.8	12.8	12.8
広島(n=277)	35.7	61.4	91.0	10.8	4.3
山口(n=163)	30.7	61.3	84.0	16.0	9.2
徳島(n=53)	18.9	77.4	69.8	3.8	5.7
香川(n=28)	42.9	60.7	82.1	17.9	14.3
愛媛(n=39)	41.0	53.8	69.2	12.8	7.7
高知(n=17)	41.2	47.1	58.8	11.8	17.6
福岡(n=319)	24.1	53.0	91.5	3.1	3.8
佐賀(n=148)	10.8	60.1	77.0	3.4	2.0
長崎(n=214)	30.8	49.5	93.9	7.5	4.7
熊本(n=309)	46.9	70.2	86.1	7.1	4.9
大分(n=68)	41.2	48.5	83.8	13.2	8.8
宮崎(n=107)	32.7	37.4	54.2	2.8	36.4
鹿児島(n=355)	28.7	70.4	86.8	10.7	19.4
沖縄(n=74)	31.1	67.6	70.3	14.9	6.8
全国(n=8,427)	43.5	50.8	78.5	9.6	8.9

A-1 本校にプール施設はありますか。



- 屋外プールがある
- 屋内プールがある
- ▨ 幼児用簡易プールがある
- ▩ プールはない (他の施設を利用している)
- プールはない (他の施設も利用していない)

A-2 原水として使用している水の種類は何ですか。

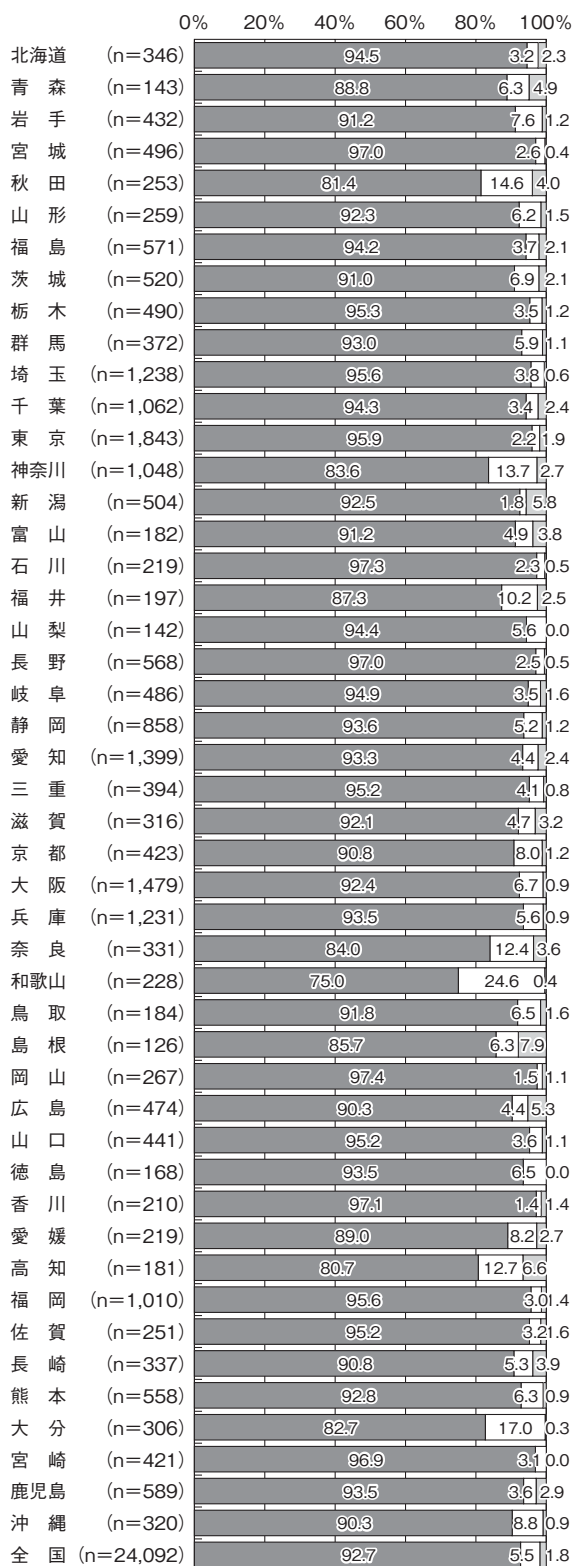


- 水道水
- 水道法水質基準に適合する井戸水・河川水・湖沼水等
- その他

A-1 本校にプール施設はありますか。

	1. 屋外プールがある	2. 屋内プールがある	3. 幼児用簡易プールがある	4. プールはない (他の施設を利用している)	5. プールはない (他の施設も利用していない)
北海道(n=1,005)	17.4	17.9	2.6	23.2	38.9
青森(n=600)	23.7	0.8	10.5	19.7	45.3
岩手(n=613)	65.3	7.0	4.7	12.6	10.4
宮城(n=592)	84.1	1.0	3.2	5.1	6.6
秋田(n=442)	58.4	0.7	7.0	10.2	23.8
山形(n=397)	63.2	2.3	5.5	7.3	21.7
福島(n=697)	81.9	1.9	0.9	11.2	4.2
茨城(n=855)	61.3	0.7	11.8	16.6	9.6
栃木(n=586)	83.4	2.2	2.4	8.2	3.8
群馬(n=517)	70.4	2.3	5.2	6.4	15.7
埼玉(n=1,443)	85.7	1.7	2.8	1.5	8.3
千葉(n=1,344)	78.3	1.9	4.1	5.8	9.9
東京(n=1,988)	89.5	5.1	3.2	1.0	1.3
神奈川(n=1,267)	82.4	2.4	1.0	6.4	7.7
新潟(n=751)	67.1	1.3	6.7	6.9	18.0
富山(n=333)	53.8	1.2	9.3	8.7	27.0
石川(n=317)	69.7	2.5	6.3	2.8	18.6
福井(n=288)	69.8	0.3	6.3	6.6	17.0
山梨(n=185)	68.1	10.8	4.9	9.7	6.5
長野(n=643)	86.5	3.0	2.0	3.9	4.7
岐阜(n=675)	71.6	1.5	8.1	7.0	11.9
静岡(n=1,118)	78.1	0.7	7.1	5.3	8.9
愛知(n=1,579)	88.9	1.0	3.3	3.1	3.7
三重(n=667)	58.8	0.9	14.5	7.0	18.7
滋賀(n=432)	74.8	0.5	12.7	6.3	5.8
京都(n=622)	68.2	2.3	6.9	3.5	19.1
大阪(n=1,825)	83.2	0.8	6.3	7.3	2.4
兵庫(n=1,742)	72.0	0.9	15.3	6.3	5.5
奈良(n=427)	79.9	0.9	9.4	2.8	7.0
和歌山(n=371)	65.2	0.5	5.1	10.8	18.3
鳥取(n=230)	84.3	0.9	3.9	5.2	5.7
島根(n=282)	44.7	1.8	8.5	21.6	23.4
岡山(n=462)	58.2	1.3	13.0	15.2	12.3
広島(n=679)	70.5	1.2	6.3	6.6	15.3
山口(n=558)	78.5	1.4	4.8	7.7	7.5
徳島(n=308)	57.8	0.3	8.4	15.9	17.5
香川(n=297)	71.0	0.3	11.8	7.7	9.1
愛媛(n=273)	82.4	0.4	3.7	1.8	11.7
高知(n=201)	93.5	0.5	0.5	4.5	1.0
福岡(n=1,176)	87.0	1.3	0.8	4.8	6.1
佐賀(n=355)	72.1	1.1	10.7	5.9	10.1
長崎(n=579)	59.2	1.0	5.0	14.5	20.2
熊本(n=661)	82.6	3.9	7.1	3.5	2.9
大分(n=388)	80.7	1.5	4.1	8.2	5.4
宮崎(n=540)	78.1	0.9	15.7	1.9	3.3
鹿児島(n=819)	71.2	3.1	4.5	13.3	7.9
沖縄(n=489)	62.2	4.3	2.9	19.4	11.2
全国(n=32,618)	73.3	2.4	6.1	7.6	10.6

A-3 水質検査はどれくらいの頻度で行いましたか。

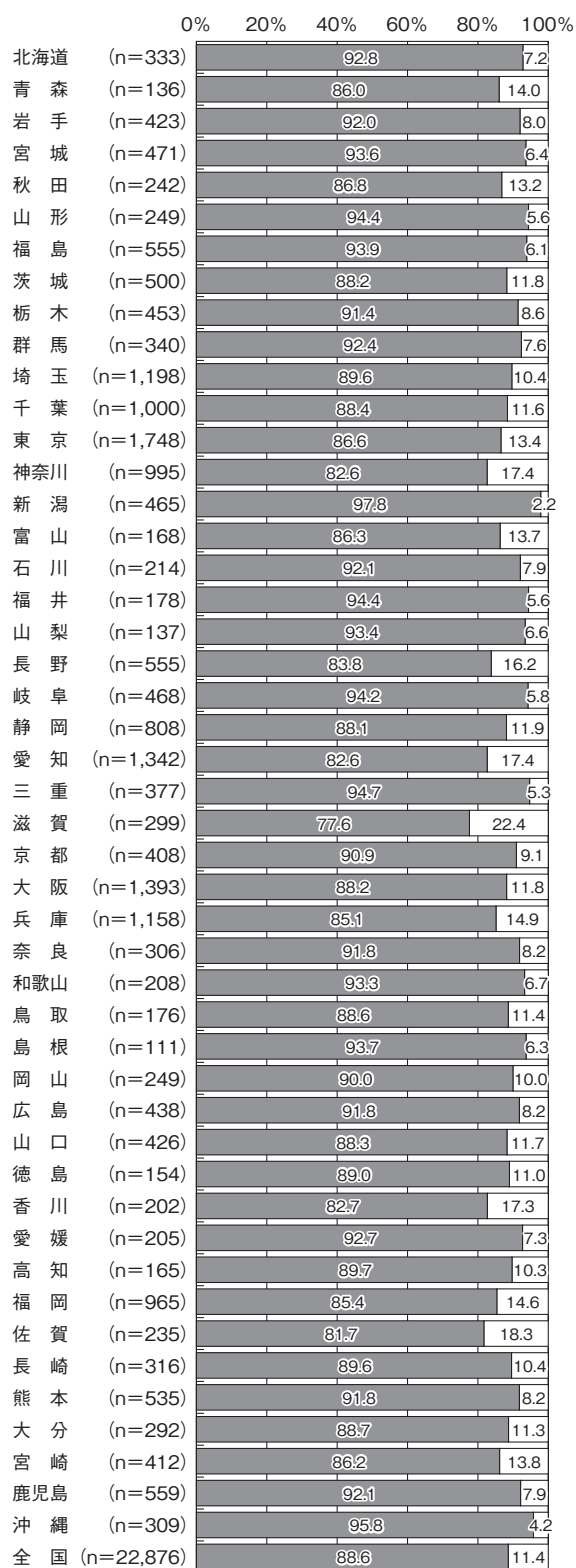


■ 基準どおりに行った
 □ 実施したが基準の頻度では行わなかった
 □ 行わなかった

A-4 水質について以下の項目の検査を行いましたか。(複数回答可)

	1. 遊離残留塩素	2. pH値	3. 大腸菌	4. 一般細菌	5. 有機物等	6. 濁度	7. 総トリハロメタン	8. 循環ろ過装置の処理水の濁度
北海道(n=328)	97.9	84.5	82.6	80.5	65.2	80.5	61.6	66.2
青森(n=135)	97.8	94.1	89.6	90.4	88.1	92.6	87.4	74.1
岩手(n=423)	98.8	92.2	81.8	76.4	60.5	80.4	67.4	35.2
宮城(n=484)	99.0	89.9	94.0	94.2	86.2	90.5	90.5	32.6
秋田(n=239)	98.3	86.6	50.2	49.0	35.1	56.1	32.2	24.7
山形(n=251)	98.4	89.2	86.9	86.9	79.7	82.5	75.3	17.9
福島(n=553)	99.3	91.3	77.4	74.7	58.0	75.4	51.5	26.8
茨城(n=499)	99.0	88.4	92.8	91.6	83.6	91.2	87.8	87.4
栃木(n=469)	97.4	92.1	92.8	92.3	86.4	88.3	89.1	51.4
群馬(n=360)	95.6	92.8	86.9	86.1	73.3	82.2	83.3	49.2
埼玉(n=1,223)	98.4	92.5	87.9	84.3	73.0	86.0	76.3	45.5
千葉(n=1,023)	98.1	92.8	85.1	84.7	81.5	88.1	81.4	73.7
東京(n=1,751)	98.0	91.6	77.7	74.7	64.6	76.9	59.6	41.3
神奈川(n=1,007)	99.0	85.4	86.3	83.2	66.2	81.8	66.7	61.3
新潟(n=465)	97.4	83.9	80.2	77.0	57.6	75.1	61.5	36.3
富山(n=172)	98.3	96.5	87.8	84.3	64.0	88.4	48.8	21.5
石川(n=218)	100.0	97.7	93.6	92.7	87.2	93.1	83.0	85.8
福井(n=188)	99.5	77.1	42.0	38.8	34.0	41.0	28.7	10.1
山梨(n=142)	95.1	95.8	97.2	96.5	86.6	92.3	87.3	33.8
長野(n=553)	98.0	93.9	96.4	93.9	85.4	94.4	92.8	75.2
岐阜(n=471)	97.2	94.3	88.7	88.3	82.0	88.1	85.1	74.9
静岡(n=827)	98.3	90.9	84.9	82.0	76.7	80.9	74.6	61.3
愛知(n=1,360)	98.4	97.6	84.5	84.8	81.6	87.1	82.8	80.4
三重(n=386)	98.7	98.2	94.3	95.6	87.0	85.0	92.0	85.5
滋賀(n=301)	97.3	94.7	95.3	94.7	87.7	92.4	83.1	73.8
京都(n=413)	98.3	93.9	95.4	95.4	86.7	94.9	93.0	82.3
大阪(n=1,446)	99.0	97.0	85.6	61.7	63.5	81.2	64.8	28.2
兵庫(n=1,202)	97.3	91.4	87.5	79.3	60.8	85.1	23.3	13.8
奈良(n=318)	98.1	94.7	84.3	80.8	74.8	88.7	67.6	45.6
和歌山(n=216)	97.7	93.5	89.8	79.6	60.2	70.8	83.8	75.0
鳥取(n=179)	100.0	98.3	94.4	90.5	81.0	91.6	84.4	74.3
島根(n=114)	99.1	89.5	79.8	77.2	73.7	81.6	72.8	40.4
岡山(n=257)	98.1	94.6	91.4	89.5	81.7	87.2	83.3	50.2
広島(n=444)	98.6	94.4	82.0	80.0	72.5	81.8	73.4	68.0
山口(n=429)	98.4	96.3	94.6	86.9	85.3	89.5	60.1	55.5
徳島(n=160)	96.3	92.5	91.3	90.6	71.3	90.0	88.1	50.6
香川(n=207)	96.6	90.8	94.2	94.2	86.5	93.2	91.3	86.5
愛媛(n=208)	95.7	86.5	81.7	81.7	59.1	78.8	65.9	37.5
高知(n=167)	98.2	88.6	66.5	64.7	22.2	62.9	18.0	9.0
福岡(n=988)	97.5	96.0	75.8	73.0	54.8	75.3	65.9	9.7
佐賀(n=243)	98.8	95.5	93.0	80.7	72.0	77.8	75.3	68.3
長崎(n=320)	96.3	90.3	81.3	77.5	59.4	77.2	54.1	45.3
熊本(n=545)	98.5	91.0	91.0	89.2	81.5	86.2	85.7	30.1
大分(n=299)	98.3	92.0	73.2	74.6	72.2	75.6	69.2	47.8
宮崎(n=415)	97.8	97.6	92.3	92.5	82.9	88.0	88.4	62.2
鹿児島(n=553)	96.6	92.6	90.4	91.3	85.4	88.8	83.0	42.7
沖縄(n=315)	97.1	96.2	91.4	92.1	84.4	84.1	71.0	27.3
全国(n=23,266)	98.1	92.6	85.5	81.8	72.1	83.3	71.0	49.3

A-5 水質基準の不適合項目はありましたか。

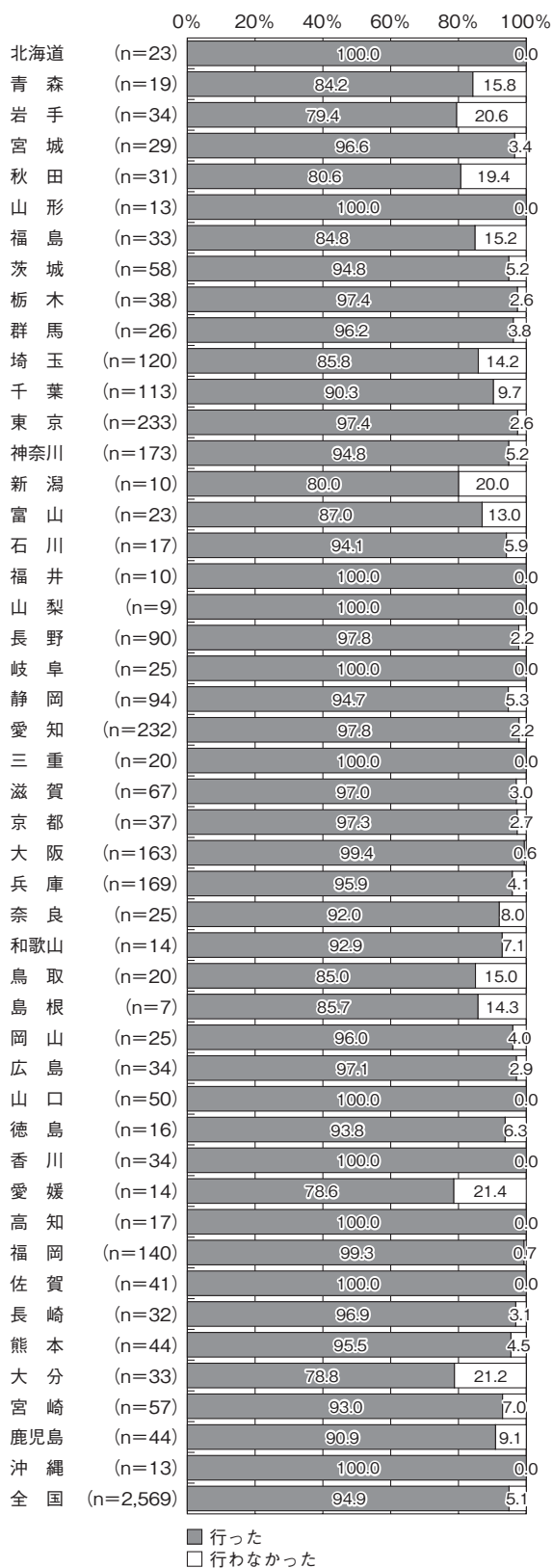


■ 不適合項目はなかった
□ 不適合項目があった

A-6 不適合があった項目について、該当するものを選んでください（不適合の後、改善された場合も含む）。（複数回答可）

	1. 遊離残留塩素	2. pH値	3. 大腸菌	4. 一般細菌	5. 有機物等	6. 濁度	7. 総トリハロメタン	8. 循環ろ過装置の処理水の濁度
北海道(n=24)	45.8	0.0	8.3	54.2	0.0	4.2	0.0	12.5
青森(n=19)	78.9	10.5	0.0	10.5	0.0	0.0	0.0	15.8
岩手(n=34)	82.4	5.9	5.9	17.6	5.9	8.8	2.9	0.0
宮城(n=30)	6.7	0.0	23.3	53.3	0.0	0.0	10.0	13.3
秋田(n=31)	83.9	6.5	0.0	9.7	0.0	3.2	0.0	6.5
山形(n=13)	69.2	0.0	7.7	7.7	0.0	7.7	0.0	7.7
福島(n=34)	73.5	11.8	2.9	14.7	0.0	0.0	0.0	0.0
茨城(n=59)	8.5	0.0	13.6	25.4	0.0	13.6	0.0	57.6
栃木(n=38)	34.2	7.9	2.6	23.7	2.6	18.4	0.0	21.1
群馬(n=26)	65.4	15.4	7.7	7.7	3.8	0.0	0.0	3.8
埼玉(n=120)	60.8	6.7	10.8	23.3	0.8	1.7	1.7	9.2
千葉(n=115)	40.9	3.5	6.1	25.2	1.7	14.8	1.7	33.9
東京(n=227)	70.9	8.4	7.9	15.0	0.9	6.6	0.0	6.2
神奈川(n=172)	47.7	0.6	29.1	22.7	0.6	1.7	0.0	12.8
新潟(n=10)	50.0	20.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	20.0
富山(n=23)	43.5	4.3	34.8	26.1	0.0	0.0	0.0	0.0
石川(n=17)	58.8	17.6	0.0	17.6	0.0	0.0	0.0	23.5
福井(n=10)	100.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
山梨(n=9)	22.2	22.2	22.2	55.6	0.0	22.2	0.0	0.0
長野(n=90)	64.4	20.0	5.6	4.4	0.0	7.8	1.1	13.3
岐阜(n=25)	20.0	24.0	16.0	24.0	4.0	8.0	0.0	12.0
静岡(n=95)	51.6	7.4	12.6	18.9	2.1	10.5	4.2	25.3
愛知(n=231)	63.2	16.9	3.9	5.6	1.7	4.3	0.0	23.4
三重(n=20)	35.0	0.0	5.0	35.0	0.0	5.0	0.0	35.0
滋賀(n=66)	37.9	6.1	10.6	12.1	0.0	6.1	0.0	40.9
京都(n=37)	29.7	13.5	13.5	8.1	0.0	13.5	0.0	27.0
大阪(n=162)	64.2	2.5	14.2	12.3	1.9	4.9	0.6	8.6
兵庫(n=171)	78.9	2.9	18.1	2.9	1.2	2.3	0.0	3.5
奈良(n=25)	64.0	4.0	0.0	16.0	0.0	0.0	0.0	16.0
和歌山(n=14)	85.7	14.3	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	7.1
鳥取(n=20)	35.0	25.0	10.0	10.0	0.0	5.0	0.0	25.0
島根(n=7)	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3
岡山(n=25)	20.0	0.0	20.0	40.0	4.0	20.0	0.0	4.0
広島(n=34)	70.6	11.8	0.0	5.9	0.0	8.8	0.0	17.6
山口(n=50)	50.0	4.0	26.0	16.0	6.0	12.0	0.0	10.0
徳島(n=17)	35.3	17.6	5.9	11.8	0.0	11.8	0.0	35.3
香川(n=34)	35.3	5.9	5.9	26.5	0.0	5.9	2.9	23.5
愛媛(n=15)	60.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	6.7	6.7
高知(n=17)	88.2	23.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
福岡(n=140)	80.0	4.3	7.9	8.6	0.0	3.6	0.0	1.4
佐賀(n=41)	29.3	2.4	53.7	7.3	0.0	7.3	2.4	12.2
長崎(n=31)	77.4	6.5	6.5	12.9	0.0	6.5	0.0	3.2
熊本(n=44)	68.2	4.5	9.1	18.2	2.3	2.3	0.0	9.1
大分(n=33)	69.7	3.0	0.0	3.0	0.0	12.1	0.0	30.3
宮崎(n=57)	54.4	8.8	5.3	10.5	1.8	7.0	0.0	24.6
鹿児島(n=44)	9.1	2.3	13.6	52.3	0.0	6.8	2.3	34.1
沖縄(n=13)	76.9	23.1	0.0	15.4	0.0	0.0	0.7	0.0
全国(n=2,569)	57.4	7.6	11.3	15.6	1.1	6.0	0.7	15.3

A-7 不適合項目について、指導・助言を行いましたか。



A-8 指導・助言によって改善した項目を選んでください。(複数回答可)

	1. 遊離残留塩素	2. pH値	3. 大腸菌	4. 一般細菌	5. 有機物等	6. 濁度	7. 総トリハロメタン	8. 循環ろ過装置の処理水の濁度
北海道	100.0 (10/10)	—	100.0 (2/2)	92.3 (12/13)	—	100.0 (1/1)	—	66.7 (2/3)
青森	80.0 (12/15)	50.0 (1/2)	—	100.0 (2/2)	—	—	—	66.7 (2/3)
岩手	71.4 (20/28)	0.0 (0/2)	50.0 (1/2)	66.7 (4/6)	50.0 (1/2)	33.3 (1/3)	0.0 (0/1)	—
宮城	100.0 (1/1)	—	100.0 (7/7)	100.0 (16/16)	—	—	66.7 (2/3)	50.0 (2/4)
秋田	80.8 (21/26)	0.0 (0/2)	—	0.0 (0/3)	—	0.0 (0/1)	—	50.0 (1/2)
山形	100.0 (9/9)	—	100.0 (1/1)	100.0 (1/1)	—	100.0 (1/1)	—	100.0 (1/1)
福島	87.5 (21/24)	66.7 (2/3)	0.0 (0/1)	100.0 (5/5)	—	—	—	—
茨城	100.0 (5/5)	—	100.0 (8/8)	66.7 (10/15)	—	50.0 (4/8)	—	78.8 (26/33)
栃木	84.6 (11/13)	100.0 (3/3)	100.0 (1/1)	66.7 (6/9)	100.0 (1/1)	100.0 (7/7)	—	62.5 (5/8)
群馬	94.1 (16/17)	100.0 (4/4)	50.0 (1/2)	50.0 (1/2)	100.0 (1/1)	—	—	0.0 (0/1)
埼玉	81.9 (59/72)	62.5 (5/8)	69.2 (9/13)	71.4 (20/28)	100.0 (1/1)	0.0 (0/2)	50.0 (1/2)	72.7 (8/11)
千葉	87.0 (40/46)	50.0 (2/4)	71.4 (5/7)	89.7 (26/29)	0.0 (0/2)	35.3 (6/17)	0.0 (0/2)	65.8 (25/38)
東京	88.1 (140/159)	100.0 (19/19)	88.9 (16/18)	90.9 (30/33)	100.0 (2/2)	73.3 (11/15)	—	57.1 (8/14)
神奈川	86.6 (71/82)	100.0 (1/1)	78.0 (39/50)	74.4 (29/39)	0.0 (0/1)	100.0 (3/3)	—	63.6 (14/22)
新潟	80.0 (4/5)	100.0 (2/2)	—	—	—	100.0 (1/1)	—	50.0 (1/2)
富山	70.0 (7/10)	100.0 (1/1)	87.5 (7/8)	83.3 (5/6)	—	—	—	—
石川	100.0 (10/10)	100.0 (3/3)	—	66.7 (2/3)	—	—	—	75.0 (3/4)
福井	90.0 (9/10)	100.0 (1/1)	—	—	—	—	—	—
山梨	100.0 (2/2)	100.0 (2/2)	100.0 (2/2)	100.0 (5/5)	—	100.0 (2/2)	—	—
長野	87.9 (51/58)	83.3 (15/18)	100.0 (5/5)	100.0 (4/4)	—	85.7 (6/7)	100.0 (1/1)	58.3 (7/12)
岐阜	100.0 (5/5)	83.3 (5/6)	100.0 (4/4)	100.0 (6/6)	100.0 (1/1)	50.0 (1/2)	—	100.0 (3/3)
静岡	91.7 (44/48)	50.0 (3/6)	81.8 (9/11)	83.3 (15/18)	0.0 (0/2)	80.0 (8/10)	75.0 (3/4)	70.8 (17/24)
愛知	87.7 (128/146)	87.2 (34/39)	100.0 (9/9)	100.0 (13/13)	25.0 (1/4)	90.0 (9/10)	—	63.0 (34/54)
三重	85.7 (6/7)	—	100.0 (1/1)	85.7 (6/7)	—	100.0 (1/1)	—	57.1 (4/7)
滋賀	84.0 (21/25)	100.0 (4/4)	85.7 (6/7)	75.0 (6/8)	—	75.0 (3/4)	—	63.0 (17/27)
京都	90.9 (10/11)	100.0 (5/5)	100.0 (5/5)	100.0 (3/3)	—	60.0 (3/5)	—	60.0 (6/10)
大阪	81.7 (85/104)	100.0 (4/4)	100.0 (23/23)	95.0 (19/20)	100.0 (3/3)	87.5 (7/8)	100.0 (1/1)	57.1 (8/14)
兵庫	82.7 (110/133)	60.0 (3/5)	87.1 (27/31)	80.0 (4/5)	50.0 (1/2)	50.0 (2/4)	—	16.7 (1/6)
奈良	75.0 (12/16)	100.0 (1/1)	—	50.0 (2/4)	—	—	—	100.0 (4/4)
和歌山	91.7 (11/12)	100.0 (2/2)	—	100.0 (1/1)	—	—	—	0.0 (0/1)
鳥取	85.7 (6/7)	100.0 (5/5)	100.0 (2/2)	100.0 (2/2)	—	100.0 (1/1)	—	60.0 (3/5)
島根	66.7 (4/6)	0.0 (0/1)	—	—	—	—	—	0.0 (0/1)
岡山	100.0 (5/5)	—	100.0 (5/5)	100.0 (10/10)	100.0 (1/1)	80.0 (4/5)	—	100.0 (1/1)
広島	95.8 (23/24)	75.0 (3/4)	—	50.0 (1/2)	—	66.7 (2/3)	—	66.7 (4/6)
山口	96.0 (24/25)	100.0 (2/2)	100.0 (13/13)	100.0 (8/8)	100.0 (3/3)	50.0 (3/6)	—	80.0 (4/5)
徳島	83.3 (5/6)	100.0 (2/2)	100.0 (1/1)	100.0 (2/2)	—	50.0 (1/2)	—	50.0 (3/6)
香川	91.7 (11/12)	100.0 (2/2)	100.0 (2/2)	100.0 (9/9)	—	100.0 (2/2)	100.0 (1/1)	87.5 (7/8)
愛媛	87.5 (7/8)	66.7 (2/3)	—	33.3 (1/3)	—	—	100.0 (1/1)	100.0 (1/1)
高知	100.0 (15/15)	100.0 (4/4)	—	—	—	—	—	—
福岡	90.2 (101/112)	100.0 (6/6)	90.9 (10/11)	83.3 (10/12)	—	100.0 (5/5)	—	100.0 (2/2)
佐賀	83.3 (10/12)	100.0 (1/1)	100.0 (22/22)	66.7 (2/3)	—	66.7 (2/3)	0.0 (0/1)	100.0 (5/5)
長崎	95.8 (23/24)	100.0 (2/2)	100.0 (2/2)	100.0 (4/4)	—	0.0 (0/2)	—	0.0 (0/1)
熊本	90.0 (27/30)	100.0 (2/2)	100.0 (4/4)	75.0 (6/8)	0.0 (0/1)	100.0 (1/1)	—	100.0 (4/4)
大分	73.9 (17/23)	100.0 (1/1)	—	100.0 (1/1)	—	50.0 (2/4)	—	20.0 (2/10)
宮崎	90.3 (28/31)	60.0 (3/5)	33.3 (1/3)	100.0 (6/6)	100.0 (1/1)	100.0 (4/4)	—	64.3 (9/14)
鹿児島	100.0 (4/4)	100.0 (1/1)	83.3 (5/6)	78.3 (18/23)	—	100.0 (3/3)	0.0 (0/1)	53.3 (8/15)
沖縄	90.0 (9/10)	100.0 (3/3)	—	100.0 (2/2)	—	—	—	—
全国	86.8 (1270/1463)	84.3 (161/191)	88.2 (255/289)	84.0 (335/399)	60.7 (17/28)	69.9 (107/153)	55.6 (10/18)	64.3 (252/392)

*都道府県別A-8の集計表の、選択肢1~8の各列の枠内に記載のカッコ内の分子、分母の内訳については、学校種別集計表A-8の備考欄に記載したものを、都道府県別単位で集計・表示したものである。

*なお、A-8の表において、対象が無かった項(A6で、不適合項目にマークのなかった項)に関しては、「—」(ハイフン)を記載した。

A-9 指導・助言を行っても改善されなかった項目を選んで下さい。(複数回答可)

	1. 遊離残留塩素	2. pH値	3. 大腸菌	4. 一般細菌	5. 有機物等	6. 濁度	7. 総トリハロメタン	8. 循環ろ過装置の処理水の濁度
北海道	0.0 (0/10)	—	0.0 (0/2)	0.0 (0/13)	—	0.0 (0/1)	—	0.0 (0/3)
青森	6.7 (1/15)	0.0 (0/2)	—	0.0 (0/2)	—	—	—	0.0 (0/3)
岩手	3.6 (1/28)	0.0 (0/2)	0.0 (0/2)	0.0 (0/6)	0.0 (0/2)	0.0 (0/3)	0.0 (0/1)	—
宮城	0.0 (0/1)	—	0.0 (0/7)	0.0 (0/16)	—	—	0.0 (0/3)	50.0 (2/4)
秋田	3.8 (1/26)	0.0 (0/2)	—	0.0 (0/3)	—	0.0 (0/1)	—	0.0 (0/2)
山形	0.0 (0/9)	—	0.0 (0/1)	0.0 (0/1)	—	0.0 (0/1)	—	0.0 (0/1)
福島	4.2 (1/24)	0.0 (0/3)	0.0 (0/1)	0.0 (0/5)	—	—	—	—
茨城	0.0 (0/5)	—	0.0 (0/8)	6.7 (1/15)	—	12.5 (1/8)	—	15.2 (5/33)
栃木	7.7 (1/13)	0.0 (0/3)	0.0 (0/1)	11.1 (1/9)	0.0 (0/1)	14.3 (1/7)	—	50.0 (4/8)
群馬	0.0 (0/17)	0.0 (0/4)	0.0 (0/2)	0.0 (0/2)	0.0 (0/1)	—	—	0.0 (0/1)
埼玉	11.1 (8/72)	25.0 (2/8)	0.0 (0/13)	0.0 (0/28)	0.0 (0/1)	0.0 (0/2)	0.0 (0/2)	9.1 (1/11)
千葉	2.2 (1/46)	0.0 (0/4)	0.0 (0/7)	3.4 (1/29)	0.0 (0/2)	23.5 (4/17)	0.0 (0/2)	18.4 (7/38)
東京	11.3 (18/159)	5.3 (1/19)	5.6 (1/18)	0.0 (0/33)	0.0 (0/2)	6.7 (1/15)	—	38.5 (5/14)
神奈川	9.8 (8/82)	0.0 (0/1)	2.0 (1/50)	2.6 (1/39)	100.0 (1/1)	0.0 (0/3)	—	9.1 (2/22)
新潟	0.0 (0/5)	0.0 (0/2)	—	—	—	0.0 (0/1)	—	0.0 (0/2)
富山	0.0 (0/10)	0.0 (0/1)	0.0 (0/8)	16.7 (1/6)	—	—	—	—
石川	0.0 (0/10)	0.0 (0/3)	—	0.0 (0/3)	—	—	—	0.0 (0/4)
福井	0.0 (0/10)	0.0 (0/1)	—	—	—	—	—	—
山梨	0.0 (0/2)	0.0 (0/2)	0.0 (0/2)	0.0 (0/5)	—	0.0 (0/2)	—	—
長野	13.8 (8/58)	16.7 (3/18)	0.0 (0/5)	0.0 (0/4)	—	0.0 (0/7)	0.0 (0/1)	25.0 (3/12)
岐阜	0.0 (0/5)	16.7 (1/6)	0.0 (0/4)	0.0 (0/6)	0.0 (0/1)	50.0 (1/2)	—	0.0 (0/3)
静岡	4.2 (2/48)	0.0 (0/6)	0.0 (0/11)	0.0 (0/18)	0.0 (0/2)	10.0 (1/10)	25.0 (1/4)	25.0 (6/24)
愛知	12.3 (18/146)	7.7 (3/39)	0.0 (0/9)	0.0 (0/13)	0.0 (0/4)	0.0 (0/10)	—	35.2 (19/54)
三重	0.0 (0/7)	—	0.0 (0/1)	0.0 (0/7)	—	0.0 (0/1)	—	28.6 (2/7)
滋賀	12.0 (3/25)	0.0 (0/4)	14.3 (1/7)	12.5 (1/8)	—	0.0 (0/4)	—	33.3 (9/27)
京都	9.1 (1/11)	0.0 (0/5)	0.0 (0/5)	0.0 (0/3)	—	0.0 (0/5)	—	20.0 (2/10)
大阪	11.5 (12/104)	0.0 (0/4)	0.0 (0/23)	5.0 (1/20)	0.0 (0/3)	12.5 (1/8)	0.0 (0/1)	28.6 (4/14)
兵庫	9.8 (13/133)	20.0 (1/5)	3.2 (1/31)	0.0 (0/5)	0.0 (0/2)	25.0 (1/4)	—	0.0 (0/6)
奈良	12.5 (2/16)	0.0 (0/1)	—	0.0 (0/4)	—	—	—	25.0 (1/4)
和歌山	8.3 (1/12)	0.0 (0/2)	—	0.0 (0/1)	—	—	—	0.0 (0/1)
鳥取	0.0 (0/7)	0.0 (0/5)	0.0 (0/2)	0.0 (0/2)	—	0.0 (0/1)	—	20.0 (1/5)
島根	0.0 (0/6)	0.0 (0/1)	—	—	—	—	—	0.0 (0/1)
岡山	0.0 (0/5)	—	0.0 (0/5)	0.0 (0/10)	0.0 (0/1)	0.0 (0/5)	—	0.0 (0/1)
広島	12.5 (3/24)	0.0 (0/4)	—	0.0 (0/2)	—	33.3 (1/3)	—	50.0 (3/6)
山口	4.0 (1/25)	0.0 (0/2)	0.0 (0/13)	0.0 (0/8)	0.0 (0/3)	33.3 (2/6)	—	20.0 (1/5)
徳島	0.0 (0/6)	0.0 (0/2)	0.0 (0/1)	0.0 (0/2)	—	50.0 (1/2)	—	33.3 (2/6)
香川	25.0 (3/12)	0.0 (0/2)	0.0 (0/2)	0.0 (0/9)	—	0.0 (0/2)	0.0 (0/1)	25.0 (2/8)
愛媛	0.0 (0/8)	0.0 (0/3)	—	0.0 (0/3)	—	—	0.0 (0/1)	0.0 (0/1)
高知	0.0 (0/15)	0.0 (0/4)	—	—	—	—	—	—
福岡	9.8 (11/112)	0.0 (0/6)	0.0 (0/11)	8.3 (1/12)	—	0.0 (0/5)	—	50.0 (1/2)
佐賀	8.3 (1/12)	0.0 (0/1)	0.0 (0/22)	0.0 (0/3)	—	0.0 (0/3)	0.0 (0/1)	0.0 (0/5)
長崎	4.2 (1/24)	50.0 (1/2)	0.0 (0/2)	0.0 (0/4)	—	100.0 (2/2)	—	0.0 (0/1)
熊本	16.7 (5/30)	0.0 (0/2)	0.0 (0/4)	0.0 (0/8)	0.0 (0/1)	0.0 (0/1)	—	0.0 (0/4)
大分	13.0 (3/23)	0.0 (0/1)	—	0.0 (0/1)	—	0.0 (0/4)	—	20.0 (2/10)
宮崎	9.7 (3/31)	40.0 (2/5)	0.0 (0/3)	0.0 (0/6)	0.0 (0/1)	0.0 (0/4)	—	7.1 (1/14)
鹿児島	0.0 (0/4)	0.0 (0/1)	0.0 (0/6)	8.7 (2/23)	—	0.0 (0/3)	0.0 (0/1)	40.0 (6/15)
沖縄	10.0 (1/10)	0.0 (0/3)	—	0.0 (0/2)	—	—	—	—
全国	9.0 (132/1463)	7.3 (14/191)	1.4 (4/289)	2.5 (10/399)	3.6 (1/28)	11.1 (17/153)	5.6 (1/18)	23.2 (91/392)

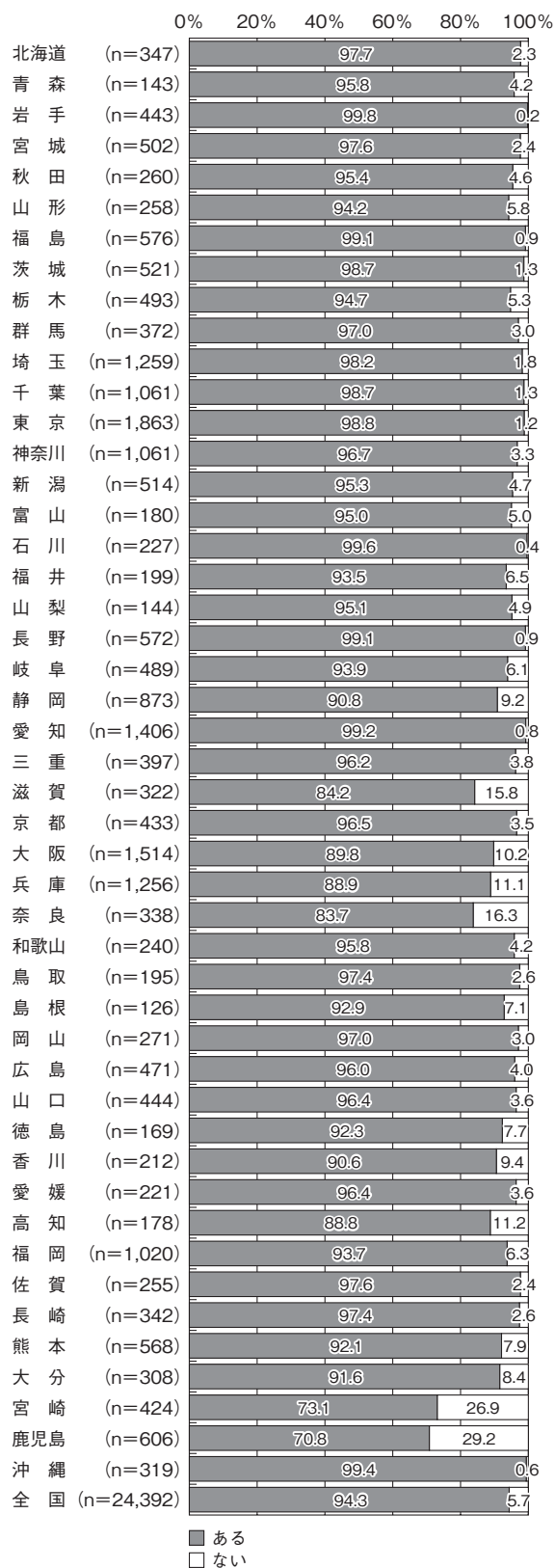
*都道府県別A-9の集計表の、選択肢1～8の各列の枠内に記載のカッコ内の分子、分母の内訳については、学校種別集計表A-9の備考欄に記載したものを、都道府県別単位で集計・表示したものである。

*なお、A-9の表において、対象が無かった項(A6で、不適合項目にマークのなかった項)に関しては、「—」(ハイフン)を記載した。

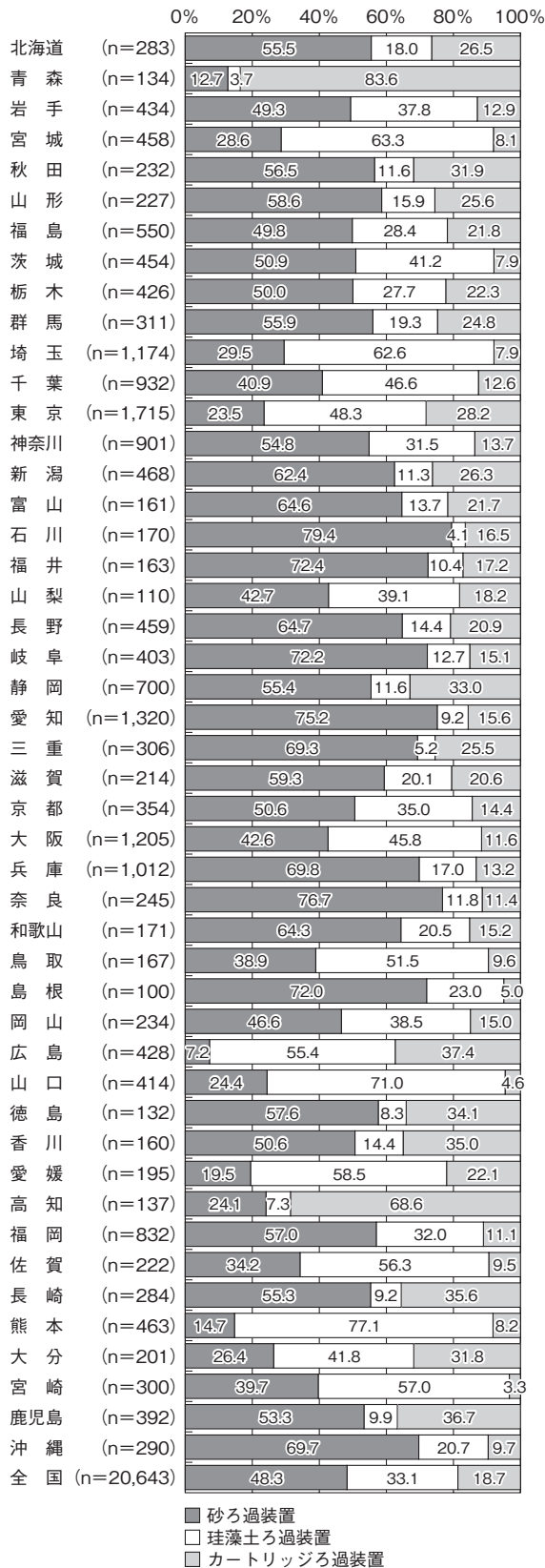
A-10 水質検査結果の記録を保存していましたか。(基準：5年間保存)



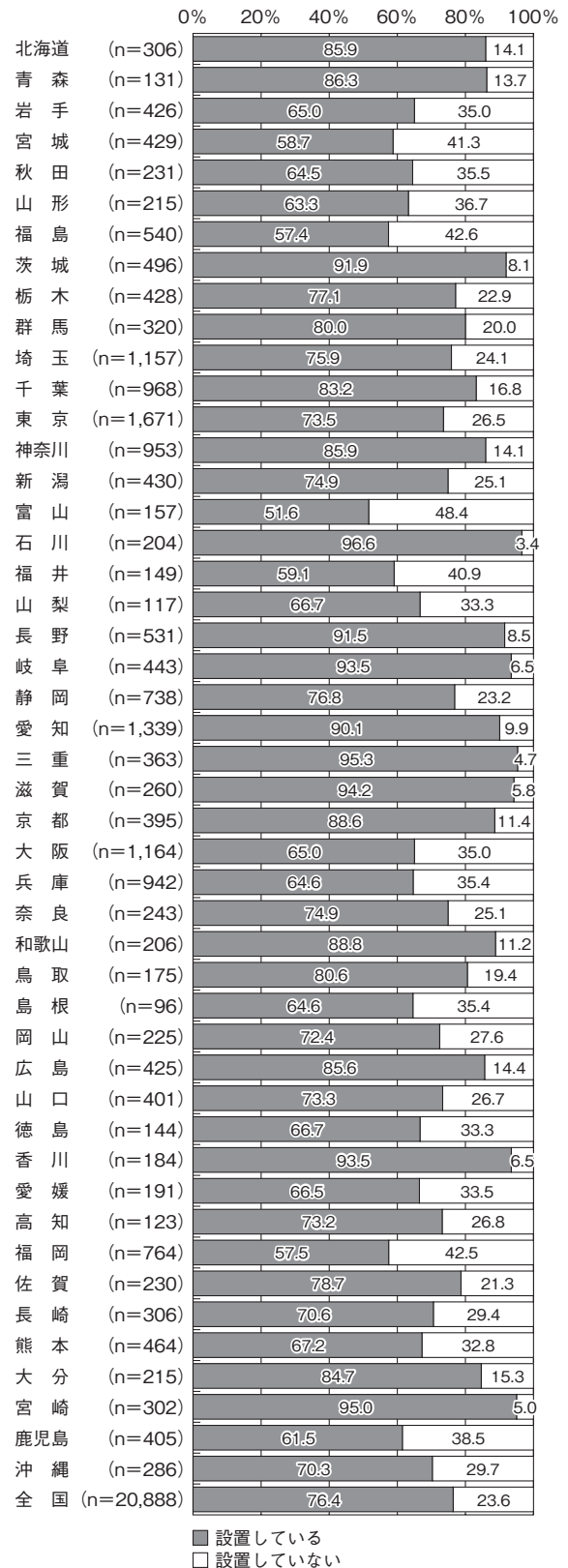
B-1 循環ろ過装置はありますか。



B-2 循環ろ過装置の種類について、該当するものを選んでください。



B-3 循環ろ過水の濁度検査用採水栓を設置していますか。



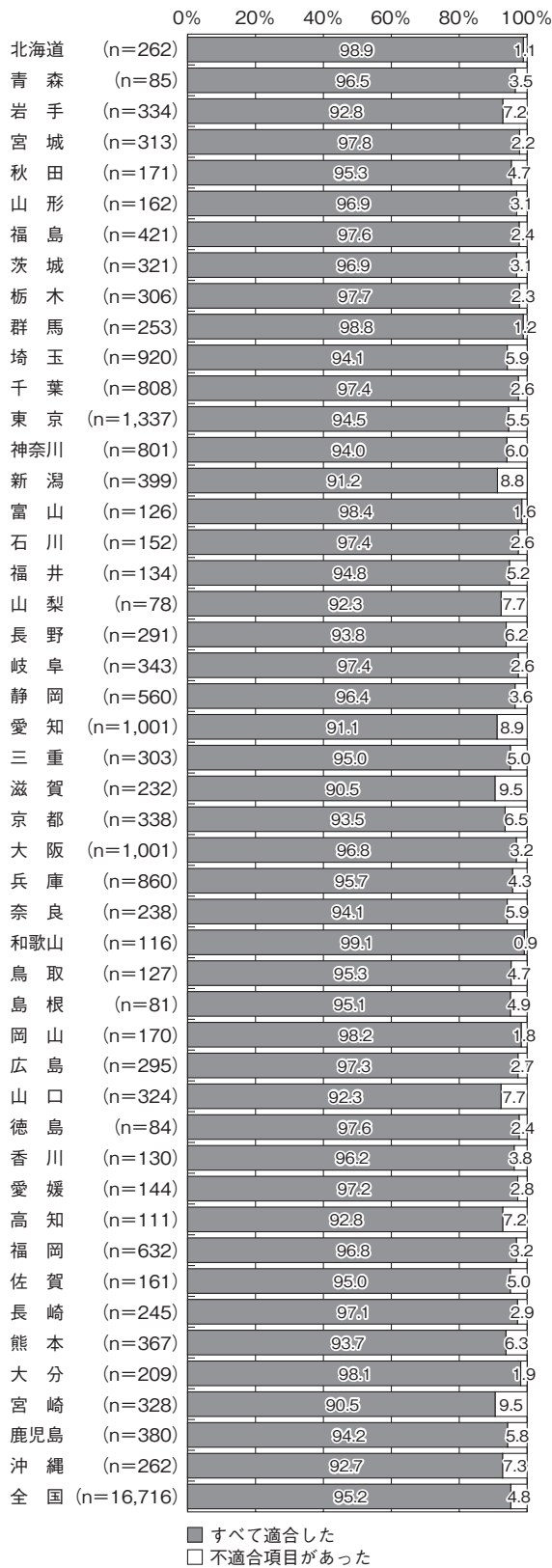
B-4 施設・設備について以下の項目の検査を行いましたか。(複数回答可)

	1. プール本体の衛生状況等	2. 浄化設備の管理	3. 消毒設備・塩素の注入装置	4. 行わなかった
北海道(n=329)	91.5	63.2	64.1	7.3
青森(n=142)	81.7	70.4	64.8	13.4
岩手(n=437)	87.2	68.2	64.5	7.6
宮城(n=477)	86.0	59.7	60.0	10.5
秋田(n=256)	89.1	68.8	68.4	5.9
山形(n=254)	85.4	67.3	64.6	8.7
福島(n=567)	88.9	74.3	69.0	4.9
茨城(n=506)	87.9	65.2	56.9	9.1
栃木(n=469)	82.7	59.7	59.1	10.9
群馬(n=353)	90.4	66.0	63.7	3.7
埼玉(n=1,233)	91.2	71.8	59.0	5.1
千葉(n=1,033)	91.4	69.9	57.5	3.9
東京(n=1,788)	89.7	61.4	63.7	8.3
神奈川(n=1,026)	89.8	61.5	61.7	5.8
新潟(n=508)	94.9	74.4	66.3	3.3
富山(n=176)	92.0	63.6	72.7	5.7
石川(n=218)	95.0	68.3	65.1	3.7
福井(n=190)	84.7	63.2	52.1	11.1
山梨(n=134)	83.6	45.5	54.5	10.4
長野(n=554)	86.8	57.2	54.0	9.9
岐阜(n=469)	90.6	75.7	73.1	4.7
静岡(n=842)	83.1	63.2	62.1	9.9
愛知(n=1,384)	90.8	62.3	59.8	8.0
三重(n=384)	96.1	72.9	63.0	1.8
滋賀(n=313)	93.0	59.1	60.1	5.8
京都(n=425)	94.1	74.4	63.5	4.9
大阪(n=1,443)	90.2	49.3	45.3	7.0
兵庫(n=1,201)	85.8	54.4	58.4	9.3
奈良(n=321)	90.3	60.7	58.3	6.5
和歌山(n=221)	82.8	59.3	52.5	10.4
鳥取(n=187)	92.0	74.3	62.6	4.8
島根(n=121)	81.0	70.2	66.1	11.6
岡山(n=257)	73.5	59.9	53.7	16.7
広島(n=463)	84.4	66.7	53.6	9.5
山口(n=432)	86.6	60.9	57.4	8.1
徳島(n=158)	81.0	47.5	48.1	11.4
香川(n=202)	87.1	59.4	60.9	8.9
愛媛(n=215)	85.6	80.0	77.2	4.7
高知(n=177)	82.5	51.4	58.8	9.6
福岡(n=961)	85.2	54.4	58.9	9.6
佐賀(n=244)	85.2	68.4	67.6	6.6
長崎(n=332)	91.0	61.1	59.0	4.8
熊本(n=536)	88.8	58.0	61.2	6.9
大分(n=304)	89.5	50.0	52.0	7.6
宮崎(n=415)	94.0	54.9	55.9	4.3
鹿児島(n=578)	84.6	50.5	48.1	10.6
沖縄(n=310)	96.8	60.3	68.7	1.6
全国(n=23,545)	88.6	62.3	59.7	7.4

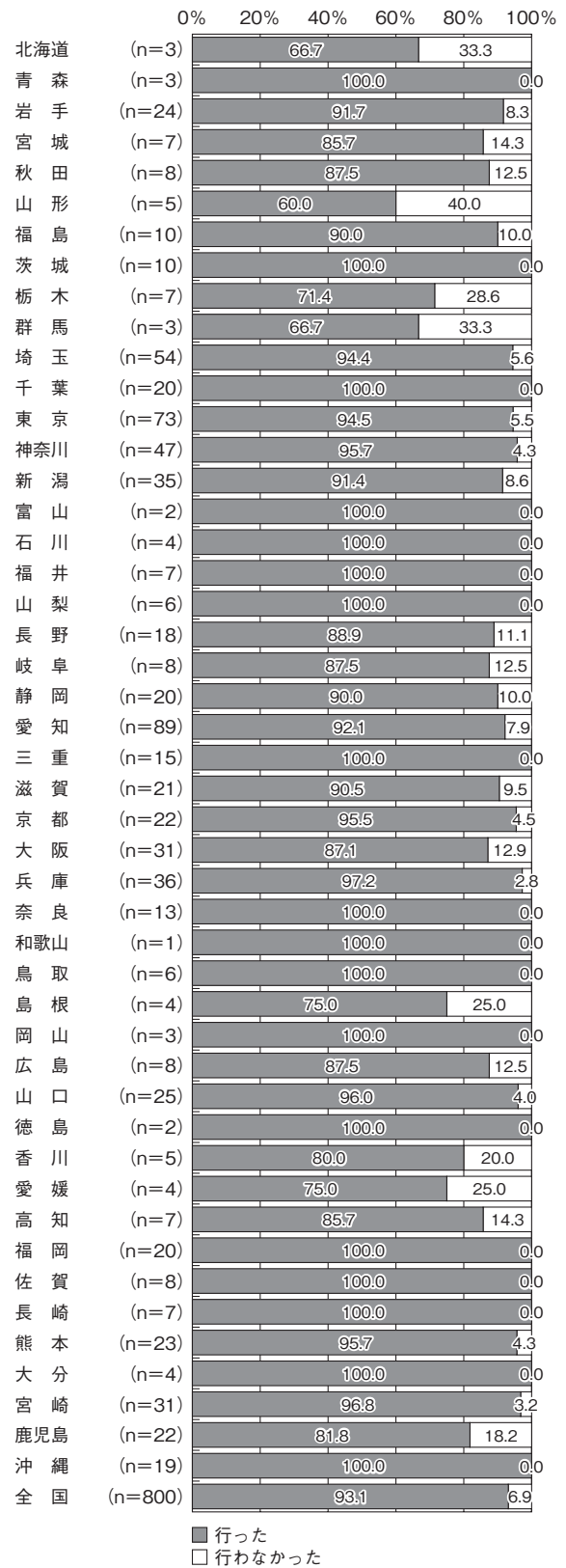
B-5 屋内プールがある学校にお聞きします。以下の項目の検査を行いましたか。(複数回答可)

	1. 空気中の二酸化炭素	2. 空気中の塩素ガス	3. 水平面照度	4. 行わなかった
北海道(n=143)	13.3	10.5	10.5	82.5
青森(n=4)	25.0	25.0	25.0	75.0
岩手(n=37)	24.3	10.8	16.2	75.7
宮城(n=4)	0.0	0.0	0.0	100.0
秋田(n=2)	50.0	0.0	50.0	50.0
山形(n=6)	16.7	0.0	0.0	83.3
福島(n=12)	0.0	0.0	8.3	91.7
茨城(n=5)	60.0	40.0	20.0	40.0
栃木(n=8)	25.0	25.0	25.0	75.0
群馬(n=9)	22.2	22.2	11.1	66.7
埼玉(n=21)	28.6	28.6	38.1	61.9
千葉(n=22)	50.0	50.0	50.0	50.0
東京(n=72)	70.8	50.0	30.6	23.6
神奈川(n=23)	52.2	60.9	56.5	34.8
新潟(n=10)	70.0	70.0	80.0	20.0
富山(n=4)	50.0	50.0	75.0	25.0
石川(n=7)	14.3	0.0	0.0	85.7
福井(n=1)	100.0	100.0	100.0	0.0
山梨(n=12)	16.7	16.7	25.0	66.7
長野(n=14)	14.3	21.4	0.0	78.6
岐阜(n=6)	50.0	33.3	33.3	50.0
静岡(n=6)	0.0	0.0	0.0	100.0
愛知(n=11)	54.5	9.1	18.2	45.5
三重(n=4)	0.0	0.0	0.0	100.0
滋賀(n=2)	0.0	0.0	0.0	100.0
京都(n=9)	44.4	22.2	44.4	55.6
大阪(n=11)	18.2	18.2	0.0	81.8
兵庫(n=11)	9.1	0.0	0.0	90.9
奈良(n=2)	50.0	50.0	50.0	50.0
和歌山(n=2)	0.0	0.0	0.0	100.0
鳥取(n=1)	0.0	0.0	0.0	100.0
島根(n=3)	0.0	0.0	0.0	100.0
岡山(n=2)	50.0	0.0	50.0	50.0
広島(n=6)	50.0	50.0	50.0	50.0
山口(n=6)	50.0	16.7	50.0	33.3
徳島(n=0)	0.0	0.0	0.0	0.0
香川(n=0)	0.0	0.0	0.0	0.0
愛媛(n=1)	0.0	0.0	0.0	100.0
高知(n=1)	0.0	0.0	0.0	100.0
福岡(n=10)	10.0	10.0	10.0	90.0
佐賀(n=3)	0.0	0.0	0.0	100.0
長崎(n=4)	50.0	0.0	50.0	50.0
熊本(n=22)	4.5	4.5	13.6	86.4
大分(n=5)	0.0	0.0	0.0	100.0
宮崎(n=5)	40.0	0.0	40.0	60.0
鹿児島(n=22)	22.7	9.1	22.7	63.6
沖縄(n=19)	21.1	21.1	15.8	73.7
全国(n=590)	29.2	21.7	21.9	65.9

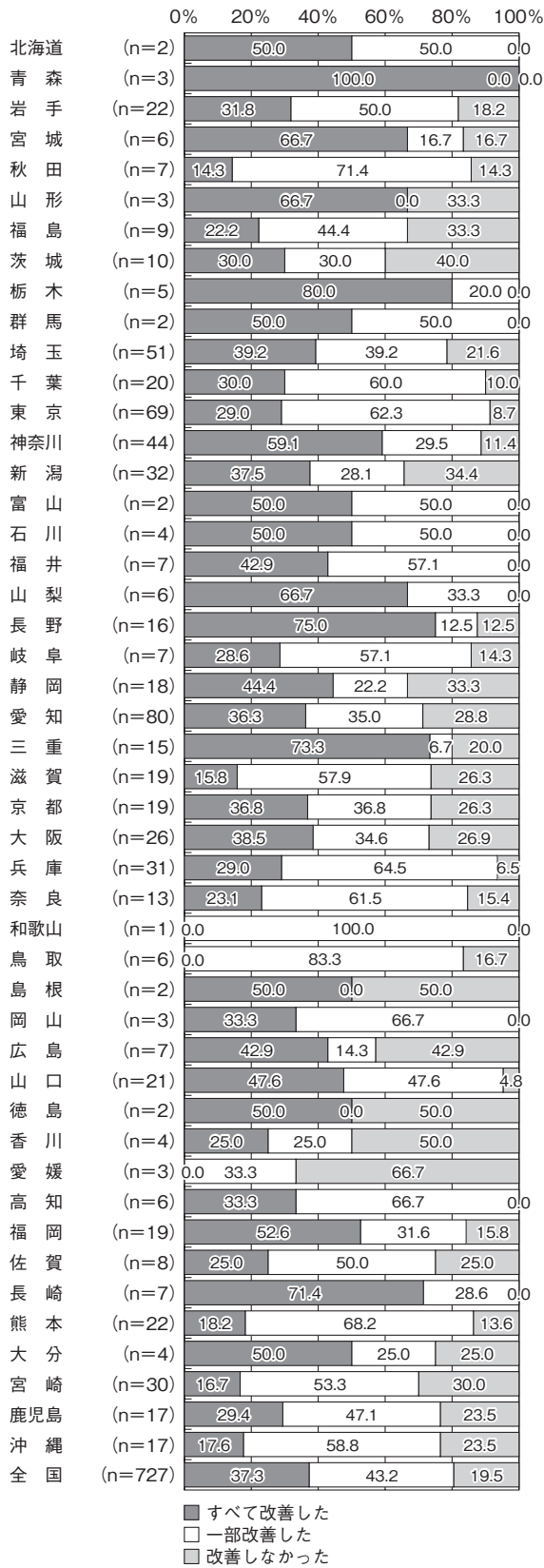
B-6 施設・設備の基準に適合しましたか。



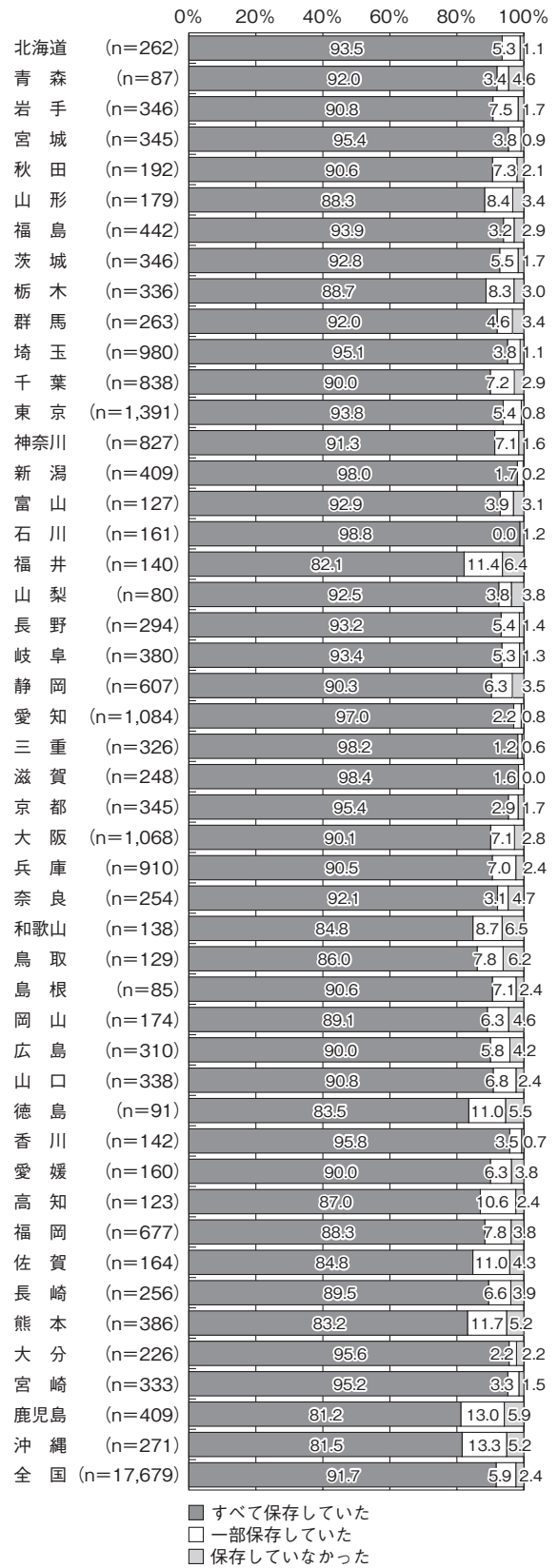
B-7 不適合項目について、指導・助言を行いましたか。



B-8 指導・助言によって改善しましたか。



B-9 施設・設備検査結果の記録を保存していましたか。(基準：5年間保存)



C-1 水質について以下の項目の点検を行いましたか。(複数回答可)

	1. 水中の危険物、異常物の有無	2. 遊離残留塩素	3. pH値	4. 透明度	5. 行わなかった
北海道(n=345)	88.1	95.9	71.0	66.1	2.3
青森(n=141)	94.3	96.5	85.1	80.9	2.8
岩手(n=442)	94.6	98.9	44.8	82.6	0.7
宮城(n=500)	96.0	95.4	73.6	80.4	1.8
秋田(n=257)	91.4	95.7	32.7	66.1	1.9
山形(n=258)	95.3	96.5	64.7	85.3	1.9
福島(n=579)	96.0	98.3	67.0	77.4	0.9
茨城(n=520)	93.1	94.4	43.7	65.6	2.7
栃木(n=489)	92.4	96.9	48.5	75.3	1.4
群馬(n=367)	94.3	97.3	76.3	79.0	1.1
埼玉(n=1,248)	94.0	97.6	65.0	78.7	0.8
千葉(n=1,065)	94.4	96.2	58.5	72.7	1.6
東京(n=1,826)	92.6	96.3	77.2	75.2	1.9
神奈川(n=1,047)	92.0	95.1	60.8	68.5	2.2
新潟(n=509)	93.5	91.6	60.3	67.4	1.8
富山(n=178)	93.3	98.3	76.4	73.0	0.6
石川(n=225)	90.7	95.6	73.3	76.4	3.6
福井(n=198)	93.9	92.4	71.2	68.7	2.5
山梨(n=139)	94.2	97.1	72.7	79.9	2.2
長野(n=565)	92.4	97.0	54.2	73.6	1.8
岐阜(n=488)	94.3	96.5	80.5	80.7	1.0
静岡(n=869)	94.7	96.8	56.6	66.3	0.7
愛知(n=1,399)	92.4	97.4	92.4	74.1	1.2
三重(n=390)	94.4	97.2	80.5	81.8	2.1
滋賀(n=314)	87.3	93.6	50.6	58.3	2.9
京都(n=431)	92.3	97.2	72.9	76.3	1.9
大阪(n=1,504)	92.6	97.1	80.1	78.6	1.1
兵庫(n=1,243)	91.6	95.6	54.3	71.3	1.4
奈良(n=329)	90.9	95.4	66.3	69.6	1.8
和歌山(n=229)	93.4	96.9	62.4	68.1	1.7
鳥取(n=191)	94.8	96.9	72.3	72.3	0.5
島根(n=129)	88.4	89.9	76.0	77.5	7.8
岡山(n=273)	94.9	96.7	79.5	83.2	2.6
広島(n=467)	89.7	95.1	70.4	68.5	3.4
山口(n=443)	92.1	96.6	72.9	69.3	0.5
徳島(n=171)	96.5	97.1	59.6	82.5	0.0
香川(n=211)	92.4	96.7	70.6	69.7	2.4
愛媛(n=222)	90.5	96.8	72.5	71.6	1.4
高知(n=183)	80.3	93.4	44.3	62.3	3.8
福岡(n=1,017)	91.5	96.1	67.9	78.0	1.6
佐賀(n=256)	94.1	97.3	85.5	78.5	0.8
長崎(n=344)	89.8	97.1	58.1	65.4	2.3
熊本(n=564)	95.2	95.7	47.0	66.8	0.9
大分(n=310)	84.2	94.2	61.9	77.4	1.9
宮崎(n=423)	92.4	98.6	95.0	84.9	0.2
鹿児島(n=607)	94.9	96.5	35.9	74.8	1.5
沖縄(n=318)	95.3	99.1	88.1	80.2	0.0
全国(n=24,223)	92.7	96.4	67.0	74.1	1.6

C-2 附属施設・設備について以下の項目の点検を行いましたか。(複数回答可)

	1. 排水口の安全確認	2. 循環水取入れ口の安全確認	3. 柵の安全確認	4. 行わなかった
北海道(n=338)	88.8	80.5	47.0	7.4
青森(n=139)	88.5	83.5	83.5	6.5
岩手(n=428)	90.9	82.2	77.1	3.5
宮城(n=490)	92.9	81.6	73.9	3.1
秋田(n=252)	88.9	79.8	78.2	5.2
山形(n=251)	92.4	78.9	75.7	4.4
福島(n=567)	96.8	87.1	87.5	1.9
茨城(n=503)	90.5	83.1	73.2	6.2
栃木(n=470)	89.1	79.4	76.4	5.7
群馬(n=355)	94.6	81.4	78.6	2.8
埼玉(n=1,224)	93.2	83.6	76.9	4.3
千葉(n=1,037)	95.5	82.8	76.2	3.6
東京(n=1,786)	90.5	78.5	66.7	6.4
神奈川(n=1,026)	88.0	77.8	75.0	6.3
新潟(n=502)	92.6	76.5	74.1	2.8
富山(n=175)	86.3	70.9	74.3	7.4
石川(n=213)	91.5	83.6	72.8	4.7
福井(n=192)	83.3	76.6	75.0	12.0
山梨(n=130)	81.5	77.7	66.2	11.5
長野(n=545)	84.2	78.5	69.2	9.9
岐阜(n=462)	90.0	80.3	73.4	6.1
静岡(n=838)	90.0	74.3	73.7	5.4
愛知(n=1,378)	91.5	80.0	66.7	5.7
三重(n=382)	85.9	74.9	74.3	8.6
滋賀(n=308)	85.4	65.3	66.2	9.4
京都(n=418)	91.9	76.3	66.3	5.5
大阪(n=1,466)	91.8	72.2	61.6	5.7
兵庫(n=1,184)	88.3	72.5	70.1	7.0
奈良(n=323)	92.0	74.3	66.3	5.6
和歌山(n=206)	85.9	76.2	70.9	7.8
鳥取(n=185)	84.3	77.3	74.6	6.5
島根(n=124)	85.5	74.2	72.6	10.5
岡山(n=266)	90.2	81.2	78.6	7.5
広島(n=458)	91.0	79.0	69.7	5.2
山口(n=429)	93.0	80.9	75.5	3.7
徳島(n=159)	91.2	77.4	79.2	4.4
香川(n=202)	81.7	71.3	66.3	12.9
愛媛(n=218)	93.1	80.7	73.9	4.6
高知(n=172)	78.5	54.1	52.3	14.5
福岡(n=971)	85.9	67.1	67.5	7.6
佐賀(n=240)	89.2	81.7	75.8	3.3
長崎(n=326)	90.2	75.8	66.6	5.8
熊本(n=542)	91.1	71.4	75.8	5.9
大分(n=298)	84.6	68.8	66.4	9.4
宮崎(n=419)	94.0	53.9	74.2	2.9
鹿児島(n=585)	94.0	65.8	81.2	3.9
沖縄(n=305)	93.1	83.0	68.9	2.3
全国(n=23,487)	90.4	76.7	71.5	5.8

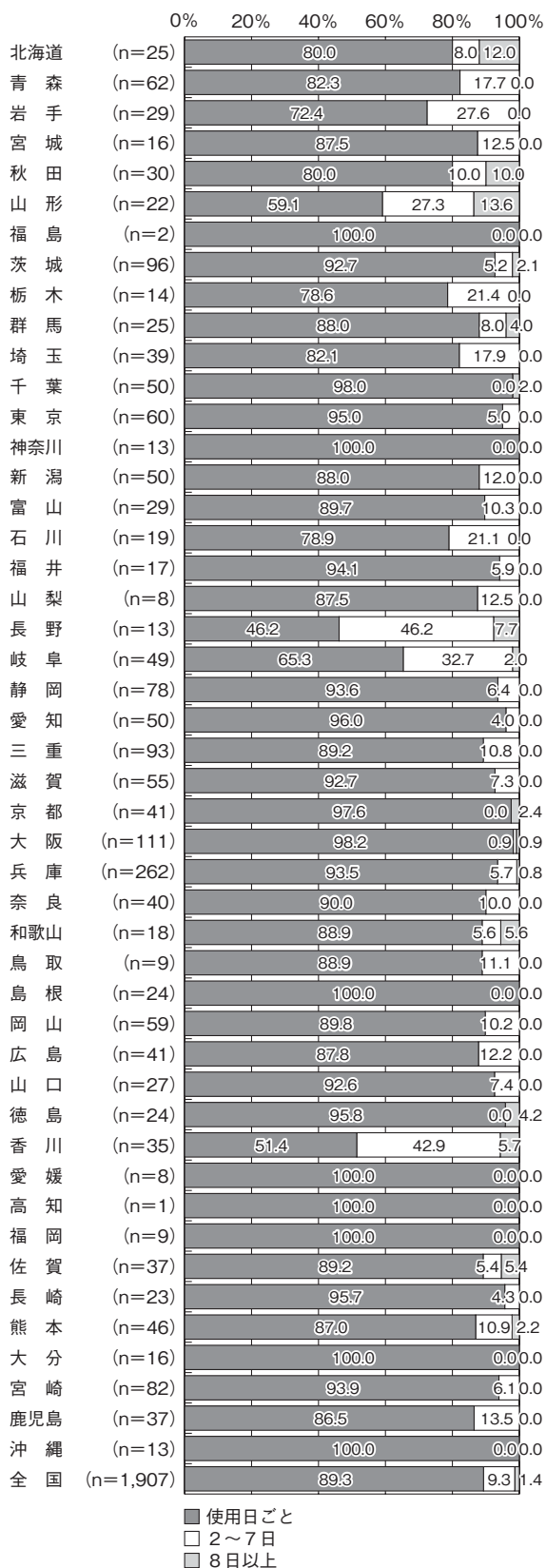
C-3 日常点検結果について以下の項目の記録を保存していましたか。(複数回答可)

	1. 水質	2. 附属施設・設備等	3. 塩素剤等の在庫管理	4. 保存していなかった
北海道(n=333)	94.9	62.2	66.1	2.1
青森(n=138)	92.0	67.4	73.2	5.1
岩手(n=440)	96.6	52.5	56.8	2.3
宮城(n=488)	94.5	64.1	65.4	4.1
秋田(n=252)	89.3	49.2	57.1	7.1
山形(n=255)	96.9	60.0	66.7	2.7
福島(n=571)	98.4	68.5	54.8	1.6
茨城(n=503)	90.9	52.9	59.2	4.0
栃木(n=475)	93.5	49.3	53.9	3.8
群馬(n=360)	97.8	59.2	65.8	1.1
埼玉(n=1,228)	97.8	66.5	61.3	1.2
千葉(n=1,027)	96.2	58.2	63.8	1.8
東京(n=1,774)	97.0	61.3	61.2	1.2
神奈川(n=1,020)	94.2	57.1	64.6	2.5
新潟(n=502)	97.6	69.3	72.1	0.8
富山(n=174)	97.1	58.6	55.7	2.3
石川(n=212)	93.9	58.0	57.5	3.3
福井(n=194)	96.9	42.8	57.2	1.0
山梨(n=133)	91.0	57.9	61.7	7.5
長野(n=545)	93.9	58.5	66.6	2.0
岐阜(n=484)	97.1	58.3	50.0	1.9
静岡(n=849)	95.8	49.9	53.6	2.2
愛知(n=1,372)	97.5	64.9	64.4	1.2
三重(n=383)	96.1	58.2	53.8	2.9
滋賀(n=301)	93.7	53.8	60.5	3.0
京都(n=419)	96.9	59.4	54.7	1.4
大阪(n=1,462)	96.0	47.8	56.5	2.1
兵庫(n=1,205)	95.1	47.0	54.4	3.2
奈良(n=319)	94.4	44.8	53.3	4.1
和歌山(n=212)	92.9	52.8	63.7	3.3
鳥取(n=188)	96.3	34.0	34.6	2.1
島根(n=129)	94.6	53.5	49.6	3.9
岡山(n=270)	97.0	46.3	49.6	1.9
広島(n=444)	96.6	51.6	55.0	1.8
山口(n=439)	97.9	48.7	50.1	0.7
徳島(n=162)	96.3	43.8	51.2	3.1
香川(n=205)	94.1	59.0	59.5	1.5
愛媛(n=220)	95.0	58.2	55.5	3.6
高知(n=164)	93.9	25.6	48.8	1.8
福岡(n=983)	93.9	48.5	59.9	3.8
佐賀(n=248)	96.0	52.4	48.8	2.8
長崎(n=328)	92.4	53.0	62.8	3.0
熊本(n=551)	94.6	48.6	45.4	3.1
大分(n=288)	85.4	52.8	71.9	4.9
宮崎(n=421)	96.2	50.4	77.7	1.4
鹿児島(n=588)	94.2	51.9	51.2	3.4
沖縄(n=309)	97.4	57.9	60.2	1.6
全国(n=23,567)	95.5	55.5	59.0	2.4

D-1 水の浄化についてお聞きます。(複数回答可)

	1. 塩素注入装置がある	2. 直接塩素剤を投入している	3. ろ過装置がある	4. 浄化をしていない
北海道(n=25)	8.0	44.0	4.0	52.0
青森(n=61)	3.3	44.3	0.0	57.4
岩手(n=29)	0.0	79.3	13.8	24.1
宮城(n=15)	0.0	33.3	13.3	60.0
秋田(n=30)	0.0	56.7	6.7	43.3
山形(n=22)	0.0	81.8	27.3	22.7
福島(n=2)	0.0	0.0	0.0	100.0
茨城(n=93)	1.1	77.4	0.0	22.6
栃木(n=14)	0.0	100.0	0.0	14.3
群馬(n=26)	0.0	73.1	3.8	30.8
埼玉(n=40)	2.5	82.5	5.0	30.0
千葉(n=50)	0.0	86.0	2.0	16.0
東京(n=58)	0.0	93.1	0.0	8.6
神奈川(n=13)	0.0	53.8	0.0	46.2
新潟(n=50)	0.0	88.0	10.0	16.0
富山(n=29)	3.4	72.4	0.0	34.5
石川(n=19)	0.0	78.9	0.0	21.1
福井(n=17)	0.0	82.4	0.0	17.6
山梨(n=8)	0.0	87.5	0.0	25.0
長野(n=13)	0.0	92.3	23.1	15.4
岐阜(n=49)	2.0	91.8	20.4	4.1
静岡(n=78)	0.0	82.1	2.6	16.7
愛知(n=50)	4.0	92.0	4.0	10.0
三重(n=93)	1.1	82.8	6.5	20.4
滋賀(n=55)	1.8	90.9	3.6	9.1
京都(n=41)	0.0	90.2	4.9	9.8
大阪(n=111)	0.0	92.8	1.8	9.9
兵庫(n=263)	2.3	86.3	6.5	12.9
奈良(n=39)	5.1	79.5	0.0	20.5
和歌山(n=19)	0.0	94.7	5.3	5.3
鳥取(n=9)	0.0	100.0	0.0	0.0
島根(n=23)	0.0	39.1	0.0	60.9
岡山(n=59)	0.0	76.3	0.0	23.7
広島(n=41)	7.3	82.9	2.4	9.8
山口(n=25)	0.0	68.0	0.0	36.0
徳島(n=24)	4.2	66.7	4.2	37.5
香川(n=35)	5.7	88.6	20.0	0.0
愛媛(n=8)	0.0	75.0	25.0	25.0
高知(n=1)	0.0	100.0	0.0	0.0
福岡(n=9)	0.0	44.4	0.0	55.6
佐賀(n=36)	5.6	38.9	8.3	52.8
長崎(n=23)	0.0	39.1	8.7	56.5
熊本(n=44)	6.8	70.5	4.5	25.0
大分(n=16)	0.0	50.0	0.0	56.3
宮崎(n=84)	0.0	92.9	0.0	7.1
鹿児島(n=36)	0.0	75.0	5.6	22.2
沖縄(n=11)	9.1	18.2	0.0	81.8
全国(n=1,896)	1.7	78.9	4.8	21.6

D-2 プール水の換水についてお聞きします。



E-1 (公財)日本学校保健会が発行している「学校における水泳プールの保健衛生管理(平成28年度改訂)」の活用状況についてお聞きします。

